

2019/2020

SAJ アルペン委員会

競技ハンドブック

公益財団法人 全日本スキー連盟 (Ski Association of Japan, SAJ)
競技本部 技術・運営部 アルペン委員会 (Alpine Committee)

アルペン技術・運営ハンドブック

目 次

組織	2018-19 競技本部アルペン委員会関係組織図	・ ・ ・ ・ ・	1		
	アルペン委員会及びワーキンググループ	・ ・ ・ ・ ・	2		
Division 2	ナショナルチームメンバー	・ ・ ・ ・ ・	3		
	ナショナルチームスタッフ	・ ・ ・ ・ ・	4		
	ワールドカップカレンダー	・ ・ ・ ・ ・	5	～	6
	海外FIS大会参加・許可基準	・ ・ ・ ・ ・	7	～	9
ユース	ユース大会開催要領	・ ・ ・ ・ ・	10	～	12
	各加盟団体ジュニアオリンピックK1参加枠	・ ・ ・ ・ ・	13		
大会運営	スキー用品国内規定	・ ・ ・ ・ ・	14	～	19
	SAJ公認大会カレンダー	・ ・ ・ ・ ・	20	～	21
	公認大会開催制限	・ ・ ・ ・ ・	22		
	SAJ公認大会出場資格	・ ・ ・ ・ ・	23	～	24
	派遣TD一覧	・ ・ ・ ・ ・	25	～	32
	主要大会派遣役員一覧	・ ・ ・ ・ ・	33		
	マテリアルコントロール機材輸送計画	・ ・ ・ ・ ・	34		
	雪不足等による公認大会中止手順	・ ・ ・ ・ ・	35	～	36
計時・計算	SAJポイントペナルティー表	・ ・ ・ ・ ・	37		
	ポイント更新カレンダー	・ ・ ・ ・ ・	38		
	アルペンSAJポイント計算方法	・ ・ ・ ・ ・	39		
	D S-D F-D Q チェックリスト	・ ・ ・ ・ ・	40		
	テクニカルデータ確認書	・ ・ ・ ・ ・	41		
コース公認	公認コース 一覧 スラローム	・ ・ ・ ・ ・	42	～	45
	公認コース 一覧 ジャイアントスラローム	・ ・ ・ ・ ・	46	～	49
	公認コース 一覧 スーパーG	・ ・ ・ ・ ・	50		
	公認コース 一覧 ダウンヒル	・ ・ ・ ・ ・	51		
	SAJコース公認手続	・ ・ ・ ・ ・	52		
	FISコース公認手続	・ ・ ・ ・ ・	53		
(TD)	アルペンTD 受験手順	・ ・ ・ ・ ・	54		
	アルペンTD検定 申込書兼推薦書 (様式)	・ ・ ・ ・ ・	55		
	公認技術代表アルペン部細則 (改正版)	・ ・ ・ ・ ・	56		
	SAJ-TD旅費精算書	・ ・ ・ ・ ・	57		
(セッター)	セッター小委員会事業計画	・ ・ ・ ・ ・	58		
	公認セッター資格受験手順	・ ・ ・ ・ ・	59		
	A級セッター検定実務終了報告書 (様式)	・ ・ ・ ・ ・	60		
	SAJ A級セッター規約 (抜粋)	・ ・ ・ ・ ・	61		
	SAJ-A級大会コースセッター指名申し合わせ	・ ・ ・ ・ ・	62		
競技者登録	SAJ競技者登録宣誓書	・ ・ ・ ・ ・	63		
	FIS競技者登録宣誓書	・ ・ ・ ・ ・	64		
	FIS競技者登録宣誓書 (和訳)	・ ・ ・ ・ ・	65	～	67
その他	FIS脳震盪ガイドライン	・ ・ ・ ・ ・	68	～	76
	アルペン委員会ディレクトリー	・ ・ ・ ・ ・	77		

競技本部組織機構図
令和元年10月20日現在

競技本部			
本部長	皆川 賢太郎		
副本部長	斉藤 智治	副本部長	中村 実彦
理事	原田 雅彦	理事	若月 等
理事	富田 政利	理事	若山 泰生
理事	祐川 亮	理事	長田 一政

NTC活用推進室		
室長	皆川 賢太郎	
斉藤 智治	原田 雅彦	若山 泰生
治部 忠重	津田 健太郎	上島 しのぶ
鶴岡 剣太郎	遠藤 尚	吉田 真
高野 弥寸志	長岡 英明	

※Div1：大倉山ジャンプ競技場/白馬ジャンプ競技場・クロカン競技場
※Div2：菅平高原
※Div4：青森スプリング・東北クエスト

強化部
競技本部長 皆川 賢太郎
競技副本部長 斉藤 智治

情報・医・科学部
担当理事 皆川 賢太郎
部長 石毛 美介
副部長 夏見 円
アンチドーピング
鈴木 聡 大塚 祥子
白土 貴史 杉原 健彦
科学 / 情報
吉岡 伸輔 長島 康敬
吉久 武志 友岡 和彦
藤田 香也 白川 尊則
小宮根文子 伊藤 穰
ドクター
渡邊 耕太 古賀 英之
奥脇 透 藤木 崇史
田畑 尚吾 武田 友孝
川上 良明 寺本 篤史
相澤 充 藤巻 良昌
後藤 和海 勝田 益史
トレーナー
吉田 真 菊池 拓
高川 美奈 柏木 久美子
谷口 圭吾 伊藤 秀吉
綿谷美佐子 安岡 淳智

技術・運営部
競技本部長 皆川 賢太郎
競技副本部長 中村 実彦

国際委員会		
村重 敏彰	中村 実彦	斉藤 智治
宮平 秀治	樺村 祐	阿部 雅司
鯉沢 克仁	根津 修平	浦木 健太
加藤 清幸	田中 千香子	上島 しのぶ
LEE Ponzio	高尾 千穂	中村 克
五十嵐 幸太	浦木 麻子	古賀 英之

※皆川 賢太郎
※澤野 博

Division 1
ジャンプチーム コンバインドチーム クロスカントリーチーム
担当理事(JP-NC) 斉藤 智治
担当理事(JP-NC) 原田 雅彦
担当理事(CO) 祐川 亮
ジャンプ男子 ヘッドコーチ 宮平 秀治
ジャンプ女子 チーフコーチ 荒澤 徹
ジャンプ セクレタリー 遠藤 晃太
コンバインド ヘッドコーチ 河野 孝典
コンバインド セクレタリー 佐藤 友紀
クロスカントリー ヘッドコーチ 鯉沢 克仁
クロスカントリー アシスタントコーチ 山岸 修
クロスカントリー セクレタリー 根津 修平

国内強化普及委員会

Division 2
アルペン・アルペンボードチーム
担当理事 中村 実彦
アルペン ヘッドコーチ 浦木 健太
スノーボードアルペン ヘッドコーチ 鶴岡 剣太郎
スノーボードアルペン セクレタリー 長岡 英明

国内強化普及委員会

Division 3
モーグル・エアリアルチーム スキークロス・スノーボードクロスチーム
担当理事(MO) 長田 一政
担当理事(AE) 富田 政利
担当理事(SX-SBX) 若山 泰生
モーグル ヘッドコーチ 城 勇太
モーグル セクレタリー 片岡 義穂
エアリアル ヘッドコーチ 綿貫 雅弘
スキークロス ヘッドコーチ 瀬澤 宏臣
スノーボードクロス ヘッドコーチ 五十嵐 幸太
スキークロス・スノーボードクロス セクレタリー 村野 友紀

国内強化普及委員会

Division 4
ハーフパイプチーム スロープスタイル・ビッグエアチーム
担当理事 皆川 賢太郎
フリースタイルハーフパイプ・スロープスタイル ヘッドコーチ 津田 健太郎
スロープスタイル・ハーフパイプ ヘッドコーチ 治部 忠重
スロープスタイル・ビッグエア ヘッドコーチ (セクレタリー) 上島 しのぶ

国内強化普及委員会

ジャンプ委員会
担当理事 斉藤 智治
担当理事 原田 雅彦
委員長 西川 亮
副委員長 FIS担当 樺村 祐
機要専任担当 井上 隆一
設計担当 長南 広基
マテリアル担当 高橋 雅彦
委員 熊谷 隆史
委員 菅野 範弘
委員 森 敏
委員 正木 晋三
委員 石戸谷 洋平
委員 久保田三知男
委員 佐藤 貴
委員 木村 正樹
委員 佐藤 喜真

コンバインド委員会
担当理事 斉藤 智治
委員長 正木 晋三
副委員長 長南 広基
FIS担当 阿部 雅司
大会運営担当 中村 光忠
ルール担当 三ヶ田 礼一
マテリアル担当 丸山 寿明

クロスカントリー委員会
担当理事 長田 一政
委員長 中村 堅
副委員長 池田 幹雄
FIS担当委員 池田 幹雄
FIS担当委員 鯉沢 克仁
施設担当委員 市川 昭
施設担当委員 安村 実彦
計算委員担当 山本 国彦
コース公認 中村 堅
コース公認 池田 幹雄
TD担当、ルール 中村 堅
TD担当、ルール 山本 国彦

アルペン委員会
担当理事 中村 実彦
委員長 加藤 清幸
TDセッター 渡辺 淳浩
セッター 澤野 博
副委員長 山口 夜樹(FS)
副委員長 高島 善将(SB)
TD担当 荒瀬 裕基
セッター 田中 千香子
U19 関澤 研太
U16 須貝 未里
大塚 明久

スノーボード・フリースタイル・フリースキー委員会
委員長 若山 泰生
(MO,AE,HP,SS,BA担当)
副委員長 若月 等
(SX・SBX担当)
副委員長 山口 夜樹(FS)
委員(マスターズ) 玉川 映一
TD担当 荒瀬 裕基
FIS担当(MO・AE・SX) 田中 千香子
FIS担当(SB・HP・BA) 高尾 千穂
大会運営担当 窪田 光雄
大会運営担当 石井 慎一
審判員担当 伊藤 剛
計算担当 横山 敏弘
ルール(FS担当・施設担当) 村重 克己
機要専任専任担当 遠藤 尚
SX担当 瀬澤 宏臣
HP,SS,BA担当 津田 健太郎
TD担当 高島 善将
大会運営担当 今井 義幸
審判員担当 橋本 涼
FIS/ルール 上島 しのぶ
(SBAL兼任)
大会運営担当 札道 正直
計算担当 和田 孝一
(SBAL兼任)
セッター担当 高橋 利彦
(SBAL)
コースビルダー担当 長嶋 勇也
委員長補佐 尾形 修
(SBAL兼任)
審及担当 佐藤 孝一
(SBAL兼任)
委員長補佐 平野 英功
SBX担当 五十嵐 幸太
HP担当 治部 忠重
SS,BA担当 今井 勇人
SBAL担当 鶴岡 剣太郎

団体・マスターズ・ジュニア委員会
委員長 若月 等
副委員長 富田 政利
副委員長 祐川 亮
委員(団体) 入澤 豊紀夫
委員(マスターズ) 玉川 映一
委員(ジュニア) 押切 孝志
委員 柳 一成
委員 青木 涼
委員 戸井田 寛
委員 山崎 一孝
委員 宮田 亨
委員 加藤 清幸
委員 福田 俊介
委員 佐藤 英樹
委員 渋谷 実

非オリンピック競技グループ

●JSO委託事業

- Div1：ワックス・ソール開発事業
- Div1：ジャンプスーツ開発事業
- Div1・4：ハンドストラクチャー開発事業
- Div3：アスリートベースウェイ戦略的支援委託事業(競技別コンソーシアム)
- Div3：次世代ターゲットスポーツの育成支援
- Div4：女性アスリートの戦略的強化支援プログラム
- Div2・4：有望アスリート海外強化支援事業

競技本部 SAJ 技術・運営部

アルペン委員会

【担当理事】

中村 実彦（長野県）

【委員長】

加藤 清孝（秋田県）

【委員及び主担領域】

渡辺 淳浩（宮城県）：TD

澤野 博（学連）：ルール、コース公認

網野 正信（北海道）：レース公認

大野 正智（北海道）：計時計算、ポイント管理

八軒 徹（滋賀県）：セッター

久保田 運也（東京都）：主催レース管理

岡澤 研太（学連）：U23、UNI レース, 高速系

山口 浩二（石川県）：U19

須貝 未里（秋田県）：U16、Div.2 連携

大瀧 詞久（長野県）：U19・U16、Div.2 連携

【ワーキンググループ】

TD 問題担当 WG（主担当 渡辺淳浩）

関 理奈 長野県

岡崎 若華 山形県

神崎 信彦 学連

谷口 充 北海道

松本 和也 群馬県

大会運営問題担当 WG（主担当 網野正信）

相原正裕 福島県

森 晃 長野県

水田奈央生 岐阜県

セッター問題担当 WG（主担当 八軒徹）

新 敏彦 北海道

新村 栄司 長野県

宮田 亨 長野県

生田 康宏 秋田県

畑中 直哉 京都府

U23 問題担当 WG（主担当 岡澤研太）

相原 博之 学連

杉山 裕彦 学連

U19 問題担当 WG（主担当 山口浩二）

玉川 祐介 北海道

藤木 剛 秋田県

源田 道昭 栃木県

横山 良 新潟県

高橋 佑介 岐阜県

吉田 和生 京都府

U16 問題担当 WG（主担当 金子未里）

高橋 仁 秋田県

吉村 良平 新潟県

計時計算問題 WG（主担当 大野正智）

堀 恭吾 北海道

吉田 光彦 岩手県

菰澤 新太郎 東京都

戸谷 龍一 長野県

武石 安弘 秋田県

萩原 大介 栃木県

藤島 信一郎 石川県

江原 正光 鳥取県

2019/2020 Japan Ski Team Division 2

【アルペン】

2019年7月10日
第4回理事会承認

ランク	No.	氏名	フリガナ	性別	生年月日	年齢	チーム名	加盟団体
U22	1	加藤 聖五	カトウ セイゴ	男	1998年4月14日	21	野沢温泉SC	長野県
U22	2	小山 陽平	コヤマ ヨウヘイ	男	1998年5月31日	21	日本体育大学	学連
U21	3	若月 隼太	ワカツキ ハヤタ	男	1999年1月26日	20	近畿大学	学連
U21	4	竹内 力音	タケウチ リオン	男	1999年8月29日	19	日本体育大学	学連
U19	5	相原 史郎	アイハラ シロウ	男	2001年1月20日	18	東海大学	学連
W	6	大越 龍之介	オオコシ リュウノスケ	男	1988年11月29日	30	株式会社東急リゾートサービス	北海道
W	7	成田 秀将	ナリタ ヒデユキ	男	1993年9月23日	25	カワサキフィールドSC	茨城県
A	8	安藤 麻	アンドウ アサ	女	1996年4月24日	23	日清医療食品	北海道
U24	9	石橋 未樹	イシバシ ミキ	女	1996年4月23日	23	ガスワンスキークラブ	北海道
U23	10	荒井 美桜	アライ ミオ	女	1997年3月18日	22	サンミオンSC	福岡県
U22	11	前田 知沙樹	マエダ チサキ	女	1998年7月22日	20	松本大学	学連
U21	12	富井 雪奈	トミイ ユキナ	女	1999年6月11日	20	東海大学	学連
U20	13	若月 新	ワカツキ アラタ	女	2000年3月17日	19	東海大学	学連
W	14	向川 桜子	ムコウガワ サクラコ	女	1992年1月20日	27	秋田ゼロックス株式会社	秋田県

2019/2020 Japan Ski Team Division2 コーチングスタッフ

【アルペン】

2019年9月27日 金曜日
第1回理事会承認

No.	役職	氏名	フリガナ	性別	生年月日	年齢	所属クラブ	加盟団体
1	担当理事	中村 実彦	ナカムラ ミチヒコ	男	1960年12月9日	58	白馬村スキークラブ	長野県
2	ヘッドコーチ	浦木 健太	ウラキ ケンタ	男	1975年2月13日	44	なし	
3	アドバイザー	佐々木 明	ササキ アキラ	男	1981年9月26日	38	ICI石井スポーツスキークラブ	東京都
4	オブザーバー	河野 恭介	コウノ キョウスケ	男	1991年10月2日	27	野沢温泉スキークラブ	長野県
5	男子チーフコーチ	Dusan BLAZIC	デュシヤン ブラジッチ	男	1955年10月21日	63	なし	
6	男子アシスタントコーチ	渡邊 拓也	ワタナベ タクヤ	男	1987年10月23日	31	三条スキークラブ	新潟県
7	男子トレーナー	深井 拓	フカイ タク	男	1992年3月3日	27	なし	
8	女子チーフコーチ	Matjaz Marusic	マトヤス マルシッチ	男	1973年1月24日	46	なし	
9	女子トレーナー	柏木 久美子	カシワギ クミコ	女	1978年10月9日	40	スキーイングワールド・苗場スキーアカデミー	新潟県
10	アシスタントコーチ	本田 浩樹	ホンダ ヒロキ	男	1982年8月4日	37	サンミリオンSC	福岡県
11	サービスマン	金田 健	カネダ タケシ	男	1977年8月1日	42	スポーツユニティ	東京都
12	サービスマン	Zan Spilar	ザン スピラー	男	1997年8月23日	22	なし	

AUDI FIS SKI WORLD CUP 2019/20

MEN

Date	Day	Site	Nation	DH	SG	AC	GS	SL	PAR	Remarks
October 19										
27.	Sun	Sölden	FIS/AUT				X			Opening L & M
November 19										
24.	Sun	Levi	FIN					X		L & M
30.-01.	Sat-Sun	Lake Louise	CAN	30.	01.					
December 19										
06.-08.	Fri-Sun	Beaver Creek	USA	07.	06.		08.			
14.-15.	Sat-Sun	Val d'Isère	FRA				14.	15.		
20.-21.	Fri-Sat	Val Gardena/Gröden	ITA	21.	20.					
22.-23.	Sun-Mon	Alta Badia	ITA				22.		23.	PGS Night Event
28.-29.	Sat-Sun	Bormio	ITA	28.		29.				AC (SG+SL)
January 20										
05.	Sun	Zagreb	CRO					X		Night Event
08.	Wed	Madonna di Camp.	ITA					X		Night Event
11.-12.	Sat-Sun	Adelboden	SUI				11.	12.		
17.-19.	Fri-Sun	Wengen	SUI	18.		17.		19.		AC (DH+SL)
24.-26.	Fri-Sun	Kitzbühel	AUT	25.	24.			26.		
28.	Tue	Schladming	AUT					X		Night Event
February 20										
01.-02.	Sat-Sun	Garmisch-Partenk.	GER	01.			02.			
08.-09.	Sat-Sun	Chamonix	FRA					08.	09.	PGS
15.-16.	Sat-Sun	Yanqing	CHN	15.	16.					Test Event OWG
22.-23.	Sat-Sun	Yuzawa Naeba	JPN				22.	23.		
29.-01.	Sat-Sun	Hinterstoder	AUT		29.	01.				AC (SG+SL)
March 20										
07.-08.	Sat-Sun	Kvitfjell	NOR	07.	08.					
14.-15.	Sat-Sun	Kranjska Gora	SLO				14.	15.		
18.-22.	Wed-Sun	Cortina d'Ampezzo	ITA	18.	19.		21.	22.	20.	Finals L&M, ATE
Total resorts 22 / competitions 45				10	8	3	9	12	2+1	PAR + ATE

07.10.2019

AUDI FIS SKI WORLD CUP 2019/20

WOMEN

Date	Day	Site	Nation	DH	SG	AC	GS	SL	PAR	Remarks
October 19										
26.	Sat	Sölden	FIS/AUT				X			Opening W&M
November 19										
23.	Sat	Levi	FIN					X		W&M
30.-01.	Sat-Sun	Killington	USA				30.	01.		
December 19										
06.-08.	Fri-Sun	Lake Louise	CAN	06./07.	08.					
14.-15.	Sat-Sun	St. Moritz	SUI		14.				15.	PSL
17.	Tue	Courchevel	FRA				X			
21.-22.	Sat-Sun	Val d'Isère	FRA	21.		22.				AC (SG+SL)
28.-29.	Sat-Sun	Lienz	AUT				28.	29.		
January 20										
04.	Sat	Zagreb	CRO					X		W&M
11.-12.	Sat-Sun	Zauchensee	AUT	11.		12.				AC (SG+SL)
14.	Tue	Flachau	AUT					X		Night Event
18.-19.	Sat-Sun	Sestriere	ITA				18.		19.	PGS
25.-26.	Sat-Sun	Bansko	BUL	25.	26.					
February 20										
01.-02.	Sat-Sun	Rosa Khutor	RUS	01.	02.					
08.-09.	Sat-Sun	Garmisch Partenk.	GER	08.	09.					
15.-16.	Sat-Sun	Maribor	SLO				15.	16.		
22.-23.	Sat-Sun	Crans Montana	SUI	22.		23.				AC (SG+SL)
29.-01.	Sat-Sun	La Thuile	ITA		29.	01.				AC (SG+SL)
March 20										
07.-08.	Sat-Sun	Ofterschwang	GER				07.	08.		
12.-14.	Thu-Sat	Åre	SWE				13.	14.	12.	PSL
18.-22.	Wed-Sun	Cortina d'Ampezzo	ITA	18.	19.		22.	21.	20.	Finals W&M, ATE
Total resorts 21 / competitions 42				9	7	4	9	9	3+1	PSL+ATE

07.10.2019

2019/2020 アルペン海外 FIS レース参加・許可基準について

公益財団法人全日本スキー連盟
競技本部長 皆川賢太郎
アルペン委員長 加藤清孝

アルペン海外 FIS レース参加・許可基準について、下記の通りお知らせ致します。海外 FIS レース参加を検討の皆様は、内容をご理解いただき、加盟団を通じて、申請を行って下さい。

◆エントリーしたレースがキャンセルとなった場合について

エントリーを終了した参加予定レースが自然環境等の理由によりキャンセルになった場合のみ、同時期（前後 1 週間程度）に開催される他レースへのエントリー申込みに限り認めます。申請は、大会期日の 5 日前までに所属の加盟団を通じて SAJ 事務局にお送りください。

*大会主催者がエントリーを受け付けた場合に限りです。

*年末年始等、本連盟の休日は対応できません。

以下、再度ご確認ください。

1. 当該年度の SAJ 会員登録、SAJ および FIS 競技者登録を完了していなければなりません
2. 大会参加申請は全て【加盟団体→SAJ 事務局】とし、選手個人やその保護・コーチが直接 SAJ に問い合わせおよび申請をすることはできません。このことは、留学等、海外で活動中の選手にも適用されます。
3. 加盟団体から SAJ 事務局への申請期限を、出場希望大会期日の 2 週間前までとします。期限を越えての申込みは、一切受け付けません。
 - － エントリー状況を SAJ ホームページ内「ライブラリー」にアップします。最終エントリー状況を公表するために、期限の厳守をお願いいたします。
4. 国際競技規則により、ダブルエントリー（一競技者が開催地の違う同日大会に複数のエントリーをすること）は認められていません。申請時には参加を希望する大会を精査の上、参加を希望する大会のみを申請してください。
5. 中国・韓国・ロシアで開催される FEC、および FEC に連動する FIS レースの申込みについては、SAJ 事務局より加盟団体に別途案内いたします。
6. 事前にクォータを増やす方法として、「特別クォータ」があります。SAJ から申請された特別クォータは、当該国スキー連盟（NSA）の承認後、FIS クラシフィケーション小委員会において審議されます。2020-2021 南半球シーズンの特別クォータの申請を希望する加盟団体は 2020 年 5 月 5 日までに、2020-2021 北半球シーズンは 2020 年 8 月 31 日までに、SAJ アルペン委員長（加藤清孝：katoalpine@gmail.com）までご連絡下さい。アルペン委員会にて審議し、FIS クラシフィケーション小委員会に申請を行います。
 - － FIS より申請が認められた場合も、特別クォータは SAJ に付与されたものであり、申請加盟団体選手の出場を確約するものではありません。
 - － 従来の、開催 NSA に申請するダブルクォータのシステムは廃止されました。
7. 日本のクォータを越えたエントリーがあった場合、次の順で出場優先権が与えられます：
 - ① 2019-2020 シーズン SAJ 遠征派遣メンバー
 - ② 2019-2020 シーズン SAJ 強化指定選手
 - ③ FIS/SAJ ポイントランキング順（当該大会適用リストによる）

2019/2020 競技種目別許可基準

ジャンプ	
申請が必要な大会カテゴリー	FIS、FIS Cup、COC
ポイント／ランキング基準	SAJ 国内ポイントを獲得している者
その他の条件	【引率責任者】 1 名以上の SAJ が認めたコーチが帯同しなくてはならない。 【エントリー】 参加が許可された大会のエントリーについてはセクレタリーが窓口となる。 【その他】 - 遠征期間中の海外旅行傷害保険に加入すること - 遠征期間中において一切の責任を各自が負う誓約書の提出をすること ※誓約書は任意書式、未成年の場合は親の承諾書も提出必要 - 遠征終了後に報告書を Division 担当理事へ提出すること - 特別なケースの場合は Division 担当理事の判断とする - クォータオーバーした場合は、SAJ 国内ポイント獲得上位の選手を優先とする ※ジュニア、ユース大会への参加については別途 SAJ で協議する。
申請書の提出期限	大会期日の 2 週間前まで に SAJ 必着。

クロスカントリー	
申請が必要な大会カテゴリー	FIS、NC、COC
ポイント／ランキング基準	設定なし
その他の条件	- 海外旅行傷害保険に加入すること - 海外での試合の場合、できるだけ引率者を帯同することが望ましい
申請書の提出期限	大会期日の 2 週間前まで に SAJ 必着。 但し、韓国で開催される FEC（ファーストカップ）に参加を申請する場合は、大会期日の 3 週間前まで に SAJ 必着。

アルペン	
申請が必要な大会カテゴリー	申請不可の大会カテゴリー以外に該当するもの
申請不可の大会カテゴリー	WSC、WC、WJC、EC
ポイント／ランキング基準	1. ENL、FIS、NC、NJR、NJC、CIT、UNI、その他申請不可の大会カテゴリー以外に該当するもの 基準なし 2. COC (1)NAC(ノースアメリカンカップ) 最新 FIS ポイント 140 点以内 (2)SAC（サウスアメリカンカップ） 最新 FIS ポイント SL・GS 160 点以内、DH・SG・SC 180 点以内

	(3)ANC (オーストラリア・ニュージーランドカップ) 最新 FIS ポイント SL・GS 160 点以内、DH・SG・SC 180 点以内 (4)FEC (ファーイーストカップ) 認められた中で調整する。 注(1)～(4)の各大会にエントリーする場合は、下記の通り、上記の基準をクリアしていること。 ◎SL・GS にエントリーする場合、DH・SG・GS・SL のいずれかで上記基準をクリアしていること。 ◎DH にエントリーする場合、DH・SG のいずれかで上記基準をクリアしていること。 ◎SG にエントリーする場合、DH・SG・GS のいずれかで上記基準をクリアしていること。 ◎SC (DH で行う場合) にエントリーする場合、DH・SG のいずれかで上記基準をクリアしていること。 ◎SC (SG で行う場合) にエントリーする場合、DH・SG・GS のいずれかで上記基準をクリアしていること。 (注) 大会クォータをオーバーした場合の優先順位は次の通りとする。 1. 2019/2020シーズンSAJ遠征派遣メンバー 2. 2019/2020シーズンSAJ強化指定選手 3. 最新FISポイントランキング順
その他の条件	【引率責任者】 海外大会へは、引率責任者と共に参加することが望ましい。但し、20 歳未満の選手、及び、スピード系種目については引率責任者が必ず帯同しなくてはならない。引率責任者とは、申請書によって推薦される加盟団体が認めた者に限る。また、申請選手と同一大会に出場する他の選手が引率者を兼務することはできない。選手と引率責任者は申請書に携帯番号、メールアドレスを明記し、SAJ 及び現地大会組織委員会と迅速に連絡が取れるようにする。 【エントリー】 原則、全てのエントリーを SAJ 担当者が行う。現地到着後、現地大会事務局と自身のエントリーがなされているかの確認を各個人が必ずすること。 【現地出場手続き】 現地への渡航、エントリー費用の支払い、チームキャプテンミーティング参加、ビズの取得等、現地出場手続きについては各個人の責任において行うこと。また、参加キャンセルの場合については各個人の責任において直接大会事務局へ連絡する。 【現地宿泊手配】 宿泊手配については各自において手配をする。 【参加許可】 「参加許可＝出場枠（クォータ）の保証」ではない。クォータオーバーした場合は許可基準に従って出場する。本連盟ホームページ（ライブラリー）に本連盟が参加を許可した申請内容一覧を掲載するので、クォータオーバー等について各自で確認すること。 ※申請内容一覧は随時更新する。
申請書の提出期限	大会期日の 2 週間前まで に SAJ 必着。

2019/2020 シーズン
SAJ 公認アルペンユース競技会開催要領

1 概要

1. 大会名称を「ユース競技会」とする。
2. SAJ 公認アルペンユース競技会には、中学校 1 年生から高校 1 年生早生まれの競技者（2004～2007 年 4 月 1 日生まれ）が出場でき、K2 カテゴリーに位置付けられる。
3. 競技ルールは、FIS 国際アルペン競技ルールと本要領に基づいて行われる。
4. 競技ルールと競技用具ルールは、K2 カテゴリーは U16 を適用する。
ただし、本要領に定めることを優先する。
5. 競技会公認料は SAJ 規約規程集、各種公認・登録等料金一覧表の通りとする。
6. JOC ジュニアオリンピックのみ K1（2007 年 4 月 2 日～2009 年 4 月 1 日生まれ）種目を開催する。

2 出場資格について

1. SAJ 競技者登録が完了され、大会要項に記載されている出場資格を満たしている競技者。
2. JOC ジュニアオリンピック K1 カテゴリーの出場に、SAJ 登録の必要はない。

3 種目について

1. スーパー大回転（SG）、大回転（GS）、回転（SL）とする。
2. SG の方向転換数を 8～12%とする。
3. GS について
 - 1) K2 は 2 本レースとする。
 - 2) 方向転換数を 13～18%とする。
(ターニングポール間 MAX 27m、デイレフトゲートコンビネーションの場合はデイレフトゲートから次のターニングポール間 MAX27m)
4. SL について
 - 1) 方向転換数を 32～38%+/-3 とする。
(ターニングポール間 7m～11m、デイレフトゲートコンビネーションのターニングポール間 12m～15m)
 - 2) 最少 3 箇所、最大 6 箇所のヘアピンと、最少 1 箇所、最大 3 箇所のヴァーティカルコンビネーション（最少 3～最大 4 つのゲートからなる）を設置しなければならない。最少 1 箇所、最大 3 箇所のデイレフトゲートコンビネーションを設置しなければならない。

4 使用コースについて

1. SAJ 公認コースとする。
2. 各種目の標高差は下記の通りとする。
 - 1) SG : K2 250m-450m
 - 2) GS : K2 160m-350m
 - 3) SL : K2 100m-160m
3. SG は GS 公認コースでも開催できる（ただし、ルールや安全性を満たしていること）。
4. GS は SL 公認コースでも開催できる（ただし、ルールや安全性を満たしていること）。

5 エントリーについて

1. エントリーは各都府県単位とする。このことは、大会開催要項に明記されなければならない。

6 スタート数の制限について

1. 中学校 3 年生・高校 1 年生早生まれは制限なしとする。
2. 技術系（GS/SL）合計、中学校 1・2 年生は 10 レース以内とする。スタート数が順守されているかの確認は各都道府県で行う。
3. スピード系（SG）は、制限なしとする。
4. 「SAJ ポイントレースにおいて公式成績表が発行され、1 本目の DNS 以外で名前が掲載されている場

合」スタートしたものとする。DNQ、DNF、2 本目の DNS もスタートとみなされる。レース/ペナルティポイントが選手に付与される形でレースが成立しない場合は、スタートを切っても、スタート数にカウントされない。レースが天候等により、途中キャンセルされた場合は、スタート数にカウントされない。

5. 項目 6-2.に違反した場合は、当該選手の違反したレースでの取得ポイントを無効とする。但し、違反を知らずに参加する等の悪質な違反者に対しては次年度 1 月 31 日まで SAJ 公認大会のエントリーを禁止するとともに、同期間、FIS ライセンスを発行しない。
6. 全国中学、全日本ジュニアスキー選手権（中学生）SG ならびに全日本選抜ジュニアスキー選手権（中学生）SG（以下雫石 SG と表記）、JOC ジュニアオリンピックカップ、予選会（全国中学、国体）、ジャパンカップのスタートはこの制限に含めない。

7 スタート順について

1. 19-20 各ブロックのユース競技会については、次の通りとする。
K2：SAJ ポイントを採用し、上位 15 名タイまでをドロー、以降はポイント順とし、ノーポイントはドローとする。
*但し全国中学は含まない。

8 K2 SAJ ポイントについて

1. 競技者には、SAJ ポイントをつける。FIS ルールに基づいてペナルティポイントを計算し、計算ペナルティを採用する。一方、規定のミニマムペナルティ値（下表）を下回った場合は、ミニマムペナルティ値をペナルティポイントとして採用する。

SAJ カテゴリー	Race Level	加算値	ミニマムペナルティ	マキシマムペナルティ
SAJ-A(K2)	3	3	23.00	999.00
SAJ-B(K2)	4	13	60.00	999.00

種目	F 値	マックスポイント
SG	1190	270.00
GS	1010	220.00
SL	730	165.00

2. 16 歳以上の B 級大会（B 級公認各都道府県選手権大会も含む）と併催する場合、K2 はユースルールに従ってレースを実施する。K2 と 16 歳以上のブロックを分けてスタートさせることにより、SAJ ポイントが認められる。

9 JOC ジュニアオリンピックカップについて

1. 種目は、K1 は SG と SL とし、K2 は GS と SL とする。
2. 出場資格は次の通りとし、2 種目出場とする。
 - K2
 - 1) 各都道府県に割り当てられたエントリー数内で、各都道府県で選抜された競技者
 - 2) 当該シーズンの全国中学校スキー大会各種目 10 位以内の競技者
 - 3) 当該シーズンの全国高校スキー大会各種目 20 位以内で、高校 1 年生早生まれの競技者
 - 4) 当該シーズンの雫石 SG で 3 位以内の競技者
 - 5) 当該シーズンのナショナルチーム国内強化指定 U16 選手
 - 6) 開催地枠として、割り当てられた数+2 名
 - 7) 18-19 本大会 K1 カテゴリーにおいて各種目 3 位以内入賞者（中学校 1 年生が対象）
 - K1
 - 1) 各都道府県に割り当てられたエントリー数内で、各都道府県で選抜された競技者
 - 2) 18-19 本大会において 10 位以内に入賞した小学校 5 年生に関しては次年度の本大会において特枠シードを与える。特枠シードを獲得した選手は出場権を得ると共に、該当種目の第 1

グループに加えて抽選を行う。

- 3) 各種目上位3位以内入賞者（小学校6年生）は次年度本大会 K2 参加資格を与える。
- 4) 開催地枠として、割り当てられた数+5名
3. K2 のスタート順は、SAJ ポイントを採用する。
 - 1) 第1グループは15位タイまでで抽選を行う。
 - 2) 16位以降はポイント順とする。
4. K1 のスタート順は、いくつかのグループに振り分けて、グループ内で抽選を行う。スタートランキングは各都道府県が決定する。
5. K1 のルールは下記に記す通り昨年同様とする。
 - 1) 各種目のルールは K2 同様とする
 - 2) K1 の標高差について、SG：250m~400m 以下、SL：100~160m とする。
 - 3) 使用するスキー板について、SL は男女共 130cm 以上とし、SG は体格や体力、技能に適したスキーを使用する。
 - 4) ヘルメットについては K2 同様 FIS ルールに従い義務付けとする。
6. ここに定めること以外は、大会要項に従う。
7. JOC ジュニアオリンピックの開催地は 2021 年よりアルペン強化拠点である菅平にて行う。
種目やルールについては別途発表とする。
8. 開催にあたっての条件は以下の通りとする。
 - 1) 3月下旬（春休み期間中尚且つ年度を跨がない）で開催し、開催種目を安全に運営できること。
 - 2) 多様なコース設定が可能であり、コース状況が維持できること。
 - 3) 近隣に宿泊施設が十分にあること。交通の利便性が考慮されていること。

10 競技用品について

1. 選手が使用する用具は、2019 年 9 月 19 日 SAJ ホームページ掲載「2019-20 シーズンスキー用具に係る国内運用ルールについて」を参照のこと。
2. ヘルメットに関しては、18-19 に引き続き SAJ 公認国内大会においては、FIS ルールに従い義務付けとする。

11 大会主催者の責務について

1. この要領に定めること以外は、FIS ルールに則り、安全に運営しなければならない。
2. 選手の安全を確保するために、全種目で軽量ボール（25-28.9mm）を使用しなければならない。
3. 大会要項競技規則項目に ICR 等とともに、「SAJ 公認アルペンユース競技会開催要領に基づく」を記載すること。またスタート数の制限に関する記述を入れること。

※スタート数の制限に関する記述の例

「技術系（GS/SL）合計、中学校1・2年生は10レース以内とする。中学校3年生・高校1年生早生まれは制限なしとする。」と定められているので、各学年においてスタート数がオーバーすることのないようにすること

4. レース中にけが人が発生した場合は、指定のフォームを使用し、報告しなければならない。なお、報告書の作成は TD の業務である。（アルペン委員長まで報告する：katoalpine@gmail.com）

12 出場資格についての特記事項

1. SAJ 公認アルペン B 級競技会には、K1 および K2 の中学校1・2年生の競技者は出場できない。
2. 中学校3年生以上の競技者（2004 年～2005 年早生まれは、SAJ 公認アルペン B 級競技会ならびに国体少年の部に出場できる。その場合、16 歳以上の競技用品ルールに従わなければならない。
3. 高校1年生早生まれ（2004 年早生まれ）の競技者は、雫石 SG と JOC ジュニアオリンピックカップに出場できる。

K1登録者数をベースにしたJOC参加枠数

K1男子		'15	'16	'17	'18	'19	3年平均	2020
1	北海道	13	13	11	9	9	9.7	10
							北海道	10
2	青森	2	2	2	3	2	2.3	2
3	岩手	3	4	5	5	3	4.3	4
4	宮城	1	1	2	3	3	2.7	3
5	秋田	3	2	4	4	4	4.0	4
6	山形	5	5	6	6	6	6.0	6
7	福島	2	2	2	2	2	2.0	2
							東北	21
8	茨城	1	1	1	1	1	1.0	1
9	栃木	1	1	1	1	2	1.3	1
10	群馬	6	6	6	4	4	4.7	5
11	埼玉	1	1	1	1	2	1.3	1
							北関東	8
12	千葉	1	1	1	1	1	1.0	1
13	東京	5	5	7	6	4	5.7	6
14	神奈川	1	1	1	1	1	1.0	1
							南関東	8
15	新潟	6	6	7	7	6	6.7	7
19	山梨	1	1	0	1	1	0.7	1
20	長野	12	13	15	13	13	13.7	14
							甲信越	22
16	富山	3	2	2	2	3	2.3	2
17	石川	2	1	2	3	4	3.0	3
18	福井	2	1	1	1	1	1.0	1
21	岐阜	6	7	7	7	5	6.3	6
22	静岡	1	1	1	1	1	1.0	1
23	愛知	2	2	2	2	1	1.7	2
24	三重	1	1	1	1	1	1.0	1
							東海北陸	16
25	滋賀	1	2	2	1	1	1.3	1
26	京都	1	1	0	0	1	0.3	1
27	大阪	1	1	0	1	1	0.7	1
28	兵庫	2	3	2	2	2	2.0	2
29	奈良	1	1	0	0	0	0.0	0
30	和歌山	0	0	0	0	0	0.0	0
							近畿	5
31	鳥取	1	1	1	1	1	1.0	1
32	島根	1	1	1	1	1	1.0	1
33	岡山	1	2	1	1	1	1.0	1
34	広島	2	2	1	1	1	1.0	1
35	山口	1	1	0	1	1	0.7	1
36	徳島	0	0	0	0	0	0.0	0
37	香川	0	0	0	1	0	0.3	0
38	愛媛	0	1	1	0	1	0.7	1
39	高知	0	0	0	1	0	0.3	0
40	福岡	0	0	0	1	1	0.7	1
41	佐賀	0	0	0	0	0	0.0	0
42	長崎	0	0	0	0	0	0.0	0
43	熊本	0	0	0	0	0	0.0	0
44	大分	0	0	0	1	1	0.7	1
45	宮崎	0	0	0	0	0	0.0	0
46	鹿児島	0	0	0	0	0	0.0	0
47	沖縄	0	0	0	0	0	0.0	0
							西日本	8
		93	96	97	98	93	96.1	98

K1女子		'15	'16	'17	'18	'19	3年平均	2020
1	北海道	6	7	7	6	6	6.3	6
							北海道	6
2	青森	2	2	1	3	2	2	2
3	岩手	2	2	3	3	3	3	3
4	宮城	1	1	1	2	2	1.7	2
5	秋田	2	2	2	3	3	2.7	3
6	山形	4	5	5	4	4	4.3	4
7	福島	1	1	1	1	1	1	1
							東北	15
8	茨城	0	0	1	1	1	1	1
9	栃木	1	2	1	1	1	1	1
10	群馬	4	4	2	4	3	3	3
11	埼玉	1	1	1	1	1	1	1
							北関東	6
12	千葉	1	1	1	1	0	0.7	1
13	東京	3	2	3	4	3	3.3	3
14	神奈川	1	1	1	1	1	1	1
							南関東	5
15	新潟	5	4	6	5	5	5.3	5
19	山梨	0	1	1	1	1	1	1
20	長野	10	9	9	11	12	10.7	11
							甲信越	17
16	富山	2	3	3	2	2	2.3	2
17	石川	1	1	1	1	1	1	1
18	福井	1	1	1	1	1	1	1
21	岐阜	3	5	5	3	3	3.7	4
22	静岡	1	1	0	1	0	0.3	1
23	愛知	1	1	2	2	2	2	2
24	三重	1	0	1	1	0	0.7	1
							東海北陸	12
25	滋賀	1	2	1	1	1	1	1
26	京都	1	1	1	1	1	1	1
27	大阪	1	1	0	1	1	0.7	1
28	兵庫	1	2	3	2	2	2.3	2
29	奈良	0	0	0	0	0	0	0
30	和歌山	0	0	0	1	1	0.7	1
							近畿	6
31	鳥取	0	1	1	1	1	1	1
32	島根	1	1	1	1	1	1	1
33	岡山	1	1	1	1	0	0.7	1
34	広島	1	1	2	1	1	1.3	1
35	山口	1	1	1	1	1	1	1
36	徳島	0	1	0	0	0	0	0
37	香川	0	0	0	0	0	0	0
38	愛媛	0	0	0	0	1	0.3	0
39	高知	0	0	1	1	1	1	1
40	福岡	0	0	1	1	1	1	1
41	佐賀	0	0	0	1	0	0.3	0
42	長崎	0	1	1	0	0	0.3	0
43	熊本	0	0	0	0	0	0	0
44	大分	0	0	0	0	0	0	0
45	宮崎	0	0	0	0	0	0	0
46	鹿児島	0	0	0	0	0	0	0
47	沖縄	0	0	0	0	0	0	0
							西日本	7
		62	70	73	77	71	73.6	74

* 登録者数0名の県で、参加希望者が出た場合は、12月25日までにアルペン委員長まで連絡を下さい。参加枠1名を与えます。

・アルペン委員会委員長 加藤清孝(katoalpine@gmail.com)

・なお、2019年12月1日現在の、保護者の住所を適用します。

2019/20シーズン スキー用具に係る国内運用ルールについて（2枚中の1）

SAJ競技本部 ルール・公認施設小委員会 2019年8月1日

●SAJ公認レースにおける年齢区分

生年	1998		1999		2000		2001		2002		2003		2004		2005		2006		2007		2008		2009		
学年	大4早	大3	大3早	大2	大2早	大1	大1早	高3	高3早	高2	高2早	高1	高1早	中3	中3早	中2	中2早	中1	中1早	小6	小6早	小5	小5早		
FIS区分	FIS		U21 (FIS)						U18 (FIS)				U16 (Youth)				U14 (Youth)								
SAJ区分	シニア												K2										K1		
国体区分	成年A組							少年組																	

* SAJ公認大会における競技用品ルールならびに競技ルールは、K2はU16ルールを適用する。ただしSAJユース競技会開催要領を優先する。

* 中3早生まれ、中3、高1早生まれの各競技者は、SAJ-B級大会ならびに、国体少年組に出場できる。ただしシニアのマテリアルルールを遵守すること。

* 高1早生まれの競技者は、JOCジュニアオリンピックカップK2、雪石SG（中学生の部）に出場できる。ただし全国中学には出場できない。

●スキー用具適用一覧（抜粋）

種 目			D H		S G		G S		S L	
			女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子
1.2.1.2.2	ビンディングより前方部分の最大スキー幅	シニア	95mm以下	95mm以下	95mm以下	95mm以下	103mm以下	103mm以下	-	-
		ユース	-	-	-	-	-	-	-	-
1.2.1.2.1	ビンディング下部分の最も細い部分の幅	シニア	65mm以下	65mm以下	65mm以下	65mm以下	65mm以下	65mm以下	63mm以上	-
		ユース	-	-	65mm以下	65mm以下	65mm以下	65mm以下	-	-

スキー高	スキー板+プレート+ビンディング	50mm以下 全種目/全カテゴリ/男女共通
------	------------------	-----------------------

ブーツ高	すべてのハードおよびソフトパーツを含む ヒールの底部からスキーブーツソールまでの間隔	43mm以下 全種目/全カテゴリ/男女共通
------	---	-----------------------

ヘルメット	全てのFIS及びSAJ公認大会では、新規格対応表示（FISステッカー[RH2013]）が明示されているヘルメットの着用を義務とする。 新規格ヘルメットルールはDH、SG、GS競技に適用される。 公式用品ルール6.2.4によりヘルメットにはメーカー公式付属品以外の装着は禁止とする。 SLでは、ヘルメットの耳部分のソフトパッドの使用を認めるが、EN1077またはASTM2040認証が必須である。（SAJレースにおいては推奨） ナショナルエンブレムの貼付はナショナルチーム及び日本代表チームとして海外で競技に参加する場合は必須とする。	
-------	--	--

レーシングスーツ	SLを除くすべてのFISレースで使用されるレーシングスーツは、FIS規定の空気透過率基準をクリアしなければならない。 オリンピック、世界選手権、ワールドカップ（Level0）、コンチネンタルカップ、ユニバーシアード、ジュニア世界選手権（Level1）においては、レーシングスーツとしてFIS規定を満たした証明としてラベルがなければならない。Level0においてはラベルがないレーシングスーツでの滑走は認められない。Level1の大会においては2019/20シーズン終了まで移行措置としてラベルとブロンズの両方を有効とする。 ※DH用レーシングスーツは、プロテクター（パット）をレーシングスーツと一体にすることはできない。	
----------	--	--

*原文との相違が見られる場合は、原文を優先する。

2019/20シーズン スキー用具に係る国内運用ルールについて（2枚中の2）

SAJ競技本部 ルール・公認施設小委員会 2019年8月1日

種 目		D H				S G				G S				S L	
		女子		男子		女子		男子		女子		男子		女子	男子
カテゴリー／大会		スキー長 (cm) 及びラディウス (m) *表記はどれも最小値													
		スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	ラディウス	スキー長	スキー長
C O C	コンチネンタルカップ	210	50	218	50	205	40	210	45	188	30	193	30	155	165
F I S / N C	FISレース 全日本スキー選手権	205	50	213	50	200	40	205	45	183	30	188	30	155	165 *1
S A J - A 級	インカレ 学生チャンピオン	-	-	-	-	200	40	205	45	183	30	188	30	155	165
	インターハイ・高校選抜 (高1早生まれ含む)	-	-	-	-	200	40	205	45	183	30	188	30	155	165 *1
	国民体育大会 (中学3年, 高1早生まれ含む)	-	-	-	-	-	-	-	-	183	30	188	30	-	-
S A J - B 級 (ユース競技会以外)	B 級大会 (中学3年, 高1早生まれ含む)	205	50	213	50	200	40	205	45	183	30	188	30	155	165 *1
○SAJ-A級ユース競技会 ・全国中学 ・JOCジュニアオリンピックカップ ・全日本ジュニア選手権SG 中学生の部 ・全日本選抜ジュニア選手権SG 中学生の部	K2 (U16) 高校1 年早生まれ 中学1 年～3 年	-	-	-	-	175	27	175	27	188以下	17	188以下	17	130	130
					183以上 推奨*2	30以上 推奨*2	183以上 推奨*2	30以上 推奨*2							
○SAJ-B級ユース競技会	K1 (U14) 小学5 年～6 年	-	-	-	-	スキー長・ラディウス共に 体格, 体力, 技能に適応したスキー				130	14	130	14	130	130
										188以下 推奨*2	17以上 推奨*2	188以下 推奨*2	17以上 推奨*2		

*1:U18 の1年目はSLにおいて、-10cmの許容差を認める。

*2:SAJカテゴリーのみ。国際大会ではFISに準ずる。

*スキー長はスキー板に記載されている数値で判断する。

*JOCジュニアオリンピックカップK1カテゴリーは上記のスキーを利用すること。

*原文との相違が見られる場合は、原文を優先する。

2019/20 シーズン スキー用具に係る国内運用規定について

FIS 関連規定に関しては、[SPECIFICATIONS FOR ALPINE COMPETITION EQUIPMENT](#) を参照にしている。スキー用具に関する規定は、ここに記載があるため、疑義が生じた場合は必ず目を通すこと。なお訳文と原文とに相違がある場合は、原文を優先する。

特に記載のないものは FIS 規定に準拠するものとする。SAJ 特別規定については別途記載する。
この共通事項と各年代別のものを両方参照すること。

用具について (抜粋)

1. スキー板について

各年代別のページを参照すること。なお購入の際には販売店と相談をし、年代別 FIS 規定に適合したものを購入すること。

2. ビンディングについて

プレート類を取り付ける際、スキー滑走面からブーツソールまでの高さは最大 50mm とする。

3. スキー靴について

ブーツソールから踵の下まで、すべての部品を含めた厚みは最大 43mm とする。

U14 と U16 においてはスキーの高さとブーツの厚みを同じにすることを推奨する。

4. レーシングスーツについて

SL を除くすべての FIS および SAJ レースで使用されるレーシングスーツは、FIS 規定の空気透過率基準をクリアしなければならない。Level0 (オリンピック、世界選手権、ワールドカップ) においてはラベルがないレーシングスーツでの滑走は認められない。Level1 (コンチネンタルカップ、ユニバーシアド、ジュニア世界選手権) の大会においては 2019/20 シーズン終了まで移行措置としてラベルとプロンプの両方を有効とする。

※SAJ 特別規定

- ・ K2 公認大会においては、FIS 規定レーシングスーツの着用を免除する。
- ・ シニアレースにおいては、市販された状態から表面や形状が加工されたものでなければ、スタートを認める。

5. ヘルメットについて

全ての FIS 公認大会では、新規格対応表示 (FIS ステッカー[RH2013]) が明示されているヘルメットの着用を義務とし、DH、SG、GS 競技に適用される。メーカー公式付属品以外の装着は禁止とする。SL では、ヘルメットの耳部分のソフトパッドの使用を認めるが、EN1077 または ASTM2040 認証が必須である。

※SAJ 特別規定

SL の FIS 規定については推奨とする。

ナショナルエンブレムの貼付はナショナルチーム及び日本代表チームとして海外で競技に参加する場合は必須とする。ただしナショナルエンブレムを貼付せず、ヘッドスポンサーステッカーを貼付する場合は、前面におおよそ高さ 5cm のスペースを空けること。

6. バックプロテクターについて

U16 以下はバックプロテクターの使用を推奨する。

2019/20 シーズン スキー用具に係る国内運用規定について

年齢区分：FIS においては学年に関係なく、生年でカテゴリーが決定する。

FIS

Years of Birth	Category
2007	U14
2006	U14
2005	U16
2004	U16

SAJ

学年	レース区分	国体
1 年生	K2	参加不可
2 年生	K2	参加不可
3 年生	K2	少年組

スキーについて：

1. SAJ 特別規定

K2 においては FIS U16 規定を適用する。

ただし SG に関しては推奨とする。SG スキーの最小値は男女とも長さ 175cm、ラディウス 27m とする。

2. 共通事項

ビンディング下の幅 65mm 以下 (SG / GS)

3. 個別事項

FIS	SG		GS		SL
U14 規定	Length	Radius	Length	Radius	Length
女子	規定なし*	規定なし*	188cm 以下	17m 以上	130cm 以上
男子	規定なし*	規定なし*	188cm 以下	17m 以上	130cm 以上

*SAJ 公認大会においては体格、体力、技能に適応したスキーを使用すること。

FIS	SG		GS		SL
U16 規定	Length	Radius	Length	Radius	Length
女子	183cm 以上	30m 以上	188cm 以下	17m 以上	130cm 以上
男子	183cm 以上	30m 以上	188cm 以下	17m 以上	130cm 以上

2019/20 シーズン スキー用具に係る国内運用規定について

年齢区分：FIS においては学年に関係なく、生年でカテゴリーが決定する。

FIS

Years of Birth	Category
2004	U16
2003	FIS (U18)
2002	FIS (U18)
2001	FIS (U21)

SAJ

学年	レース区分	国体
1 年生	K2* / SAJ	少年組
2 年生	SAJ	少年組
3 年生	SAJ	少年組

*早生まれに限るが、出場可能大会は限定される。詳細は大会要綱を確認すること。

スキーについて：

1. SAJ 特別規定

K2 においては FIS U16 ルールを適用する。

2. 共通事項

ビンディング下の幅 65mm 以下 (DH / SG / GS)

63mm 以上 (SL)

3. 個別事項

FIS	SG		GS		SL
U16 規定	Length	Radius	Length	Radius	Length
女子	183cm 以上	30m 以上	188cm 以下	17m 以上	130cm 以上
男子	183cm 以上	30m 以上	188cm 以下	17m 以上	130cm 以上

FIS 規定	DH		SG		GS		SL
	Length	Radius	Length	Radius	Length	Radius	Length
女子	210cm 以上*	50m 以上	205cm 以上*	40m 以上	188cm 以上*	30m 以上	155cm 以上
男子	218cm 以上*	50m 以上	210cm 以上*	45m 以上	193cm 以上*	30m 以上	165cm 以上**

*FIS / YOG / NC においては-5cm の許容あり

**U18 初年度は-10cm の許容あり

2019/20 シーズン スキー用具に係る国内運用規定について

年齢区分：FIS においては学年に関係なく、生年でカテゴリーが決定する。

FIS

Years of Birth	Category
2001	FIS (U21)
2000	FIS (U21)
1999	FIS (U21)
1998	FIS
1997	FIS

SAJ

学年	レース区分	国体
全学年	SAJ	成年 A 組

スキーについて：

1. 共通事項

ビンディング下の幅 65mm 以下 (DH / SG / GS)
63mm 以上 (SL)

2. 個別事項

FIS 規定	DH		SG		GS		SL
	Length	Radius	Length	Radius	Length	Radius	Length
女子	210cm 以上*	50m 以上	205cm 以上*	40m 以上	188cm 以上*	30m 以上	155cm 以上
男子	218cm 以上*	50m 以上	210cm 以上*	45m 以上	193cm 以上*	30m 以上	165cm 以上

**FIS / YOG / NC においては-5cm の許容あり

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
12	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
FEC				FEC Warlong (CHN)						FEC Thawoo (CHN)																					
				SL	SL	GS	GS			GS	GS																				
FIS																阿寒 FIS SL FIS SL NJR SL					ぬかびら NJR GS NJR GS						NO全日本選手権(予選) 男GS 女GS SL				

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
YOG FEC								YOG Training 9:00																							
FIS						FISぬかびら				FIS石川白峰(男のみ)								FIS/YH大山 FIS SL/Y SL PB GA/YH GS						FISバインビーク(菅平)			FISモチウス				
						SL	SL	GS			SL	SL							FIS北海道選手権(カム・イリクス)						GS	GS		SL	SL		
																			FIS北海道選手権(カム・イリクス)						GS	GS					
																			ENL/YH 田沢湖 GS GS						FIS蔵王ライザ SL SL			FIS花輪 GS GS			
SAJ													B/YH RCCカップ(瑞穂H) GS GS					B山形県選手権(山形赤倉) GS			B群馬県選手権(尾瀬岩鞍) GS SL						B関東高校(尾瀬戸倉) GS SL				
													B南北北海道高校(カムイリクス) GS SL		B大山 GS					B岐阜県SL(ほおのき) SL SL							Bマツダース国境 SL SL				
													B/YH青春森道選手権(大餅) SL GS							Bあじやら(大餅) GS SL					B埼玉県選手権(上越国際) GS						
													B石川 GS GS					B山形県選手権(山形赤倉) SL					B/YH奥神鍋 GS								
ユース				YHぬかびら SL GS				YH菅平ユース GS SL									YH大山 GS								YH関東ユース(尾瀬戸倉) GS SL			YH白馬少年 SL SL			
																		YH SNOW COUNTRY CUP(松之山) GS GS							YH石川ユース(白峰) GS SL						
																		YH鹿沢ユース SL							YH野沢少年 GS SL						
																									YH東北中学(田沢湖) GS SL						
																									YHタ張(レースイ) GS GS						

[illegible]

[illegible]

国内主要大会 競技期間中の公認大会開催の制限について

332 全日本スキー選手権大会開催規定

第 5 条-2

全日本スキー選手権大会開催中は、本連盟理事会の特別の許可なしに、どの加盟団体においても同一種目の B 級大会以上の競技会を開催してはならない。また会期前の 4 日間は競技会開催地及びその付近で行う同一種目の競技会を開催する場合は、理事会の許可を必要とする。

以下、アルペン委員会の申し合わせ事項とする

主要大会

大会名	開催制限
国民体育大会 (SAJ-A)	競技開催期間、15 歳以上を対象とした公認大会の申請はできない。
全日本学生スキー選手権 (SAJ-A)	競技開催期間、大学生を主対象とした公認大会の申請はできない。
全国高校スキー大会 (SAJ-A)	競技開催期間、高校生を主対象とした公認大会の申請はできない。
全国中学スキー大会 (SAJ-A ユース)	競技開催期間、K2 選手を対象とした公認大会の申請はできない。
全日本 Jr, スキー選手権 【技術系】【スピード系】 (NJG)	競技開催期間、16 歳～21 歳までのジュニア選手を対象とした公認大会の申請はできない。
全日本 Jr, スキー選手権 【技術系】【スピード系】 (SAJ-A ユース)	競技開催期間、K2 選手を対象とした公認大会の申請はできない。
JOC ジュニアオリンピック (SAJ-A ユース)	競技開催期間、ユース選手を対象とした公認大会の申請はできない。

2019-2020 シーズン

大会名	開催制限
ワールドカップ苗場大会	競技開催期間、すべての公認大会の申請はできない。

2019-2020 国内公認大会出場資格【基本枠】

- 2019-2020シーズン 以下に掲げる国内公認大会は、SAJ No.3/FIS No.7以降のポイントリストによって出場資格を得ることができる。

FISレース（level 3）以下のレースに関して女子の参加基準は撤廃する。エントリーオーバーした際の優先順を確認してください。

別紙の出場資格確認事項（その他の関連事項）をご確認ください。

			カテゴリー	FEC		NC		FEC		FIS / NJC※2 / NJR※3	
			対象	FEC技術系 （日本開催）		全日本選手権 （技術系）		全日本選手権 （FEC SG・AC）		国内FISレース/ 全日本ジュニア選手権※2/NJR （技術系）	国内FISレース/ 全日本ジュニア選手権※2 （SG・AC）
参加資格種別				男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	男子
ポイント ランキン グ	1	FISポイント【ランキング】 （SL・GS・SG）	共通	80位	80位	100位	100位	100位	100位	100位	150位 SG 200位
	2	FISポイント【ランキング】 （SL・GS・SG）	高校							50位	50位
	3	SAJポイント【ランキング】 （SL・GS・SG）	共通			100位	100位	100位	100位	100位	150位 SG 200位
	4	SAJポイント【ランキング】 （SL・GS・SG）	高校			10位	10位	50位	50位	50位	50位
			2003年生まれ			3位	3位	3位	3位	15位	15位
				上記資格では、各大会のエントリー締切日までに発表されたポイント・ポイントランキングで出場資格を得る							
競技会 順位	5	特別枠	全日本選手権			10位 ※1	10位 ※1	10位 ※1	10位 ※1		
			全日本学生選手権 （1部総合）			10位 ※1	10位 ※1	10位	10位		
			全日本学生チャンピオン大会 （SG・AC）					10位	10位		
			全国高校大会			10位 ※1	10位 ※1	10位	10位		
			全国高校選抜大会			10位 ※1	10位 ※1	10位	10位		
			全国中学校大会			5位 ※1	5位 ※1	5位 ※1	5位 ※1		
			全国ジュニアオリンピック			5位 ※1	5位 ※1	5位 ※1	5位 ※1		
その他	6	推薦枠	SAJ競技本部推薦（プロテクト）	10名（5名）	10名（5名）	10名（5名）	10名（5名）	10名（5名）	10名（5名）	☆	☆
			開催県枠（プロテクト）	5名（3名）	5名（3名）	5名（3名）	5名（3名）	10名（5名）	10名（5名）	（30名）	（30名）
			都道府県推薦			有資格者を有さない加盟団体には 男女各種目1名の出場枠を与える（プロテクト）				有資格者と開催県枠で 140名を満たしていない場合のみ 出場できる	
			学連推薦						有資格者・開催県枠（7名外）・ 都道府県推薦で140名を満たして いない場合のみ出場できる	有資格者・開催県枠（7名外）・ 都道府県推薦で140名を満たして いない場合のみ出場できる	

※1 前年度順位

※2 U21の選手以外は、海外選手も含め25名まで出場できる

※3 U21の選手以外は出場できない。海外選手は25名まで出場できる。

国内公認大会出場資格確認事項（その他関連事項）

◆ エントリーオーバーした場合の優先順位

- ① 開催県推薦選手（プロテクト30名） ※開催ブロック内の選手に限る。（開催ブロック出身学連登録選手も含む）
- ② 男子：有資格者（当該種目FISポイント順、FISポイントを有していない場合はSAJポイント順）
女子：当該種目FISポイント順、FISポイントを有していない場合はSAJポイント順
- ③ 開催県推薦選手 ※①のプロテクト30名以外のブロック内登録選手。（開催ブロック出身学連登録選手も含む）
- ④ 都道府県推薦選手 ※当該種目FISポイント順、FISポイントを有していない場合はSAJポイント順
- ⑤ 学連推薦選手

◆ AC種目においてエントリーオーバーした場合の優先順位

基本的に上記優先順位で決定するが、

- ① 開催県推薦選手（プロテクト30名）
- ② 有資格者≪ACポイント所有者≫
で最大人数を満たさない場合は、最初に実施する種目のポイントを次に優先する。

◆ SG種目においてエントリーオーバーした場合の優先順位

基本的に上記優先順位で決定するが、

- ① 開催県推薦選手（プロテクト30名）
- ② 有資格者≪SGポイント所有者≫
で最大人数を満たさない場合は、GS種目のポイントを次に優先する。

◆ エントリーリーグ

- ① 参加資格はFIS登録済の者とする。
- ② 開催県推薦は、30名をプロテクトする。
（開催県選手を優先とし、開催ブロックの選手、開催ブロック出身学連登録選手を含む）
- ③ 140名のエントリーを超えた場合は、FISポイント下位の者（FISポイントない場合はSAJポイント下位の者から）から参加資格を失う。

◆ エントリーについて（FIS公認大会・B級公認大会）

- ① 各大会のエントリー締切日は、第1回チームキャプテンミーティングの10日前とする。
開催地組織委員会は、要項に明記すること。
- ② 学連所属選手は各大学からのエントリーを認める。
- ③ 都道府県推薦枠には学連登録選手を含まない。
- ④ 学連ブロック推薦の受け入れの有無は開催地組織委員会が決定し要項に記載する。
- ⑤ ③及び④について、推薦状の提出は不要です。
- ⑥ エントリーは有資格者と合わせて、各都道府県、大学毎に申し込みをする。
個人・高校・中学・クラブからの申し込みは受け付けない。
- ⑦ 都道府県推薦、学連推薦はエントリーフォーム氏名欄に「氏名（**推薦**）」と明記すること。
- ⑧ エントリー締め切り後、エントリーが上限まで満たさない場合は追加エントリーを認める。
（必ず各都道府県連に通知、または開催県ホームページに掲載する）

◆ 大会スケジュールの変更とキャンセルについて

- ① 大会スケジュールの変更および中止の連絡は、最初のチームキャプテンミーティングの4日前までに
全日本スキー連盟事務局に報告しなければならない。
- ② 加盟団体・選手・チームキャプテンへの連絡は、大会組織委員会が責任を持って行う。
- ③ 開催の是非については、TDも判断に加わる。

期日	開催地	大会名称	カテゴリー	種目競技日	スキー場名	TD所属県	TD名
12/15-12/16	北海道釧路市	第32回ゴールドウインカップ阿寒スラローム大会 The32nd GOLDWIN Cup AKAN SL RACE	FIS A	SL男子 (12/16) SL女子 (12/16)	国設阿寒湖畔スキー場	FIS (KOR)	Byun Jong-Woo
12/16-12/17	北海道釧路市	第2回フィッシャーカップ阿寒スラローム大会 The2nd FISCHER Cup AKAN SL RACE	FIS A	SL男子 (12/17) SL女子 (12/17)	国設阿寒湖畔スキー場	FIS (KOR)	Byun Jong-Woo
12/17-12/18	北海道釧路市	第4回 セコマカップ阿寒スラローム大会 (NJR) The4th SECOMA Cup AKAN SL RACE (NJR)	FIS NJR A	SL男子 (12/18) SL女子 (12/18)	国設阿寒湖畔スキー場	FIS (KOR)	Byun Jong-Woo
12/20-12/22	北海道士幌町	道東シリーズ第22回ぬかびら源泉郷GS大会 DOTO Series The 22th Nukabira Gensenkyo GS Race(NJR)	FIS NJR A	GS男子 (12/21) GS男子 (12/22) GS女子 (12/21) GS女子 (12/22)	ぬかびら源泉郷スキー場	FIS (KOR)	EO Jae-Suk
12/25-12/28	北海道釧路市	第98回全日本スキー選手権大会 アルペン競技会 技術系種目 The98th All Japan Ski ChampionShips Alpine	FIS NC 選手権	GS男子 (12/26) SL男子 (12/28) GS女子 (12/27) SL女子 (12/28)	国設阿寒湖畔スキー場	FIS (KOR)	EO Jae-Suk
1/03-1/05	北海道士幌町	フェニックスカップ 2020 ぬかびら源泉郷ユースSL/GS大会	B(YH)	SL(K2)男子 (1/4) GS(K2)男子 (1/5) SL(K2)女子 (1/4) GS(K2)女子 (1/5)	ぬかびら源泉郷スキー場	北海道	山田 綾和
1/06-1/09	北海道士幌町	第22回 ぬかびら源泉郷SL/GS大会 The 22th Nukabira Gensenkyo SL/GS 大会	FIS A	SL男子 (1/7) SL男子 (1/8) GS男子 (1/9) SL女子 (1/7) SL女子 (1/8) GS女子 (1/9)	ぬかびら源泉郷スキー場	FIS (宮城)	渡辺 淳浩
1/08-1/10	長野県上田市	2020マックアース・バインビークカップ 菅平高原ユース選手権大会	B(YH)	GS(K2)男子 (1/9) SL(K2)男子 (1/10) GS(K2)女子 (1/9) SL(K2)女子 (1/10)	菅平高原バインビークスキー場	新潟	松田 渉
1/10-1/12	石川県白山市	2020 FIS白峰SL大会 2020 FIS SHIRAMINE SL	FIS A	SL男子 (1/11) SL男子 (1/12)	白峰アルペン競技場	FIS (群馬)	松本 和也
1/13-1/15	島根県邑南町	2020 RCCcupアルペンスキー競技・MIZUHO大会	B	GS(K2)男子 (1/14) GS男子 (1/14) GS男子 (1/15) GS(K2)女子 (1/14) GS女子 (1/14) GS女子 (1/15)	瑞穂ハイランド	兵庫	本城 良彰
1/13-1/15	北海道旭川市	第72回南・北北海道高等学校スキー競技選手権大会 兼 第69回全国高等学校スキー大会北海道予選会	B	GS男子 (1/14) SL男子 (1/15) GS女子 (1/14) SL女子 (1/15)	カムイスキーリンクス	北海道	宮園 慎一
1/15-1/17	青森県大鰐町	2020青森県スキー選手権兼アルペンユース大会	B	SL男子 (1/16) SL(K2)男子 (1/16) GS男子 (1/17) GS(K2)男子 (1/17) SL女子 (1/16) SL(K2)女子 (1/16) GS女子 (1/17) GS(K2)女子 (1/17)	大鰐温泉スキー場	岩手	吉田 光彦
1/17-1/20	山形県最上町	第91回 山形県スキー選手権大会(技術系)	B	SL男子 (1/20) GS男子 (1/18) SL女子 (1/20) GS女子 (1/18)	赤倉温泉スキー場	宮城	千葉 忠幸
1/16-1/20	鳥取県大山町	高松宮杯 第56回 大山アルペンスキー大会 FIS だいせんホワイト リゾートカップ Takamatsunomiyahai 56th Daisen Alpine FIS Daisen White Resort Cup	FIS AB	GS男子 (1/17) SAJ-B GS(K2)男子 (1/18) SAJ-B SL男子 (1/19) FIS SAJ-A SL(K2)男子 (1/19) SAJ-B GS男子 (1/20) FIS SAJ-A SG(K2)男子 (1/20) SAJ-B GS女子 (1/17) SAJ-B GS(K2)女子 (1/18) SAJ-B SL女子 (1/19) FIS SAJ-A SL(K2)女子 (1/19) SAJ-B GS女子 (1/20) FIS SAJ-A	大山ホワイトリゾート	FIS(長野)/ SAJ(京都)	FIS/中村 実彦 SAJ/畑中 直哉
1/17-1/19	北海道小樽市	第75回北海道選手権 &第20回朝里川温泉SL競技会ATOMIC CUP 20Th Asarigawa Onsen SL Race	FIS A	SL男子 (1/18) 北海道選手権 SL男子 (1/19) SL女子 (1/18) 北海道選手権 SL女子 (1/19)	朝里川温泉スキー場	FIS (学連)	澤野 博
1/17-1/19	新潟県十日町市	第10回SnowCountryCup松之山温泉大会	B(YH)	GS(K2)男子 (1/18) 第1戦 GS(K2)男子 (1/19) 第2戦 GS(K2)女子 (1/18) 第1戦 GS4(K2)女子 (1/19) 第2戦	松之山温泉スキー場	長野	湯本 寿一
1/17-1/19	石川県白山市	2020 石川GS大会	B	GS男子 (1/18) GS男子 (1/19) GS女子 (1/18) GS女子 (1/19)	白峰アルペン競技場	福井	三嶋 憲雄
1/18-1/20	秋田県仙北市	2020秋田わか杉田沢湖GS大会 2020 Akita Wakasugi Tazawako GS Race	FIS ENL B(YH)	GS男子 (1/19) ENL GS(K2)男子 (1/19) B(YH) GS男子 (1/20) ENL GS(K2)男子 (1/20) B(YH) GS女子 (1/19) ENL GS(K2)女子 (1/19) B(YH) GS女子 (1/20) ENL GS(K2)女子 (1/20) B(YH)	田沢湖スキー場	FIS(学連)/ SAJ(福島)	FIS/神崎 信彦 SAJ/相原 正裕
1/18-1/19	群馬県嬬恋村	鹿沢スノーエリアカップ第9回鹿沢ユース競技会	B(YH)	SL(K2)男子 (1/19) SL(K2)女子 (1/19)	鹿沢スノーエリア	長野	富井 剛志
1/20-1/22	群馬県片品村	第86回群馬県スキー選手権大会	B	GS男子 (1/21) SL男子 (1/22) GS女子 (1/21) SL女子 (1/22)	ホワイトワールド尾瀬岩鞍	埼玉	斉藤 昌宏

期日	開催地	大会名称	カテゴリー	種目競技日	スキー場名	TD所属県	TD名
1/21-1/23	岐阜県丹生川町	第6回岐阜県スラローム大会	B	SL男子 (1/22) SL男子 (1/23) SL女子 (1/22) SL女子 (1/23)	ほおのき平スキー場	愛知	西 裕之
1/21-1/23	青森県大鰐町	第42回東北高等学校スキー選手権大会 兼あじやらカップスキー大会	B	GS男子 (1/22) SL男子 (1/23) GS女子 (1/22) SL女子 (1/23)	大鰐温泉スキー場	岩手	伊東 雄一
1/22-1/23	兵庫県日高町	20 オクカンナベCUP	B	GS男子 (1/23) GS女子 (1/23)	奥神鍋スキー場	鳥取	森岡 靖彦
1/22-1/23	兵庫県日高町	20 オクカンナベCUP オクカンナベ ユース大会	B(YH)	GS(K2)男子 (1/23) GS(K2)女子 (1/23)	奥神鍋スキー場	鳥取	森岡 靖彦
1/23-1/24	兵庫県日高町	20 サーティワйнаイスクリームCUPオクカンナベユース大会	B(YH)	GS(K2)男子 (1/24) GS(K2)女子 (1/24)	奥神鍋スキー場	滋賀	西田 康士
1/23-1/24	兵庫県日高町	20 サーティワйнаイスクリームCUPオクカンナベ大会	B	GS男子 (1/24) GS女子 (1/24)	奥神鍋スキー場	滋賀	西田 康士
1/24-1/26	長野県上田市	2020 FIS 菅平高原マックアースバインピークカップ(GS) 兼 第86回長野県スキー選手権大会(アルペン技術系) 2020 FIS Sugadaira Kohgen Macearth Pinebeak Cap (GS)	FIS	GS男子 (1/25) GS男子 (1/26) GS女子 (1/25) GS女子 (1/26)	菅平高原バインピークスキー場	FIS (学連)	神崎 信彦
1/24-1/26	群馬県片品村	2020 第10回アルペンユース競技会 群馬県大会第1戦HEAD CUP 兼2020関東ユースシリーズ第1戦群馬大会	B(YH)	GS(K2)男子 (1/25) SL(K2)男子 (1/26) GS(K2)女子 (1/25) SL(K2)女子 (1/26)	スノーパーク尾瀬戸倉	埼玉	斉藤 昌宏
1/24-1/25	北海道旭川市	第75回北海道スキー選手権(アルペン種目技術系GS) The 75th All Hokkaido Ski Championships Alpine GS Race	FIS A	GS男子 (1/25) GS女子 (1/25)	カムイスキーリンクス	FIS (学連)	澤野 博
1/24-1/26	秋田県仙北市	東北中学校体育大会 第56回東北中学校スキー大会	B	GS(K2)男子 (1/25) SL(K2)男子 (1/26) GS(K2)女子 (1/25) SL(K2)女子 (1/26)	たざわ湖スキー場	山形	瀧澤 孝次
1/24-1/26	石川県白山市	2020 石川ユース 2020 ISHIKAWA YOUTH	B(YH)	GS(K2)男子 (1/25) SL(K2)男子 (1/26) GS(K2)女子 (1/25) SL(K2)女子 (1/26)	白峰アルペン競技場	福井	竹田 昇
1/24-1/26	山形県上山市	蔵王ライザススラローム大会 Zao Liza Slalom Race	FIS A	SL男子 (1/25) SL男子 (1/26) SL女子 (1/25) SL女子 (1/26)	蔵王ライザススキー場	FIS (群馬)	松本 和也
1/24-1/26	長野県野沢温泉村	第56回野沢温泉少年スキー大会	B(YH)	GS(K2)男子 (1/25) SL(K2)男子 (1/26) GS(K2)女子 (1/25) SL(K2)女子 (1/26)	野沢温泉スキー場	新潟	霜島 敏
1/25-1/26	北海道旭川市	第4回旭川スキー連盟杯GS競技大会 The 4th SAA Cup Alpine GS Race	FIS A	GS男子 (1/26) GS女子 (1/26)	カムイスキーリンクス	FIS (学連)	澤野 博
1/25-1/26	新潟県南魚沼市	埼玉県選手権 大回転競技会	B	GS男子 (1/26) GS女子 (1/26)	上越国際スキー場	群馬	入沢登喜夫
1/25-1/26	北海道夕張市	2019 夕張アルペンスキー大会	B(YH)	GS男子 (1/25) GS男子 (1/26) GS女子 (1/25) GS女子 (1/26)	マウントレーニススキー場	北海道	高木 和敬
1/27-1/29	秋田県鹿角市	2020 FIS花輪ジャイアントスラローム大会 2020 FIS HANAWA GIANT SLALOM RACE	FIS	GS男子 (1/28) GS男子 (1/29) GS女子 (1/28) GS女子 (1/29)	花輪スキー場	FIS (宮城)	渡辺 淳浩
1/27-1/29	岐阜県一之宮町	2020 FIS モンデウスSL大会 2020 FIS MontDeus SL Cup	FIS	SL男子 (1/28) SL男子 (1/29) SL女子 (1/28) SL女子 (1/29)	モンデウス飛騨位山スノーパーク	FIS (学連)	神崎 信彦
1/27-1/29	群馬県片品村	令和元年度第55回関東高等学校スキー大会	B	GS男子 (1/28) SL男子 (1/29) GS女子 (1/28) SL女子 (1/29)	スノーパーク尾瀬戸倉	栃木	源田 道昭
1/28-1/30	滋賀県マキノ町	マックアースカップ国境スラローム2020	B	SL男子 (1/29) 第1戦 SL男子 (1/30) 第2戦 SL女子 (1/29) 第1戦 SL女子 (1/30) 第2戦	国境高原スノーパーク	大阪	松田 和久
1/28-1/30	滋賀県マキノ町	マックアースカップ国境ユース2020	B	SL(K2)男子 (1/29) 第1戦 SL(K2)男子 (1/30) 第2戦 SL(K2)女子 (1/29) 第1戦 SL(K2)女子 (1/30) 第2戦	国境高原スノーパーク	広島	松野 英文
1/28-1/30	長野県白馬村	信毎杯争奪2020白馬少年ユース選手権大会【K-2】	B(YH)	SL男子 (1/29) 第1戦 SL男子 (1/30) 第2戦 SL女子 (1/29) 第1戦 SL女子 (1/30) 第2戦	白馬岩岳スノーフィールド	新潟	松田 渉
2/01-2/02	北海道比布町	第30回びっふGS競技大会	B	GS男子 (2/2) GS女子 (2/2)	びっふスキー場	北海道	松本 大誠
2/03-2/07	長野県上田市	第35回全日本学生チャンピオン大会 All Japan Intercollegiate Alpen Champion Ships	FIS UNI A	GS男子 (2/4) GS男子 (2/5) SL男子 (2/6) SL男子 (2/7) GS女子 (2/4) GS女子 (2/5) SL女子 (2/6) SL女子 (2/7)	菅平高原バインピークスキー場	FIS (学連)	神崎 信彦

期日	開催地	大会名称	カテゴリー	種目競技日	スキー場名	TD所属県	TD名
2/03-2/07	新潟県妙高市	平成31年・令和元年度全国高等学校総合体育大会 第69回全国高等学校スキー大会	A	GS男子 (2/4) SL男子 (2/6) GS女子 (2/5) SL女子 (2/7)	赤倉観光リゾートスキー場	山形	菊池 勉
2/05-2/07	長野県野沢温泉村	第57回全国中学校スキー大会	A	SL男子 (2/8) GS男子 (2/6) SL女子 (2/8) GS女子 (2/7)	野沢温泉スキー場	北海道	新 敏彦
2/08-2/10	岩手県八幡平市	2020 FIS APPI SL大会 2020 FIS APPI SL Races	FIS	SL男子 (2/9) 1戦目 SL男子 (2/10) 2戦目 SL女子 (2/9) 1戦目 SL女子 (2/10) 2戦目	安比高原スキー場	FIS (学連)	澤野 博
2/10-2/11	秋田県仙北市	第98回全日本スキー選手権大会 アルペン競技 スピード系種目 The 98th All Japan Ski Championships Alpine	FIS NC 選手権	SG男子 (2/11) SG女子 (2/11)	田沢湖スキー場	FIS	EO Jae-Suk
2/10-2/11	山形県米沢市	米沢ユーススラローム大会	B(YH)	SL(K2)男子 (2/11) SL(K2)女子 (2/11)	米沢スキー場	宮城	千葉 忠幸
2/11-2/11	北海道札幌市	2020北海道ユース選手権大会札幌シリーズ Mt.石井スポーツカッ プ 第42回宮様ジュニア・アルペン競技会	B(YH)	SL(K2)男子 (2/11) SL(K2)女子 (2/11)	サッポロテイネスキー場	北海道	猿田 和也
2/11-2/13	長野県山ノ内町	第20回志賀高原アルペンステップアップポイントレース The 20th. SHIGAKOGEN Alpine Step up Point Race	FIS	GS男子 (2/12) GS男子 (2/13) GS女子 (2/12) GS女子 (2/13)	志賀高原ジャイアントスキー場	FIS (宮城)	渡辺 淳浩
2/11-2/12	秋田県仙北市	第35回全日本学生チャンピオン大会スピード系種目 All Japan Intercollegiate Alpen Champion Ships	FIS UNI A	SG男子 (2/12) SG女子 (2/12)	田沢湖スキー場	FIS (KOR)	EO Jae-Suk
2/12-2/13	秋田県仙北市	秩父宮杯・秩父宮妃杯 第93回全日本学生スキー選手権大会(SG)	A	SG男子 (2/13) SG女子 (2/13)	田沢湖スキー場	M/学連 W/愛知	M/神崎 信彦 W/西 裕之
2/14-2/15	岩手県雫石町	2020全日本ジュニアスキー選手権大会 アルペン競技 種目 スーパー大回転 2020All Japan Ski Championships Race(Alpine SuperG)	FIS NJC	SG男子 (2/15) SG女子 (2/15)	雫石スキー場	FIS (学連)	澤野 博
2/14-2/16	山形県最上町	マルトクふるせカップ 最上少年スキー大会	B(YH)	GS(K2)男子 (2/15) GS(K2)男子 (2/16) GS(K2)女子 (2/15) GS(K2)女子 (2/16)	赤倉温泉スキー場	宮城	中鉢 豊
2/14-2/15	新潟県妙高市	第9回フェニックスカップ Mt.myokoジュニアGSL大会	B	GS(K2)男子 (2/15) GS(K2)女子 (2/15)	赤倉観光リゾートスキー場	長野	切久保 豊
2/14-2/16	北海道小樽市	アトミック・タキスポ CUP 第12回北海道ユース選手権(朝里会場)	B(YH)	SL(K2)男子 (2/15) GS(K2)男子 (2/16) SL(K2)女子 (2/15) GS(K2)女子 (2/16)	朝里川温泉スキー場	北海道	小林 弘幸
2/14-2/16	長野県野沢温泉村	SAJ B級公認2020関東ユースシリーズ第2戦東京大会	B(YH)	SL(K2)男子 (2/15) GS(K2)男子 (2/16) SL(K2)女子 (2/15) GS(K2)女子 (2/16)	野沢温泉スキー場	千葉	相馬 明
2/15-2/16	岩手県雫石町	「世界アルペン開催記念」2020雫石スーパー大回転競技会 2020 Shizukuishi Super-G Ski Champetitions	FIS	SG男子 (2/16) SG女子 (2/16)	雫石スキー場	FIS (学連)	澤野 博
2/16-2/19	富山県南砺市	第75回国民体育大会冬季大会スキー競技会	A	GS男子 (2/17) 成年男子A GS男子 (2/17) 成年男子B GS男子 (2/18) 成年男子C GS男子 (2/19) 少年男子 GS女子 (2/17) 成年女子A GS女子 (2/18) 成年女子B GS女子 (2/18) 少年女子	たいらスキー場	学連	神崎 信彦
2/19-2/20	岩手県雫石町	2020全日本ジュニアスキー選手権大会 アルペン競技 種目 スーパー大回転	A(YH)	SG(K2)男子 (2/20) SG(K2)女子 (2/20)	雫石スキー場	福島	須佐 光男
2/20-2/21	岩手県雫石町	「世界アルペン開催記念」 第27回全日本選抜ジュニアスキー選手権大会 アルペン競技 種目 スーパー大回転	A(YH)	SG(K2)男子 (2/21) SG(K2)女子 (2/21)	雫石スキー場	福島	須佐 光男
2/21-2/23	新潟県湯沢町	Audi FIS アルペンスキーワールドカップ2020にいがた湯沢苗場大会 Audi FIS Ski World Cup 2020 Niigata Yuzawa Naeba	WC	GS男子 (2/22) SL男子 (2/23)	苗場スキー場	AUS	Chapman Sarah
2/23-2/24	群馬県みなかみ町	2020 第10回アルペンユース競技会群馬県大会第2戦	B(YH)	SL(K2)男子 (2/24) SL(K2)女子 (2/24)	宝台樹スキー場	東京	江川 太郎
2/23-2/27	秋田県鹿角市	秩父宮杯・秩父宮妃杯 第93回 全日本学生スキー選手権大会	A	GS男子 (2/24) 男子1部GS GS男子 (2/25) 男子2部GS GS男子 (2/25) 男子3部GS SL男子 (2/26) 男子1部SL SL男子 (2/27) 男子2部SL SL男子 (2/27) 男子3部SL GS女子 (2/24) 女子1部GS GS女子 (2/24) 女子2部GS SL女子 (2/26) 女子1部SL SL女子 (2/26) 女子2部SL	花輪スキー場	M/学連 W/愛知	M/神崎 信彦 W/西 裕之
2/24-2/26	長野県長野市	2020第3回戸隠カップユース大会	B(YH)	GS(K2)男子 (2/25) SL(K2)男子 (2/26) GS(K2)女子 (2/25) SL(K2)女子 (2/26)	戸隠スキー場	新潟	霜島 敏
2/27-3/01	新潟県湯沢町	ゴールドウイン FIS ユース ジャパンカップ GOLDWIN FIS YOUTH JAPAN CUP	FIS A	GS(U16)男子 (2/28) GS(U14)男子 (2/28) SL(U16)男子 (2/29) SL男子 (2/29) U-14 GS(U16)女子 (2/28) GS(U14)女子 (2/28) SL(U16)女子 (2/29) SL女子 (2/29) U-14	苗場スキー場	FIS (秋田)	加藤 清孝

期日	開催地	大会名称	カテゴリー	種目競技日	スキー場名	TD所属県	TD名
2/28-3/01	山形県上山市	小賀坂カップ第10回ZAO猿倉ユースSL大会	B(YH)	SL(K2)男子(2/29) SL(K2)男子(3/1) SL(K2)女子(2/29) SL(K2)女子(3/1)	蔵王猿倉スキー場	宮城	笹原 宗悦
2/28-2/29	北海道旭川市	第75回北海道スキー選手権(アルペン種目高速系SG) The 75th All Hokkaido Ski Championships Alpine SG Race	FIS A	SG男子(2/29) SG女子(2/29)	カムイスキーリンクス	FIS (長野)	中村 実彦
2/28-3/01	岐阜県一之宮町	TOKO Cup 第10回岐阜県ユーススキー選手権大会	B(YH)	GS(K2)男子(2/29) SL(K2)男子(3/1) GS(K2)女子(2/29) SL(K2)女子(3/1)	モンテウス飛騨山スノーパーク	富山	関 潤
2/29-3/02	北海道遠軽町	FIS ファーイーストカップ 2020 遠軽信用金庫杯・えんがるカップ・デサントカップ FIS FAR EAST CUP 2020 ENGARU SHINKIN BANK CUP・ENGARU CUP・DESCENTE CUP	FIS FEC A	GS男子(2/29) 遠軽信用金庫杯 GS男子(3/1) えんがるカップ SL男子(3/2) デサントカップ GS女子(2/29) 遠軽信用金庫杯 GS女子(3/1) えんがるカップ SL女子(3/2) デサントカップ	遠軽ロックハバーススキー場	FIS (ESP)	Fernandez Arimany Antonio
2/29-3/01	北海道三笠市	THE 10th HEAD CUP	BB(YH)	SL(K2)男子(2/29) 第1戦 SL(K2)男子(3/1) 第2戦 SL(K2)女子(2/29) 第1戦 SL(K2)女子(3/1) 第2戦	桂沢国設スキー場	北海道	竹谷 浩昌
2/29-3/01	北海道旭川市	第16回カムイスキーリンクスSG競技大会 The 16th Kamui Ski Links Cup Alpine SG Race	FIS A	SG男子(3/1) SG女子(3/1)	カムイスキーリンクス	FIS (長野)	中村 実彦
3/01-3/03	岐阜県丹生川町	近藤産興杯2020FIS愛知ジャイアントスラロームスキー大会 KondohsankoCup2020GiantSlalomSkiAssembly	FIS	GS男子(3/2) 第1戦 GS男子(3/3) 第2戦 GS女子(3/2) 第1戦 GS女子(3/3) 第2戦	ほおのき平スキー場	FIS (秋田)	加藤 清孝
3/02-3/04	長野県山ノ内町	第33回甲信越ブロックアルペン選手権大会(スピード系) 兼第86回長野県スキー選手権大会 (アルペン競技・スピード系種目) The 33rd. Koshinetsu Block Alpine Championship(Speed) & The 86th. Nagano pref. Ski Championship(Alpine Speed)	FIS	AC男子(3/3) SG男子(3/4) SG女子(3/3) AC女子(3/4)	志賀高原西館山スキー場	FIS (学連)	神崎 信彦
3/03-3/05	福島県猪苗代町	第26回福島県スキー選手権大会(高速系:スノーバーG)	B	SG男子(3/4) SG男子(3/5) SG女子(3/4) SG女子(3/5)	猪苗代スキー場	山形	菊地 勉
3/04-3/08	長野県野沢温泉村	第90回全関西中学生スキー選手権大会	B	GS男子(3/6) チャンピオン大会 GS男子(3/7) 男子1部 GS男子(3/7) 男子2部 SL男子(3/8) チャンピオン大会 SL男子(3/9) 男子1部 SL男子(3/9) 男子2部 GS女子(3/6) チャンピオン大会 GS女子(3/7) SL女子(3/8) チャンピオン大会 SL女子(3/9)	野沢温泉スキー場	京都	畑中 直哉
3/04-3/06	長野県山ノ内町	第86回長野県スキー選手権大会(アルペン競技・技術系種目) The 86th. Nagano Pref. Ski Championship(Alpine Technical)	FIS	SL男子(3/5) SL男子(3/6) SL女子(3/5) SL女子(3/6)	志賀高原西館山スキー場	FIS (学連)	神崎 信彦
3/05-3/08	北海道札幌市	第91回宮城スキー大会国際競技会 The 91st International MIYASAMA Ski Games	FIS A	GS男子(3/6) GS男子(3/7) SL男子(3/8) GS女子(3/6) GS女子(3/7) SL女子(3/8)	サッポロテイネススキー場	FIS (KOR)	Yang Sung Chul
3/05-3/06	北海道釧路市	FIS ファーイーストカップ2020阿寒SL大会 FIS FAR EAST CUP 2020AKAN SL RACE	FIS FEC A	SL男子(3/5) SL男子(3/6) SL女子(3/5) SL女子(3/6)	国設阿寒湖畔スキー場	FIS (ESP)	Fernandez Arimany Antonio
3/06-3/08	新潟県南魚沼市	2020東急リパブルカップ関東ユースシリーズ第3戦神奈川大会	B(YH)	SG(K2)男子(3/7) SG(K2)男子(3/8) SG(K2)女子(3/7) SG(K2)女子(3/8)	上越国際スキー場	東京	柴田 和弘
3/06-3/08	富山県富山市	2020富山県ユーススキー大会	B(YH)	GS(K2)男子(3/7) SL(K2)男子(3/8) GS(K2)女子(3/7) SL(K2)女子(3/8)	立山山麓スキー場	石川	吉村 真一
3/06-3/08	北海道旭川市	第10回旭川ユースSG競技大会	B(YH)	GS(K2)男子(3/7) SG(K2)男子(3/8) SG(K2)女子(3/7) SG(K2)女子(3/8)	カムイスキーリンクス	北海道	長沢 順
3/06-3/08	福島県金山町	第72回福島県スキー技術選手権大会(技術系)	BB(YH)	GS男子(3/7) GS(K2)男子(3/7) SL男子(3/8) SL(K2)男子(3/8) GS女子(3/7) GS(K2)女子(3/7) SL女子(3/8) SL(K2)女子(3/8)	フェアリーランドかねやまスキー場	山形	菊地 勉
3/06-3/08	新潟県十日町市	イタリア・アベートネチャレンジ 第28回松之山温泉サロモンカップ大回転	B(YH)	SG(K2)男子(3/7) SL(K2)男子(3/8) SG(K2)女子(3/7) SL(K2)女子(3/8)	松之山温泉スキー場	長野	山田 勇気
3/06-3/09	山形県上山市	蔵王ライザアルペン大会	BB(YH)	GS男子(3/7) GS(K2)男子(3/7) GS男子(3/8) GS(K2)男子(3/8) SG男子(3/9) SG(K2)男子(3/9) GS女子(3/7) GS(K2)女子(3/7) GS女子(3/8) GS(K2)女子(3/8) SG女子(3/9)	蔵王ライザスキー場	青森	宮川 拓人

期日	開催地	大会名称	カテゴリー	種目競技日	スキー場名	TD所属県	TD名
3/06-3/08	鳥取県大山町	高松宮杯 西日本アルペンスキー選手権大会 Takamatsunomiyahei West Japan Alpine Ski Champion Ship	FIS AB	GS男子 (3/7) FIS SAJ-A SG (K2) 男子 (3/7) SAJ-B SL男子 (3/8) FIS SAJ-A SL (K2) 男子 (3/8) SAJ-B GS女子 (3/7) FIS SAJ-A SG (K2) 女子 (3/7) SAJ-B SL女子 (3/8) FIS SAJ-A SL (K2) 女子 (3/8) SAJ-B	大山ホワイトリゾート	FIS (秋田) / SAJ (滋賀)	FIS/加藤 清孝 SAJ/八軒 徹
3/09-3/10	山形県上山町	第91回 山形県スキー選手権大会 (スピード系)	BB (YH)	SG男子 (3/10) SG (K2) 男子 (3/10) SG女子 (3/10) SG (K2) 女子 (3/10)	蔵王ライザスキー場	青森	宮川 拓人
3/10-3/13	長野県山ノ内町	第32回全国高等学校選抜スキー大会 (アルペン種目)	A	SG男子 (3/11) GS男子 (3/12) SL男子 (3/13) SG女子 (3/11) GS女子 (3/12) SL女子 (3/13)	志賀高原西館山スキー場・ジャイアントスキー場	秋田	佐藤 智弥
3/11-3/13	長野県上田市	2020 マックアースバインビークカップ 長野県ユース選手権大会	B (YH)	SG (K2) 男子 (3/12) SG (K2) 男子 (3/13) SG (K2) 女子 (3/12) SG (K2) 女子 (3/13)	菅平高原バインビークスキー場	新潟	佐藤 清
3/13-3/15	新潟県南魚沼市	第10回Snow-country Cup ユースSG上越国際大会	B (YH)	SG (K2) 男子 (3/14) SG (K2) 男子 (3/15) SG (K2) 女子 (3/14) SG (K2) 女子 (3/15)	上越国際スキー場	長野	猪股 修
3/13-3/15	鳥取県若桜町	氷ノ山アルペンスキー大会	B	GS男子 (3/14) GS (K2) 男子 (3/14) SL男子 (3/15) SL (K2) 男子 (3/15) GS女子 (3/14) GS (K2) 女子 (3/14) SL女子 (3/15) SL (K2) 女子 (3/15)	若桜氷ノ山スキー場	京都	畑中 直哉
3/13-3/15	栃木県那須塩原市	2020アルペンユース競技会栃木大会	B (YH)	SL (K2) 男子 (3/14) SL (K2) 男子 (3/15) SL (K2) 女子 (3/14) SL (K2) 女子 (3/15)	ハンターマウンテン塩原スキー場	群馬	石井 優
3/14-3/15	北海道札幌市	2020北海道ユース選手権大会札幌シリーズ ミズノカップGS/白い恋人カップGS	B (YH)	GS (K2) 男子 (3/14) GS (K2) 男子 (3/15) GS (K2) 女子 (3/14) GS (K2) 女子 (3/15)	サッポロテイネスキー場	北海道	高橋 健一
3/15-3/17	長野県上田市	2020 FIS 菅平高原マックアースバインビークカップ (SL) 2020 FIS Sugadaira Kohgen Macearth Pinebeak Cup (SL)	FIS	SL男子 (3/16) SL男子 (3/17) SL女子 (3/16) SL女子 (3/17)	菅平高原バインビークスキー場	FIS (学連)	神崎 信彦
3/15-3/17	岐阜県丹生川町	2020FIS読売カップほおのき平ジャイアントスラローム大会 2020FIS Yomiuri Cup GS	FIS	GS男子 (3/16) GS男子 (3/17) GS女子 (3/16) GS女子 (3/17)	ほおのき平スキー場	FIS (宮城)	渡辺 淳浩
3/18-3/20	新潟県南魚沼市	第17回上越国際カップSL大会	B	SL男子 (3/19) SL男子 (3/20) SL女子 (3/19) SL女子 (3/20)	上越国際スキー場	長野	竹村 満弘
3/19-3/21	群馬県片品村	2020カンダハーCUP 南関東ブロックユーススキー選手権大会	B (YH)	GS (K2) 男子 (3/20) SL (K2) 男子 (3/21) GS (K2) 女子 (3/20) SL (K2) 女子 (3/21)	スノーパーク尾瀬戸倉	東京	江川 太郎
3/20-3/22	福島県金山町	スーパースポーツゼビオカップ2020かねやまGS大会	BB (YH)	GS男子 (3/21) GS (K2) 男子 (3/21) GS男子 (3/22) GS (K2) 男子 (3/22) GS女子 (3/21) GS (K2) 女子 (3/21) GS女子 (3/22) GS (K2) 女子 (3/22)	フェアリーランドかねやまスキー場	山形	岡崎 若華
3/20-3/22	新潟県南魚沼市	第17回上越国際カップGS大会	B	GS男子 (3/21) GS男子 (3/22) GS女子 (3/21) GS女子 (3/22)	上越国際スキー場	長野	宮田 享
3/22-3/24	岩手県八幡平市	第11回ユースAPPIオープン	B (YH)	SL (K2) 男子 (3/23) GS (K2) 男子 (3/24) SL (K2) 女子 (3/23) GS (K2) 女子 (3/24)	安比高原スキー場	秋田	高関 公典
3/22-3/26	長野県山ノ内町	第53回甲信越ブロック連合中学校・ユーススキー競技会	B (YH)	GS (K2) 男子 (3/25) SL (K2) 男子 (3/26) GS (K2) 女子 (3/25) SL (K2) 女子 (3/26)	志賀高原西館山スキー場・ジャイアントスキー場	新潟	田村 康大
3/22-3/23	北海道釧路市	2020全日本ジュニアスキー選手権大会 アルペン競技 技術系回転 兼 セコマカップ阿寒スラローム大会 2020 All Japan Junior Ski Championships (Alpine Technical Events SL) and SECOMA Cup AKAN SL Race	FIS NJC ジュニア選 手権	SL男子 (3/23) SL女子 (3/23)	国設阿寒湖畔スキー場	FIS (秋田)	加藤 清孝
3/23-3/25	山形県上山町	蔵王ライザジャイアントスラローム大会 Zao Liza Giant Slalom Race	FIS A	GS男子 (3/24) GS男子 (3/25) GS女子 (3/24) GS女子 (3/25)	蔵王ライザスキー場	FIS (KOR)	Chung In-Sub
3/23-3/24	北海道釧路市	第10回ゴールドウインカップ阿寒SL大会 The10th GOLDWIN Cup AKAN SL RACE	FIS A	SL男子 (3/24) SL女子 (3/24)	国設阿寒湖畔スキー場	FIS (秋田)	加藤 清孝
3/24-3/26	群馬県片品村	第35回関東スキー選手権大会	B	GS男子 (3/25) SL男子 (3/26) GS女子 (3/25) SL女子 (3/26)	ホワイトワールド尾瀬岩鞍	神奈川	菊地富士夫
3/25-3/26	北海道士幌町	2020 全日本ジュニアスキー選手権大会 2020 All Japan Junior Ski Champion Ships (NJC)	FIS NJC A	GS男子 (3/26) GS女子 (3/26)	ぬかびら源泉郷スキー場	FIS (北海道)	谷口 充

期日	開催地	大会名称	カテゴリー	種目競技日	スキー場名	TD所属県	TD名
3/26-3/27	北海道士幌町	第21回 めかびら源泉郷スプリングカップGS大会 The 21th Nukabira Gensenkyo Spring Cup GS Race	FIS A	GS男子 (3/27) GS女子 (3/27)	めかびら源泉郷スキー場	FIS (北海道)	谷口 充
3/27-3/31	長野県山ノ内町	2020 JOC ジュニアオリンピックカップ 全国ジュニアスキー競技会 アルペン競技	A(YH)	SG(K1)男子 (3/28) GS(K2)男子 (3/29) SL(K1)男子 (3/30) SL(K2)男子 (3/31) SG(K1)女子 (3/28) GS(K2)女子 (3/29) SL(K1)女子 (3/30) SL(K2)女子 (3/31)	お賀高原西館山スキー場・ジャイアントスキー場	山形	岡崎 若華
4/01-4/03	北海道倶知安町	FIS公認 第7回 ニセコグラン・ヒラフカップGS大会 FIS Cup THE 7th NISEKO GURANN HIRAFU CUP GS EVENTS	FIS A	GS男子 (4/2) 1st race GS男子 (4/3) 2nd race GS女子 (4/2) 1st race GS女子 (4/3) 2nd race	ニセコグラン・ヒラフスキー場	FIS (北海道)	谷口 充
4/03-4/05	群馬県片品村	2020 第10回アルペンユース競技会群馬県大会第3戦	B(YH)	SG(K2)男子 (4/4) SG(K2)男子 (4/5) SG(K1)女子 (4/4) SG(K2)女子 (4/5)	ホワイトワールド尾瀬岩鞍	東京	柴田 和浩
4/05-4/09	長野県野沢温泉村	2020 FIS 野沢温泉カップ 2019 FIS NOZAWAONSEN CUP	FIS A	GS男子 (4/6) GS男子 (4/7) SL男子 (4/8) SL男子 (4/9) GS女子 (4/6) GS女子 (4/7) SL女子 (4/8) SL女子 (4/9)	野沢温泉スキー場	FIS (KOR)	松本 和也
4/10-4/12	秋田県鹿角市	第28回コカ・コーラカップ八幡平スラロームスキー大会2連戦 FIS Akita Hachimantai SL Events	FIS ENL	SL男子 (4/11) SL男子 (4/12) SL女子 (4/11) SL女子 (4/12)	秋田八幡平スキー場	FIS (北海道)	谷口 充
4/10-4/12	秋田県鹿角市	第10回八幡平ユーススキー競技会	B(YH)	SL男子 (4/11) SL男子 (4/12) SL女子 (4/11) SL女子 (4/12)	秋田八幡平スキー場	岩手	関 治人
4/10-4/12	新潟県妙高市	ロッテアライFISカップ2020 LOTTE ARAI FIS CUP 2020	FIS	GS男子 (4/11) GS男子 (4/12) GS女子 (4/11) GS女子 (4/12)	ロッテアライリゾート	FIS (KOR)	CHO Yonag-Jae
4/17-4/19	秋田県鹿角市	2020 FIS秋田八幡平スラローム大会 FIS Akita Hachimantai SL Events	FIS	SL男子 (4/18) SL男子 (4/19) SL女子 (4/18) SL女子 (4/19)	秋田八幡平スキー場	FIS (秋田)	加藤 清孝
4/19-4/21	新潟県魚沼市	第6回甲信越高等学校スキー大会	B	SL男子 (4/20) SL男子 (4/21) SL女子 (4/20) SL女子 (4/21)	奥只見丸山スキー場	群馬	本多 一男
4/21-4/23	新潟県魚沼市	第38回J-POWERスラローム競技会 The 38th J-POWER Slalom Competitions	FIS A	SL男子 (4/22) SL男子 (4/23) SL女子 (4/22) SL女子 (4/23)	奥只見丸山スキー場	FIS (KOR)	Byun Jong-Moon

期日	開催地	大会名称	カテゴリー	種目競技日	スキー場名	TD所属県	TD名
1/04-1/05	秋田県 鹿角市	2020マスターズスキー秋田八幡平大会	B	GS男子 (1/4) Aクラス第1戦 GS男子 (1/4) Bクラス第1戦 GS男子 (1/5) Aクラス第2戦 GS男子 (1/5) Bクラス第2戦 GS女子 (1/4) 第1戦 GS女子 (1/5) 第2戦	秋田八幡平スキー場	岩手	吉田 光彦
1/11-1/12	新潟県 南魚沼市	第13回八海山麓マスターズスキー大会	B	GS男子 (1/11) Aクラス第1戦 GS男子 (1/11) Bクラス第1戦 GS男子 (1/12) Aクラス第2戦 GS男子 (1/12) Bクラス第2戦 GS女子 (1/11) 第1戦 GS女子 (1/12) 第2戦	八海山麓スキー場	新潟	前原 カ
1/11-1/12	北海道 旭川市	第2回北海道マスターズスキー選手権大会 アルペンGS	B	GS男子 (1/12) Aクラス GS男子 (1/12) Bクラス GS女子 (1/12) Cクラス	カムイスキーリンクス	北海道	益田 昇悟
1/17-1/19	新潟県南魚沼市	SAJ公認大会2020南関東ブロックマスターズ大会 上越国際大会	B	GS男子 (1/18) Aクラス第1戦 GS男子 (1/18) Bクラス第1戦 GS男子 (1/19) Aクラス第2戦 GS男子 (1/19) Bクラス第2戦 GS女子 (1/18) 第1戦 GS女子 (1/19) 第2戦	上越国際スキー場	神奈川	菊地富士夫
1/18-1/19	長野県 小谷村	第44回長野県マスターズ大会 兼 全日本マスターズ大会長野県予選会	B	GS男子 (1/19) Aクラス GS男子 (1/19) Bクラス GS女子 (1/19)	栂池高原スキー場	長野	板倉裕木治
1/22-1/24	群馬県 片品村	2020 第11回岩鞍カップマスターズスキー大会	B	GS男子 (1/23) Aクラス第1戦 GS男子 (1/23) Bクラス第1戦 GS男子 (1/24) Aクラス第2戦 GS男子 (1/24) Bクラス第2戦 GS女子 (1/23) 第1戦 GS女子 (1/24) 第2戦	ホワイトワールド 尾瀬岩鞍	埼玉	斉藤 昌宏
1/24-1/26	岐阜県 丹生川町	中日新聞杯2020愛知マスターズ ジャイアントスラロームスキー大会	B	GS男子 (1/25) Aクラス第1戦 GS男子 (1/25) Bクラス第1戦 GS男子 (1/26) Aクラス第2戦 GS男子 (1/26) Bクラス第2戦 GS女子 (1/25) 第1戦 GS女子 (1/26) 第2戦	ほおのき平スキー場	岐阜	高橋 佑介
1/25-1/26	岩手県 雫石町	2020マスターズスキー雫石大会	B	GS男子 (1/25) Aクラス第1戦 GS男子 (1/25) Bクラス第1戦 GS男子 (1/26) Aクラス第2戦 GS男子 (1/26) Bクラス第2戦 GS女子 (1/25) 第1戦 GS女子 (1/26) 第2戦	岩手高原スキー場	秋田	佐藤 智弥
1/31-2/02	長野県 上田市	FIS公認2020南関東ブロックマスターズ菅平大会 2020FIS Masteis(MAS)Minami-kanto(Sugadaira)	FIS B	SL男子 (2/1) Aクラス SL男子 (2/1) Bクラス GS男子 (2/2) Aクラス GS男子 (2/2) Bクラス SL女子 (2/1) GS女子 (2/2)	菅平高原スキー場	FIS (学連)	澤野 博
2/01-2/02	宮城県大崎市	2020マスターズスキー宮城県大会	B	GS男子 (2/1) Aクラス第1戦 GS男子 (2/1) Bクラス第1戦 GS男子 (2/2) Aクラス第2戦 GS男子 (2/2) Bクラス第2戦 GS女子 (2/1) 第1戦 GS女子 (2/2) 第2戦	オニコウベスキー場	岩手	吉田 光彦
2/01-2/02	秋田県 北秋田市	2020マスターズスキー森吉山阿仁大会	B	GS男子 (2/1) Aクラス第1戦 GS男子 (2/1) Bクラス第1戦 GS男子 (2/2) Aクラス第2戦 GS男子 (2/2) Bクラス第2戦 GS女子 (2/1) 第1戦 GS女子 (2/2) 第2戦	森吉山阿仁スキー場	青森	澤田 晴美
2/02-2/02	北海道比布町	第1回北海道マスターズスキー(アルペン) 比布大会	B	GS男子 (2/2) Aクラス GS男子 (2/2) Bクラス GS女子 (2/2) Cクラス	びっぶスキー場	北海道	松本 大誠
2/11-2/11	新潟県十日町市	第3回新潟県マスターズスキースラローム大会	B	SL男子 (2/11) Aクラス SL男子 (2/11) Bクラス SL女子 (2/11)	松之山温泉スキー場	新潟	松田 渉
2/15-2/16	秋田県東成瀬村	2020 マスターズスキージュネス栗駒大会	B	GS男子 (2/15) Aクラス第1戦 GS男子 (2/15) Bクラス第1戦 GS男子 (2/16) Aクラス第2戦 GS男子 (2/16) Bクラス第2戦 GS女子 (2/15) 第1戦 GS女子 (2/16) 第2戦	ジュネス栗駒スキー場	岩手	吉田 光彦
2/15-2/16	新潟県十日町市	第23回新潟県マスターズスキー大会	B	GS男子 (2/15) Aクラス第1戦 GS男子 (2/15) Bクラス第1戦 GS男子 (2/16) Aクラス第2戦 GS男子 (2/16) Bクラス第2戦 GS女子 (2/15) 第1戦 GS女子 (2/16) 第2戦	松之山温泉スキー場	新潟	佐藤 清
2/17-2/18	長野県大町市	第29回鹿島槍マスターズ大会	B	GS男子 (2/17) Aクラス第1戦 GS男子 (2/17) Bクラス第1戦 GS男子 (2/18) Aクラス第2戦 GS男子 (2/18) Bクラス第2戦 GS女子 (2/17) 第1戦 GS女子 (2/18) 第2戦	鹿島槍 スポーツヴィレッジ	長野	山田 勇気
2/19-2/21	長野県飯山市	戸狩マスターズスキー大会	B	GS男子 (2/20) Aクラス第1戦 GS男子 (2/20) Bクラス第1戦 GS男子 (2/21) Aクラス第2戦 GS男子 (2/21) Bクラス第2戦 GS女子 (2/20) 第1戦 GS女子 (2/21) 第2戦	戸狩温泉スキー場	長野	竹村 満弘

期日	開催地	大会名称	カテゴリー	種目競技日	スキー場名	TD所属県	TD名
2/24-2/26	鳥取県大山町	2020西日本スキーマスタース大会	B	GS男子 (2/25) Aクラス第1戦 GS男子 (2/25) Bクラス第1戦 GS男子 (2/26) Aクラス第2戦 GS男子 (2/26) Bクラス第2戦 GS女子 (2/25) 第1戦 GS女子 (2/26) 第2戦	大山ホワイトリゾート	鳥取	森谷 哲郎
2/28-3/02	群馬県 片品村	第44回全日本マスタースキー選手権大会 尾瀬片品大会	A	GS男子 (2/29) Aクラス第1戦 GS男子 (2/29) Bクラス第1戦 GS男子 (3/1) Aクラス第2戦 GS男子 (3/2) Bクラス第2戦 GS女子 (3/1) 第1戦 GS女子 (3/2) 第2戦	ホワイトワールド 尾瀬岩鞍	秋田	佐々木一隆
3/12-3/13	岐阜県 丹生川町	朴の木平マスタースアルペン大会	B	GS男子 (3/12) Aクラス第1戦 GS男子 (3/12) Bクラス第1戦 GS男子 (3/13) Aクラス第2戦 GS男子 (3/13) Bクラス第2戦 GS女子 (3/12) 第1戦 GS女子 (3/13) 第2戦	ほおのき平スキー場	愛知	高橋 稔
3/11-3/12	栃木県 那須塩原市	北関東マスタース栃木大会	B	GS男子 (3/11) Aクラス第1戦 GS男子 (3/11) Bクラス第1戦 GS男子 (3/12) Aクラス第2戦 GS男子 (3/12) Bクラス第2戦 GS女子 (3/11) 第1戦 GS女子 (3/12) 第2戦	ハンターマウンテン スキー場	群馬	入沢登喜夫
3/28-3/29	青森県 青森市	2020八甲田マスターススキー大会	B	GS男子 (3/28) Aクラス第1戦 GS男子 (3/28) Bクラス第1戦 GS男子 (3/29) Aクラス第2戦 GS男子 (3/29) Bクラス第2戦 GS女子 (3/28) 第1戦 GS女子 (3/29) 第2戦	八甲田スキー場	岩手	吉田 光彦

2019-2020 SAJアルペン主要大会 派遣役員ノミネート

SAJアルペン部

開催日	大会名		開催地	公認
12月25日～28日	全日本選手権 (技術系)		北海道・阿寒	FIS/NC・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	マテリアル
【FIS】			本田 浩樹 (SAJ)	新 敏彦 (北海道)
開催日	大会名		開催地	公認
2月3日～7日	学生チャンピオン		長野・ハインツ	FIS/UNI・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員		
【FIS】			【学連】	
開催日	大会名		開催地	公認
2月3日～7日	インターハイ		新潟・妙高	SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	マテリアル
菊池 勉 (山形)	入澤 茂 (群馬)		横山 良 (新潟県)	佐藤 清 (新潟)
開催日	大会名		開催地	公認
2月5日～8日	全国中学		長野・野沢温泉	SAJ/A (ユース)
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	
新 敏彦 (北海道)	竹田 昇 (福井)		金澤 貴徳 (長野県)	
開催日	大会名		開催地	公認
2月10日～11日	全日本選手権 (スピード系)		秋田・田沢湖	FIS/NC・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	
【FIS】			滝下 靖之 (北海道)	遠藤茂哉 (岩手)
開催日	大会名		開催地	公認
2月11日～12日	学生チャンピオン (スピード系)		秋田・田沢湖	FIS/UNI・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	
神崎信彦【FIS】			【学連】	
開催日	大会名		開催地	公認
2月12日～13日	インカレ (スピード系)		秋田・田沢湖	SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	
M神崎信彦【学連】	M高橋 稔【愛知】		【学連】	
W西 裕之【愛知】	W須貝美里【秋田】			
開催日	大会名		開催地	公認
2月14日～15日	全日本ジュニア (スピード系)		岩手・雫石	FIS/NJC・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	
【FIS】			伊藤 雄一 (岩手県)	
開催日	大会名		開催地	公認
2月16日～19日	国民体育大会		富山・たいら	SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	マテリアル
神崎信彦 (学連)	高関公典 (秋田)		上坂 悟 (富山県)	元尾武彦 (石川)
	高尾昭寿 (富山)			

開催日	大会名		開催地	公認
2月19日～20日	ユース・全日本ジュニア (スピード系)		岩手・雫石	SAJ/A (ユース)
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	
須佐光男 (福島)			三浦 千春 (岩手県)	
開催日	大会名		開催地	公認
2月23日～27日	インカレ		秋田・花輪	SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	
M神崎信彦【学連】	M高橋 稔【愛知】		【学連】	
W西 裕之【愛知】	W須貝美里【秋田】			
開催日	大会名		開催地	公認
2月28日～3月2日	FAR EAST CUP (遠征大会)		北海道・遠軽	FIS/FEC・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	マテリアル
【FIS】			本田 浩樹 (SAJ)	松岡尚幸 (北海道)
開催日	大会名		開催地	公認
3月4日～6日	FAR EAST CUP (阿寒大会)		北海道・阿寒	FIS/FEC・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	
【FIS】			玉川 祐介 (北海道)	長沢 順 (北海道)
開催日	大会名		開催地	公認
3月10日～13日	全国高校選抜		長野・志賀高原	SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	
佐藤智弥 (秋田)			新村 大司 (長野県)	
開催日	大会名		開催地	公認
3月22日～23日	全日本ジュニア (SL)		北海道・阿寒	FIS/NJC・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	
【FIS】			川口 城二 (北海道)	
開催日	大会名		開催地	公認
3月25日～26日	全日本ジュニア (BSL)		北海道・めかびら	FIS/NJC・SAJ/A
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	
【FIS】			川口 城二 (北海道)	
開催日	大会名		開催地	公認
3月27日～31日	ユース・ジュニアオリンピック		長野・志賀高原	SAJ/A (ユース)
TD	レフリー	ポイント委員	セッター長	
岡崎若華 (山形)			岡田 亮典 (北海道)	

マテリアル測定担当者については、2018-2019よりSAJアルペン部で指名する。

2019-2020シーズン マテリアルコントロール機材 輸送計画(アルペン)

大会名	会場	検査実施 アイテム	機材使用期日予定 (機材移動情報含む)		機材取扱い責任者 / 測定担当者	備考(機材送付先等)
第32回GWカップ 阿寒SL大会 12/15-16	北海道 釧路市	ブーツ &プレート	12月10日 機材:SAJ事務局より		野村 隆 /松岡 尚幸	〒085-0467 北海道釧路市阿寒町阿寒湖温泉2丁目6番20号 NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構内 阿寒湖温泉冬季スポーツ大会実行委員会事務局 TEL 0154-67-3200 FAX 0154-67-3024 終了後、そのまま全日本(技術系)で使用
全日本 (技術系) 12/25-28	北海道 釧路市	ブーツ &プレート		機材:下記大会へ	野村 隆 /新 敏彦	〒085-0467 北海道釧路市阿寒町阿寒湖温泉2丁目6番20号 阿寒湖まりむ館内 阿寒湖温泉冬季スポーツ大会実行委員会事務局 TEL 0154-67-3200 FAX 0154-67-3024 終了後、インターハイへ送付
インターハイ 2/3-7	新潟県 妙高市	ブーツ &プレート	1月28日 機材:上記大会より	機材:下記大会へ	齋木 秀雄 /佐藤 清	〒949-2106 新潟県妙高市田口33番地 妙高高原メッセ 第69回全国高等学校スキー大会事務局 TEL 0255-86-5311 FAX 0255-86-5315 終了後、全日本(スピード系)へ送付
全日本 (スピード系) 2/10-11	秋田県 仙北市	ブーツ &プレート	2月8日 機材:上記大会より	機材:下記大会へ	岡沢研太(学連) /佐々木一隆	〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内字下高野73-2 秋田県田沢湖スキー場 第98回全日本スキー選手権大会事務局 TEL 0187-46-2011 FAX 0187-46-2775 終了後、国民体育大会に送付
国体 2/15-18	富山県 南砺市	ブーツ &プレート	2月13日 機材:上記大会より	機材:下記大会へ	関 潤 / 元尾武彦	〒939-1892 富山県南砺市城端1046番地 城端庁舎3階 スキー国体推進室 TEL 0763-23-2015 FAX 0763-62-4301 終了後、FEC阿寒へ送付
FEC遠軽 2/28-3/2	北海道 遠軽町	ブーツ &プレート	2月26日 機材:上記大会より	機材:下記大会へ	水野 徹 / 松岡尚幸	〒099-0403 北海道紋別郡遠軽町一条通北2丁目3番地45 遠軽町教育委員会内 FEC遠軽大会組織委員会 TEL 0158-42-2191 FAX 0158-49-2566 終了後、FEC遠軽へ送付
FEC阿寒 3/4-3/6	北海道 釧路市	ブーツ &プレート	3月3日 機材:上記大会より	機材:下記大会へ	野村 隆 /長沢 順	〒085-0467 北海道釧路市阿寒町阿寒湖温泉2丁目6番20号 NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構内 阿寒湖温泉冬季スポーツ大会実行委員会事務局 TEL 0154-67-3200 FAX 0154-67-3024 終了後、SAJ事務局へ送付

*輸送の際には200万円の保険に加入してください。

*説明書及び会場ごとの報告書が同梱されています。会場ごとに報告書をまとめ、次の会場へ引き継ぎをお願いします。

SAJ レースをキャンセルする場合の手続き方法

雪不足など、不可抗力によりレースの開催を中止（キャンセル）する際は、次の手順に従って下さい。

組織委員会による中止決定：判断

組織委員会による公告

変更の連絡

SAJ事務局が土日、祭日等休止中の連絡が困難になるため関係都道府県への告知はアルペン委員会より電子メールにて各都道府県アルペン部長へ告知。同時に組織委員会より変更連絡を郵送で連絡。

SAJ事務局は、可能な限り迅速にSAJホームページにて告知の手配を行う。

日程・会場の変更については、変更の連絡と同時に新しい要項を添付し、追加のエントリーを認める。

担当TDへの連絡

SAJアルペン委員会
katoalpine@gmail.com
(加藤清孝、アルペン委員長)

加盟団体(,様式II)→SAJ事務局
s.umeshita@ski-japan.or.jp
(梅下章一郎、SAJ事務局)

アルペン委員会大会運営担当
amino@dosanko-ski.com
(網野正信)

既エントリー申請チーム
への連絡
エントリーフォーム内の電子メール
アドレスを利用

※注意事項

- 中止の判断がなされ、延期や代替えレースの予定がない場合は、**先ず、中止(キャンセル)の公告を行う。**
- SAJ Website には常に最新の情報揭示を行わなければならないので、中止においては、すべて中止と公告される。
- 組織委員会からの変更の連絡は、アルペン委員会・SAJ事務局へ電子メールを利用して行うが、延期や代替えレースの計画があって詳細が定かではない場合は、コメントとして、その意向を記しておくとい。
- 延期、代替えレースの検討においては**日程が決まり次第、アルペン委員会に報告、TDの手配を依頼**し、相談しながらSAJ事務局へ再申請する。
- 延期日程、代替えレースの決定がなされていない状態では、FIS 公式サイトにて「中止」の表示が最優先でなければならない。
- 延期、代替えレースについては追加のエントリーを受け付けなければならず、その場合新しい要項を作成し、申し込み期日を明記し(10日前取り決めを変更可)申請に添付

FIS レースをキャンセルする場合の手続き方法

FIS公認レースの場合は、更に、次の手順が必要です。

組織員会による中止決定:判断

組織員会による公告

担当TDによる連絡支援

組織委員会で告知(連絡)が困難な状況にある場合は、担当TDが支援する。もし、担当TDが円滑に支援できない環境にある場合、或いは、担当TDが域外メンバーである場合はTD Commissionerが代行するので、担当TD、FIS本部への連絡には必ず同報する事が大切である。

担当TDへの連絡

FIS本部:FIS公式Website

域内招聘国加盟連盟への連絡

既エントリー申請チームへの連絡

エントリーフォーム内の電子メールアドレスを利用

※注意事項

- 中止の判断がなされ、延期や代替えレースの予定がない場合は、**先ず、中止(キャンセル)の公告を行う。**
- FIS Website には常に最新の情報掲示を行わなければならないので、中止においては、すべて、中止と公告される。
- 担当TDによるFIS本部への連絡支援の際は、電子メールを利用して行うが、延期や代替えレースの計画があつて定かではない場合は、コメントとして、その意向情報を記しておくといふ。
- 延期、代替えレースの検討においては**日程が決まり次第、TD Commissioner に報告、TDの手配を依頼**し、相談しながらSAJを通じて再申請する。
この場合、海外からのTD派遣になる場合もある。
- 延期日程、代替えレースの決定がなされていない状態では、FIS 公式サイトにて「中止」の表示が最優先でなければならない、その後、延期の日程、代替えレースの決定を経て、改めてSAJに申請し、SAJからFISに再申請すること。
但し、SAJで対応不可の場合は、TD Commissioner に連絡すること。
- TD Commmissioner: 中村実彦(downhill55@gmail.com)

2019-2020 SAJ ポイント（アルペン） ペナルティ表

SAJ カテゴリー	レース レベル	加算値	ミニマム ペナルティ	マキシマム ペナルティ	種目	F 値	マックス ポイント
FEC	1	0	15	999	SL	730	165
全日本選手権	2	2	20	999	GS	1010	220
FIS・NJC・NJR ・UNI・SAJ-A SAJ-AK2	3	3	23	999	SG	1190	270
ENL・SAJ-B SAJ-BK2	4	13	60	999	AC	1360	270

【説 明】

- 1 F I Sポイントリスト 1stPAGE の変更に伴い、ミニマムペナルティ及びマックスポイントが変更になっています。
- 2 ユース競技会についてはこれまで独自のミニマムペナルティ及びマックスポイントを設定していましたが、K 1 の公認廃止に伴いレースレベルを整理しています。K 2 についてはS A J - B もしくはS A J - A（ジュニアオリンピック・全国中学等）のカテゴリーとして計算してください。
- 3 ユース競技会のペナルティ計算において、完走者のうちS A J ポイント所有者が3名未満の場合はノーポイント選手のうち順位の大きい順にマックスポイントを適用してポイント成立を認めていた特例措置については廃止します。
すべての公認競技会においてF I Sポイントルール通り完走者は5名以上かつ完走者のうちポイント保有者は3名以上であることがポイント成立条件となります。

2019/2020 ポイントリスト発行カレンダー(アルペン)

SAJ No.	FIS No	SAJ締切日	FIS締切日	発行予定日	有効期限	
					開始	終了
2	6	—	10月27日(日)	11月01日(金)	—	—
3	7	11月08日(金)	11月10日(日)	11月13日(水)	—	—
4	8	11月22日(金)	11月24日(日)	11月27日(水)	—	—
5	9	12月06日(金)	12月08日(日)	12月10日(火)	12月12日(木)	12月25日(水)
6	10	12月20日(金)	12月22日(日)	12月24日(火)	12月26日(木)	01月08日(水)
7	11	01月03日(金)	01月05日(日)	01月07日(火)	01月09日(木)	01月22日(水)
8	12	01月17日(金)	01月19日(日)	01月21日(火)	01月23日(木)	02月05日(水)
9	13	01月31日(金)	02月02日(日)	02月04日(火)	02月06日(木)	02月19日(水)
10	14	02月14日(金)	02月16日(日)	02月18日(火)	02月20日(木)	03月04日(水)
11	15	02月28日(金)	03月01日(日)	03月03日(火)	03月05日(木)	03月18日(水)
12	16	03月13日(金)	03月15日(日)	03月17日(火)	03月19日(木)	04月01日(水)
13	17	03月27日(金)	03月29日(日)	03月31日(火)	04月02日(木)	04月15日(水)
14	18	04月10日(金)	04月12日(日)	04月14日(火)	04月16日(木)	04月30日(木)
15	19	最終大会	04月30日(木)	05月11日(月)		

※発行予定日は、諸事情により変更になる場合がございます。

19-20 SAJポイント計算方法			
	シーズン中の計算	シーズン終了時の計算	ポイント保留申請の場合
年度Pのみの場合	年度P	年度Pにダブルペナルティを加算	年度Pにシングルペナルティを加算
年度P+取得P1つの場合	$((\text{年度P} + \text{取得P}) \div 2) < \text{年度P}$ は、計算値	取得Pにダブルペナルティを加算	年度P又は取得Pの良い方のポイントにシングルペナルティを加算
	$((\text{年度P} + \text{取得P}) \div 2) > \text{年度P}$ は、年度P		
年度P+取得P2つの場合	$(\text{年度Pを含むベスト2の合計} \div 2) < \text{年度P}$ は、計算値	取得Pのベスト2の合計 $\div 2$	年度ポイントにシングルペナルティを加算した値、又は取得Pの合計 $\div 2$ のいずれか良い方
	$(\text{年度Pを含むベスト2の合計} \div 2) > \text{年度P}$ は、年度P		
年度P+取得P3つ以上の場合	$(\text{年度Pを含むベスト2の合計} \div 2) < \text{年度P}$ は、計算値	取得Pのベスト2の合計 $\div 2$	取得Pのベスト2の合計 $\div 2$
	$(\text{年度Pを含むベスト2の合計} \div 2) > \text{年度P}$ は、年度P		
取得P1つの場合	取得Pのダブルペナルティ	取得Pにダブルペナルティを加算	取得ポイントにシングルペナルティを加算
取得P2つの場合	取得Pの合計 $\div 2$	取得Pの合計 $\div 2$	取得Pの合計 $\div 2$
取得P3つ以上の場合	取得Pのベスト2の合計 $\div 2$	取得Pのベスト2の合計 $\div 2$	取得Pのベスト2の合計 $\div 2$
年度P無し、取得P無し	ポイント無し	ポイント無し	ポイント無し
計算値がマイナスとなった場合	当該の選手のポイントは 0.00	当該の選手のポイントは 0.00	

※シングルペナルティはSAJポイントの22%。最小値は4ポイント。最大値は滑降26ポイント、回転14ポイント、大回転及びスーパー大回転20ポイント。

※最終ポイントリストの計算にあたっては、競合する上位選手のFISポイントを考慮した補正值を全員に適用する。

DS-DF-DQ チェック表		Name of event 競技会名		CODEX		Date/日付 (DD-MM-YY)	
☐ 男子 Men	1	Start time/開始時間 : _____	Weather/天気 _____	Tempature/気温 Start _____ °C	旗門数(ターン数) _____ ()	エントリー数/所要時間 A _____ 名	
☐ 女子 Ladies		Finish time/終了時間 : _____	_____	Finish _____ °C	_____ ()	A × 30秒 _____ 分	
☐	2	Start time/開始時間 : _____	Weather/天気 _____	Tempature/気温 Start _____ °C	旗門数(ターン数) _____ ()	エントリー数/所要時間 A _____ 名	
		Finish time/終了時間 : _____	_____	Finish _____ °C	_____ ()	A × 30秒 _____ 分	
DS DID NOT START	(1st run / 1本目)						
	(2nd run / 2本目)						
DF DID NOT FINISH	(1st run / 1本目)						
	(2nd run / 2本目)						
DQ DISQUALIFIED	(1st run / 1本目)						
	(2nd run / 2本目)						
Jury Referee レフリー _____				Number of Block/ ブロック番号 _____			
Course Setter / 1st Run セッター[1本目] _____			Forerunner / 1st Run 前走[1本目] A _____ B _____ C _____ D _____ E _____ F _____				
Course Setter / 2nd Run セッター[2本目] _____			Forerunner / 2nd Run 前走[2本目] A _____ B _____ C _____ D _____ E _____ F _____				

テクニカルデータ確認書

競技日

大会名称		種目	
技術代表			
競技委員長			
加入保険			

コース公認情報

コース名	FIS SAJ	スタート標高	
コース公認No.	FIS SAJ	フィニッシュ標高	
有効期日	FIS SAJ	標高差	

計時機材	Brand	Model	Serial#	Homolog#
タイマー A				
タイマー B				
スタートゲート				
フォトセル A				
フォトセル B				

計算パラメタ	共通		男子	女子
F value		Adder		
Max Points		Z Value		
Min Penalty(FIS)		Min Penalty(SAJ)		
Max Penalty(FIS)		Max Penalty(SAJ)		
適用ポイントリスト	FISNo.		SAJNo.	

	男子	女子
FISコーデックスNo.		
SAJコーデックスNo.		
主審		
ゲートポール名称		
フラッグ名称		
1本目セッター氏名		
2本目セッター氏名		
実測標高差		
ターン数範囲		
エントリー人数		

令和2年度 競技施設公認申請一覧表(アルペン/SLコース)										
No	種目	SAJ公認	SAJ公認番号	FIS公認	FIS公認番号	FIS有効期限	管轄県	コ ー ス 名 称	FIS コース名称	備考
1	SL	○	SAJ02-SL-01/79	○			北海道	朝里川温泉回転コース グリーン、レッドコース	Asarigawa/Otaru Red&Green course	
2	SL	○	SAJ02-SL-02/97				北海道	小樽天狗山旧コース		
3	SL	○	SAJ02-SL-03/97	○	10889/03/13	2023/11/1	北海道	富良野スキー場回転コース	Furano Kitanomine	
4	SL	○	SAJ02-SL-04/82			2012/12/12	北海道	札幌国際回転スイングコース		
5	SL	○	SAJ02-SL-05/97				北海道	ニセコグラン・ヒラフスキー場SLコース		
6	SL	○	SAJ02-SL-09/97			2012/12/12	北海道	名寄ビヤシリ回転コース		
7	SL	○	SAJ02-SL-10/89				北海道	びっぶスキー場アルペンSLコース		
8	SL	○	SAJ02-SL-11/97	○	10016/01/11	2021/11/1	北海道	ティネハイランドニュー男女回転コース	Teine/Sapporo Teine New Slalom Course	
9	SL	○	SAJ02-SL-12/97	○	9045/12/8	2018/11/1	北海道	国設阿寒ライトウイングSLコース	Akan/Hokkaido Right Wing Course	
10	SL	○	SAJ02-SL-13/97				青森県	雨池回転バーン		
11	SL	○	SAJ02-SL-20/82				秋田県	田沢湖回転コース		
12	SL	○	SAJ02-SL-21/95	○	10907/03/13	2023/11/1	秋田県	花輪アルペンSLコース	Hanawa Ski Slope Large Main Alpine Course	
13	SL	○	SAJ02-SL-22/97				山形県	蔵王ハーネンカム回転コース		
14	SL	○	SAJ02-SL-24/85				群馬県	岩鞍SLコース		
15	SL	○	SAJ02-SL-25/97				長野県	岩岳かもしかSLコース		
16	SL	○	SAJ02-SL-27/97	○	10820/12/12	2011/11/1	長野県	志賀山回転コース	Giant Course	
17	SL	○	SAJ02-SL-32/97				長野県	楢池チャンピオンコース		
18	SL	○	SAJ02-SL-33/97	○	10818/12/12	2022/11/1	長野県	西館山回転コース	Nishidate Course Slalom	
19	SL	○	SAJ02-SL-34/86	○	10518/03/12	2022/11/1	長野県	野沢温泉カンダハーコース	Nozawa Onsen Kandahar	
20	SL	○	SAJ02-SL-36/92				長野県	イモハSLコース		
21	SL	○	SAJ02-SL-38/88	○	9118/1/9	2019/11/1	長野県	菅平スキー場大松山グランプリコース	Sugadaira Champion Grand Prix Course	
22	SL	○	SAJ02-SL-39/97	○	7858/10/5	2015/10/10	長野県	志賀高原焼額山回転コース	Shigakogen Mt. Yakebitai	
23	SL	○	SAJ02-SL-40/88				長野県	菅平スキー場天狗山回転コース		
24	SL	○	SAJ02-SL-43/97				新潟県	赤倉観光リゾートスキー場 チャンピオンBコース(SL)1		
25	SL	○	SAJ02-SL-44/97	○	10459/01/12	2022/11/1	新潟県	奥只見丸山かもしかAコース	Okutadami/Kamoshika A	
26	SL	○	SAJ02-SL-50/82	○	10455/01/12	2022/11/1	鳥取県	大山国際チャンピオンコース	Daisen/Tottori/Kokusai Champion	
27	SL	○	SAJ02-SL-52/82				鳥取県	大山国際リーゼンコース		
28	SL	○	SAJ02-SL-56/86	○	11266/02/14	2024/11/1	岩手県	安比高原カッコーコース	Shizukuisi sunshine Course (SL)	
29	SL	○	SAJ02-SL-58/93	○	9531/3/10	2020/11/1	秋田県	八幡平スキー場トド松コース	AKITA-Hachimantai Todomatsu Course	
30	SL	○	SAJ02-SL-61/97				北海道	北見若松市民スキー場Bコース		
31	SL	○	SAJ02-SL-63/97				長野県	一の瀬回転コース		
32	SL	○	SAJ02-SL-65/93	○	10451/01/12	2022/11/1	群馬県	戸倉スキー場SLダイナミックコース	Oze-Tokura Snow Park/Dynamic Course	
33	SL	○	SAJ02-SL-71/94	○	7712/1/5	2015/1/2	長野県	野沢温泉スキー場やまびこAコース	Nozawa Onsen Yamabiko Course A	
34	SL	○	SAJ02-SL-75/94				群馬県	岩鞍チャンピオンSLコース		
35	SL	○	SAJ02-SL-76/94	○	9473/1/10	2020/11/1	山形県	蔵王ライザ青い鳥SLコース	Zao Lisa Aoitori Course	
36	SL	○	SAJ02-SL-80/97	○	7857/10/5	2015/10/10	長野県	東館山スラロームコース	Shigakogen Higashidate	
37	SL	○	SAJ02-SL-84/97				新潟県	糸魚川シーサイドバレー 第6～第5ゲレンデ		
38	SL	○	SAJ02-SL-85/97				鳥取県	大山上の原SLコース		

令和2年度 競技施設公認申請一覧表(アルペン/SLコース)										
No	種目	SAJ公認	SAJ公認番号	FIS公認	FIS公認番号	FIS有効期限	管轄県	コ ー ス 名 称	FIS コース名称	備考
39	SL	○	SAJ02-SL-87/97	○	9043/12/8	2018/11/1	北海道	ぬかびら温泉郷スキー場SLコース(ワイドコース)	Circuit Course Nukabira/Hokkaido	
40	SL	○	SAJ02-SL-92/98	○	9497/2/10	2020/11/1	北海道	かもい岳SL大会コース	Kamoidake Race Course	
41	SL	○	SAJ02-SL-103/99	○	11299/04/14	2024/11/1	北海道	ニセコグラン・ヒラフスキー場アルペンふりこSLコース	Niseko-Hirafu Alpen-Furiko	
42	SL	○	SAJ02-SL-106/99				富山県	極楽坂チャレンジSLコース		
43	SL	○	SAJ02-SL-107/99	○	10461/01/12	2022/11/1	富山県	たいらスキー場 ラスキークース	Taira Ski resort/Toyama/Raski Course	
44	SL	○	SAJ02-SL-108/00	○	9109/1/9	2019/11/1	長野県	車山高原スキー場ビーナス回転コース	Kurumayama Venus Course	
45	SL	○	SAJ02-SL-111/00				新潟県	妙高杉ノ原スキー場ダイナミックコースSLコース		
46	SL	○	SAJ02-SL-114/00				宮城県	リゾートパークオニコウベスキー場オールディフィールド回転コース		
47	SL	○	SAJ02-SL-118/00				北海道	ニセコグラン・ヒラフスキー場花園接続SLコース		
48	SL	○	SAJ02-SL-119/01	○	10015/01/11	2021/11/1	長野県	志賀高原ノ瀬回転コース	Ichinose GS Course	
49	SL	○	SAJ02-SL-120/01				岐阜県	朴の木平スキー場スラロームコース		
50	SL	○	SAJ02-SL-121/01				長野県	桐池馬の背北SLコース		
51	SL	○	SAJ02-SL-122/01				青森県	百沢スキー場蔵助コース		
52	SL	○	SAJ02-SL-123/02				山形県	赤倉温泉スキー場国体コース		
53	SL	○	SAJ02-SL-125/02	○	7715/01/05	2015/1/2	北海道	カムイスキーリンクス白樺SLコース	Kamui Links Asahikawa Shirakaba Course	
54	SL	○	SAJ02-SL-127/02				福島県	フェアリーランドかねやまスキー場かもしかAコース		
55	SL	○	SAJ02-SL-128/02				福島県	フェアリーランドかねやまスキー場かもしかBコース		
56	SL	○	SAJ02-SL-129/02				新潟県	松之山温泉スキー場バラダイスコース		
57	SL	○	SAJ02-SL-130/02				新潟県	マウンテンパーク津南スキー場第3ゲレンデAコース		
58	SL	○	SAJ02-SL-131/03	○	10891/03/13	2023/11/1	北海道	富良野スキー場スピースコース	Furano Spiess Course	
59	SL	○	SAJ02-SL-133/03				山形県	蔵王ハーネンカムC回転コース		
60	SL	○	SAJ02-SL-134/03	○	10456/01/12	2022年11月0日	福井県	九頭竜スキー場競技バーンAコース	Kuzuryu/Kuzuryu A Course	
61	SL	○	SAJ02-SL-135/03				福井県	九頭竜スキー場競技バーンBコース		
62	SL	○	SAJ02-SL-138/03	○	10009/01/11	2021/11/1	石川県	白山白峰アルペン競技場 ヤングバレーコース	Shiramine Young Valley	
63	SL	○	SAJ02-SL-139/04				山形県	天元台高原スキー場かもしかコース		
64	SL	○	SAJ02-SL-140/04	○	7926/10/5	2015/10/20	長野県	よませビッグベアコース	Yomase Mt.Kohsha	
65	SL	○	SAJ02-SL-141/04				長野県	よませハミングバードコース		
66	SL	○	SAJ02-SL-142/05				岩手県	岩手高原スノーパーク カルガリーゲレンデコース		
67	SL	○	SAJ02-SL-143/05	○	11680/03/15	2025/11/1	新潟県	2016ワールドカップアルペンコース		
68	SL	○	SAJ02-SL-147/07				岩手県	夏油高原スキー場 GETO C2コース		
69	SL	○	SAJ02-SL-148/07				北海道	桂沢上・中級者コース		
70	SL	○	SAJ02-SL-149/07				岩手県	安比高原スキー場 ザイラー1Cコース		
71	SL	○	SAJ02-SL-150/07				石川県	白山白峰アルペン競技場 ヤングバレーAコース		
72	SL	○	SAJ02-SL-151/08				岐阜県	朴の木平スキー場 ほおのき平かもしかコース		
73	SL	○	SAJ02-SL-152/08				岩手県	下倉スキー場 ホワイトコース		
74	SL	○	SAJ02-SL-154/08				滋賀県	国境スキー場乗鞍コース		
75	SL	○	SAJ02-SL-155/08				滋賀県	国境スキー場大谷コース		
76	SL	○	SAJ02-SL-156/09	○	9426/01/10	2020/11/1	北海道	キロロスノーワールドセンターAコース	Center A - Nagamine N2C	

令和2年度 競技施設公認申請一覧表(アルペン/SLコース)										
No	種目	SAJ公認	SAJ公認番号	FIS公認	FIS公認番号	FIS有効期限	管轄県	コ ー ス 名 称	FIS コース名称	備考
77	SL	○	SAJ02-SL-157/09	○	9426/01/10	2020/11/1	北海道	キロロスノーワールド長峰No.2-Cコース	Center A - Nagamine N.2C	
78	SL	○	SAJ02-SL-158/09				長野県	黒姫スノーパークからまつコース		
79	SL	○	SAJ02-SL-159/09	○	9530/3/10	2020/11/1	秋田県	八幡平スキー場ブナ森コース	Akita-Hachimantai Bunamori Course	
80	SL	○	SAJ02-SL-160/09				福井県	福井和泉スキー場パノラマBCコース		
81	SL	○	SAJ02-SL-161/09				宮城県	みやぎ蔵王えぼしスキー場ジャンボコース		
82	SL	○	SAJ02-SL-162/09				福島県	猪苗代スキー場ミネロ 赤埴・ミネロウエストコース		
83	SL	○	SAJ02-SL-163/09				岐阜県	ダイナランドスキー場スカイラインBコース		
84	SL	○	SAJ02-SL-165/11				山形県	蔵王猿倉スキー場 振子沢コース		
85	SL	○	SAJ02-SL-167/11	○	10043/01/11	2021/11/1	長野県	エコーバレースキーリゾート アンデルマットコース	Echovalley Andermatt Course	
86	SL	○	SAJ02-SL-168/11				富山県	あわすのスキー場 ダイナミックコース		
87	SL	○	SAJ02-SL-169/11	○	10010/01/11	2021/11/1	岐阜県	モンデウス飛騨位山スノーパーク モンデウススラロームコース	MotDeusHida MontDeus Slalom Course	
88	SL	○	SAJ02-SL-170/11				鳥取県	氷ノ山スキー場 樹氷パノラマコース		
89	SL	○	SAJ02-SL-01/12				群馬県	水上宝台樹スキー場 白樺ゲレンデSLコース		
90	SL	○	SAJ02-SL-02/12				群馬県	鹿沢スノーエリア 鹿沢スノーエリアSLコース		
91	SL	○	SAJ02-SL-05/12				岩手県	雫石スキー場 クリスタルコース(SL)		
92	SL	○	SAJ02-SL-171/13				新潟県	上越国際スキー場 大沢コース(SL)		
93	SL	○	SAJ02-SL-172/13				長野県	戸隠スキー場 とがっきーBコース		
94	SL	○	SAJ02-SL-173/13	○	10842/01/13	2023/11/1	北海道	遠軽ロックバレースキー場チャンピオンSLコース	Engaru Rock Valley Ski Area / Champion Course	
95	SL	○	SAJ02-SL-174/13	○	10882/02/13	2023/11/10	岩手県	雫石スキー場 サンシャインコース	Shizukuisi sunshine Course (SL)	
96	SL	○	SAJ02-SL-175/13	○	10879/02/13	2023/11/10	岩手県	雫石スキー場 ダウンヒルコース	Shizukuisi downhill course (SL)	
97	SL	○	SAJ02-SL-176/13	○	10897/03/13	2023/11/1	長野県	八方パノラマⅢ SLコース	Olympic Course 2	
98	SL	○	SAJ02-SL-177/14				兵庫県	万場スキー場ユートピアゲレンデ トライアングルBコース		
99	SL	○	SAJ02-SL-178/14				島根県	瑞穂ハイランド タタミ回廊コース		
100	SL	○	SAJ02-SL-180/14				新潟県	かぐらスキー場大会バーン		
101	SL	○	SAJ02-SL-181/14				新潟県	かぐらスキー場 メインゲレンデ		
102	SL	○	SAJ02-SL-183/15	○			長野県	八方尾根スキー場 リーゼンⅡスラロームコース		
103	SL	○	SAJ02-SL-184/16				長野県	木島平アルペン競技SLコース		
104	SL	○	SAJ02-SL-185/16				長野県	大松山チャンピオンコース		
105	SL	○	SAJ02-SL-186/18				秋田県	ジュネス栗駒スキー場 エルコース		
106	SL	○	SAJ02-SL-188/18				山形県	米沢スキー場 栃平コース		
107	SL	○	SAJ02-SL-189/18	○			北海道	ニセコグラン・ヒラフスキー場 ダイナミック・ジャンボコース		
108	SL	○	SAJ02-SL-190/18				新潟県	赤倉観光リゾートスキー場 チャンピオンBコース2		
109	SL	○	SAJ02-SL-01/19				兵庫県	神鍋高原スキー場 Cコース		
110	SL	○	SAJ02-SL-02/19				栃木県	ハンターマウンテンスキー場 レキシントンコース		
111	SL	○	SAJ02-SL-03/19				長野県	さかえ倶楽部スキー場 Dコース		
112	SL	○	SAJ02-SL-04/19				福島県	あだたら高原スキー場 アンドロメダコース		
113	SL	○	SAJ02-SL-05/19				新潟県	八海山スキー場 前倉ゲレンデ		

令和2年度 競技施設公認申請一覧表(アルペン/SLコース)										
No	種目	SAJ 公認	SAJ公認番号	FIS 公認	FIS公認番号	FIS有効期限	管轄県	コ ー ス 名 称	FIS コース名称	備考
114	SL	○	SAJ02-SL-01/20	○	13224/09/19	2029/7/1	新潟県	ロッテアライリゾート Be Freeコース	Be Free Course	新規
115	SL	○	SAJ02-SL-02/20	○	13225/09/19	2029/7/1	新潟県	ロッテアライリゾート Encoreコース	Encore Course	新規
116	SL	○	SAJ02-SL-03/20				新潟県	八海山スキー場 第二aコース		新規
117	SL	○	SAJ02-SL-04/20	○	取得中		北海道	夕張マウントレーニススキー場 パノラマコース	Panorama Course	新規
118	SL	○	SAJ02-SL-05/20				長野県	戸狩温泉スキー場 ジェットコース		新規

令和2年度 競技施設公認申請一覧表(アルペン/GSコース)										
No	種目	SAJ 公認	SAJ公認番号	FIS 公認	FIS公認番号	FIS有効期限	管轄県	コ ー ス 名 称	FIS備考(コース名称等)	備考
1	GS	○	SAJ02-GS-01/97	○			北海道	ニセコアンヌプリ大回転コース		
2	GS	○	SAJ02-GS-02/82			2012/12/12	北海道	札幌国際スキー場スイングコース		
3	GS	○	SAJ02-GS-03/79	○	10011/01/11	2021/11/1	北海道	朝里川温泉グリーンコース、レッドコース	Asarigawa/Otaru Red&Green Course	
4	GS	○	SAJ02-GS-06/97			2012/12/12	北海道	名寄ビヤシリGSLコース		
5	GS	○	SAJ02-GS-07/97			2012/12/12	北海道	小樽天狗山旧コース		
6	GS	○	SAJ02-GS-08/97	○	10888/03/13	2023/11/1	北海道	富良野スキー場大回転コース	Furano Kitanomine	
7	GS	○	SAJ02-GS-09/97				北海道	狩勝大回転コース		
8	GS	○	SAJ02-GS-10/97				北海道	ニセコグラン・ヒラフスキー場大回転コース		
9	GS	○	SAJ02-GS-13/86				北海道	札幌国際スキー場エコーコース		
10	GS	○	SAJ02-GS-14/97	○	9045/12/08	2018/12/1	北海道	阿寒湖畔スキー場ライトウィングGSコース	Akan/Hokkaido Right Wing Course	
11	GS	○	SAJ02-GS-17/89				北海道	びつぶスキー場アルペンGSコース		
12	GS	○	SAJ02-GS-18/97		10013/01/11	2021/11/1	北海道	テイネハイランド男女大回転コース	Teine/Sapporo Teine New Slalom Course	
13	GS	○	SAJ02-GS-19/97	○			青森県	雨池大回転コース		
14	GS	○	SAJ02-GS-20/76				岩手県	網張大回転コース		
15	GS	○	SAJ02-GS-22/86				岩手県	安比高原スキー場ハヤブサコース(大回転)		
16	GS	○	SAJ02-GS-25/82				秋田県	田沢湖大回転コース		
17	GS	○	SAJ02-GS-26/95	○	10906/03/13	2023/11/1	秋田県	花輪アルペンGSコース	Hanawa Ski Slope Large Main Alpine Course	
18	GS	○	SAJ02-GS-27/97				山形県	蔵王ハーネンカム大回転コース		
19	GS	○	SAJ02-GS-29/85				群馬県	片品尾瀬岩鞍GSLコース		
20	GS	○	SAJ02-GS-33/97	○	0817/12/12	2022/11/1	長野県	西館山GSLコース	Nishidate Course	
21	GS	○	SAJ02-GS-37/08				長野県	岩岳こめつがGSコースⅠ		
22	GS	○	SAJ02-GS-38/97				長野県	桐池馬の背北GSコース		
23	GS	○	SAJ02-GS-39/86	○	10517/03/12	2022/11/1	長野県	野沢温泉カンダハークコース	Nozawa Onsen Kandahar	
24	GS	○	SAJ02-GS-41/88	○	9117/01/09	2019/11/1	長野県	菅平スキー場大松山チャンピオンコース	Sugadaira Champion Grand Prix Course	
25	GS	○	SAJ02-GS-45/97				新潟県	赤倉観光リゾートスキー場 チャンピオンBコース(GS)		
26	GS	○	SAJ02-GS-47/97				新潟県	上越国際大回転コース		
27	GS	○	SAJ02-GS-50/91	○	9529/03/10	2020/11/1	岐阜県	朴の木平大回転コース	Hounoki/Gifu Hounokidaira GS Course	
28	GS	○	SAJ02-GS-53/97				兵庫県	奥神鍋大回転コース		
29	GS	○	SAJ02-GS-55/82	○	7859/10/5	2015/10/11	鳥取県	大山国際チャンピオンコース	Daisen/Tottori Kokusai Champion	
30	GS	○	SAJ02-GS-56/82				鳥取県	大山国際リーゼンコース		
31	GS	○	SAJ02-GS-57/86				広島県	ブナ坂大回転コース		
32	GS	○	SAJ02-GS-59/86				岩手県	安比高原スキー場カッコーコース		
33	GS	○	SAJ02-GS-64/97				長野県	一の瀬大回転コース		
34	GS	○	SAJ02-GS-65/93	○	10451/01/12	2022/11/1	群馬県	戸倉スキー場GSダイナミックコース	Oze-Tokura Snow Park Giant Slalom Dynamic Course	
35	GS	○	SAJ02-GS-72/94	○	7711/01/05	2015/1/3	長野県	野沢温泉やまびこAコース(GS)	Nozawa Onsen Yamabiko Course A	
36	GS	○	SAJ02-GS-74/94				群馬県	岩鞍チャンピオンGSコース		
37	GS	○	SAJ02-GS-77/97				福島県	磐梯猪苗代センターGSコース		
38	GS	○	SAJ02-GS-79/97	○	7856/10/05	2015/10/11	長野県	東館山ジャイアントスラロームコース	Shigakogen Higashidate	
39	GS	○	SAJ02-GS-81/96	○	10819/12/12	2022/11/1	長野県	志賀山大回転コース	Giant Course	

令和2年度 競技施設公認申請一覧表(アルペン/GSコース)										
No	種目	SAJ 公認	SAJ公認番号	FIS 公認	FIS公認番号	FIS有効期限	管轄県	コ ー ス 名 称	FIS備考(コース名称等)	備考
40	GS	○	SAJ02-GS-83/97				新潟県	糸魚川シーサイドバレー 第6～第5ゲレンデ		
41	GS	○	SAJ02-GS-85/97				北海道	ニセコグラン・ヒラフスキー場ダウンヒルA,B,Cコース		
42	GS	○	SAJ02-GS-86/97	○	9044/12/08	2018/11/1	北海道	ぬかびら温泉郷スキー場 サーキットandワイドコース	Nukabira/Hokkaido Circuit Course	
43	GS	○	SAJ02-GS-87/97				石川県	白山白峰アルペン競技場 ヤングバレーコース		
44	GS	○	SAJ02-GS-91/98	○	9498/02/10	2020/11/1	北海道	かもい岳GS大会コース	Kamoidake Utashinai Kamoidake Race Course	
45	GS	○	SAJ02-GS-93/98	○	9425/01/10	2020/11/1	北海道	キロロスノーワールド長峰第2Cコース	Kiroro Snow World Center A - Nagamine N2C	
46	GS	○	SAJ02-GS-94/98	○	9425/01/10	2020/11/1	北海道	キロロスノーワールドセンターAコース	Kiroro Snow World Center A - Nagamine N2C	
47	GS	○	SAJ02-GS-95/98				北海道	キロロスノーワールド余市第1Aコース		
48	GS	○	SAJ02-GS-102/99	○	11298/04/14	2024/11/1	北海道	ニセコグラン・ヒラフスキー場アルペンふりこGSコース	Niseko-Hirafu Alpen-Furiko	
49	GS	○	SAJ02-GS-104/99				富山県	極楽坂チャレンジGSコース		
50	GS	○	SAJ02-GS-105/99	○	10460/01/12	2022年11月1日	富山県	たいらスキー場GSコース	Taira Ski resort/Toyama/Raski Course	
51	GS	○	SAJ02-GS-108/00				新潟県	妙高杉ノ原スキー場ダイナミックコースGSLコース		
52	GS	○	SAJ02-GS-109/00				新潟県	安塚キュービッドバレイスキー場ラ・メール大回転コース		
53	GS	○	SAJ02-GS-110/00				群馬県	片品村営スノーパル・オグナぼたかスキー場大回転コース		
54	GS	○	SAJ02-GS-113/01				長野県	さかえ倶楽部スキー場 Dコース 大回転コース		
55	GS	○	SAJ02-GS-114/01	○	10014/01/11	2021/11/1	長野県	志賀高原ノ瀬大回転コース	Ichinose GS Course Homologation:10014/01/11	
56	GS	○	SAJ02-GS-116/01				長野県	岩岳かもしかGSコース		
57	GS	○	SAJ02-GS-117/01				青森県	百沢スキー場蔵助コース		
58	GS	○	SAJ02-GS-118/02	○			山形県	赤倉温泉スキー場国体コース		
59	GS	○	SAJ02-GS-120/02				宮城県	リゾートパークオニコウベスキー場オールディフィールドコース		
60	GS	○	SAJ02-GS-121/02	○	7714/01/05	2015/1/3	北海道	カムイスキーリンクス白樺GSコース	Kamui Links Asahikawa Shirakaba Course	
61	GS	○	SAJ02-GS-123/02				福島県	フェアリーランドかねやまスキー場かもしかAコース		
62	GS	○	SAJ02-GS-124/02				福島県	フェアリーランドかねやまスキー場かもしかBコース		
63	GS	○	SAJ02-GS-126/02	○	8320/10/06	2016/10/31	兵庫県	奥神鍋スキー場栃の木コース	Oku-Kannabe Tochinoki Course	
64	GS	○	SAJ02-GS-128/03	○	10890/03/13	2023/11/1	北海道	富良野スキー場スピースコース	Furano Spiess Course	
65	GS	○	SAJ02-GS-129/03				山形県	蔵王ハーネンカムC大回転コース		
66	GS	○	SAJ02-GS-131/03		7925/10/05	2015/10/21	長野県	よませスキー場よませ高杜山コース	Yomase Mt.Kousya	
67	GS	○	SAJ02-GS-132/04				山形県	天元台高原スキー場かもしかコース		
68	GS	○	SAJ02-GS-134/05	○	10841/01/13	2023/11/1	北海道	遠軽ロックバレースキー場チャンピオンGSコース	Shiramine Tounge Valley	

令和2年度 競技施設公認申請一覧表(アルペン/GSコース)										
No	種目	SAJ公認	SAJ公認番号	FIS公認	FIS公認番号	FIS有効期限	管轄県	コ ー ス 名 称	FIS備考(コース名称等)	備考
69	GS		SAJ02-GS-135/05				岩手県	岩手高原スノーパーク カルガリーゲレンデコース		
70	GS	○	SAJ02-GS-136/05	○	9472/01/10	2020/11/1	山形県	蔵王ライザ青い鳥コース	Zao Liza Aoitori Course	
71	GS	○	SAJ02-GS-137/05				長野県	鹿島槍遠見Aジャイアントスラロームコース		
72	GS	○	SAJ02-GS-139/07				岩手県	夏油高原スキー場 GETO C2コース		
73	GS	○	SAJ02-GS-140/07				岩手県	安比高原スキー場 ザイラー1Cコース		
74	GS	○	SAJ02-GS-141/07				福井県	九頭竜GSLコース		
75	GS	○	SAJ02-GS-142/07	○	11679/03/15	2025/11/1	新潟県	2016ワールドカップアルペンコース		
76	GS	○	SAJ02-GS-143/08				兵庫県	氷ノ山国際スキー場ロマンズ・パノラマコース		
77	GS	○	SAJ02-GS-144/08				岩手県	下倉スキー場 ホワイトコース		
78	GS	○	SAJ02-GS-146/08				長野県	岩岳こめつがGSコースⅡ		
79	GS	○	SAJ02-GS-149/09				長野県	黒姫スノーパークしらかば・からまつコース		
80	GS	○	SAJ02-GS-150/09				福井県	福井和泉スキー場パラダイスBCコース		
81	GS	○	SAJ02-GS-151/09				宮城県	みやぎ蔵王えぼしスキー場ジャンボコース		
82	GS	○	SAJ02-GS-152/09				福島県	猪苗代スキー場ミネロ 赤埴・ミネロウエストコース		
83	GS	○	SAJ02-GS-153/09				岐阜県	ダイナランドスキー場スカイラインBコース		
84	GS	○	SAJ02-GS-156/11				鳥取県	氷ノ山スキー場 樹氷スノーピアコース		
85	GS	○	SAJ02-GS-158/11		10042/01/11	2021/11/1	長野県	エコーバレースキーリゾート サンライズレーシングコース	Echovalley Sunrise	
86	GS	○	SAJ02-GS-01/12				群馬県	鹿沢スノーエリア 鹿沢スノーエリアGSコース		
87	GS	○	SAJ02-GS-03/12				岩手県	雫石スキー場 クリスタルコース(GS)		
88	GS	○	SAJ02-GS-04/12	○	10458/01/12	2022/11/1	新潟県	奥只見丸山がもしかAコース	Okutadami/Kamoshika A	
89	GS	○	SAJ02-GS-159/13	○	10881/02/13	2023/11/1	岩手県	雫石スキー場 サンシャインコース	Shizukuisi sunshine Course (GS)	
90	GS	○	SAJ02-GS-160/13	○	10880/02/13	2023/11/1	岩手県	雫石スキー場 ダウンヒルコース	Shizukuisi downhill course (GS)	
91	GS	○	SAJ02-GS-161/13	○	10896/03/13	2023/11/1	長野県	八方パノラマⅢ GSLコース	Olympic Course 3	
92	GS	○	SAJ02-GS-162/14				島根県	瑞穂ハイランド タタミ大回転コース		
93	GS	○	SAJ02-GS-164/14				長野県	イモハGSLコース		
94	GS	○	SAJ02-GS-165/14				長野県	斑尾高原スキー場チャンピオンコース		
95	GS	○	SAJ02-GS-166/14				新潟県	かぐらスキー場メインゲレンデ		
96	GS	○	SAJ02-GS-168/15				栃木県	ハンターマウンテン塩原 FDR・LEXINGTONコース		
97	GS	○	SAJ02-GS-169/15				長野県	栂池高原スキー場 馬の背南GSコース		
98	GS	○	SAJ02-GS-171/16				長野県	木島平アルペン競技GSコース		
99	GS	○	SAJ02-GS-172/16				秋田県	駒ヶ岳第2コース		
100	GS	○	SAJ02-GS-173/17				長野県	リーゼンGSLコース		
101	GS	○	SAJ02-GS-174/18				秋田県	ジュネス栗駒 エルコース		
102	GS	○	SAJ02-GS-175/18				新潟県	松之山温泉スキー場 GSコース		
103	GS	○	SAJ02-GS-176/18				北海道	ニセコグラン・ヒラフスキー場 ダイナミック・ジャンボコース		
104	GS	○	SAJ02-GS-01/19				秋田県	たざわ湖スキー場 国体コース		
105	GS	○	SAJ02-GS-01/20	○	13223/09/19	2019/7/1	新潟県	ロッテアライリゾート Be Freeコース	Be Course	新規
106	GS	○	SAJ02-GS-02/20	○	13225/09/19	2019/7/1	新潟県	ロッテアライリゾート Encoreコース	Encore Course	新規
107	GS	○	SAJ02-GS-03/20				長野県	戸隠スキー場 トガッキーコース		新規

令和2年度 競技施設公認申請一覧表(アルペン/GSコース)										
No	種目	SAJ 公認	SAJ公認番号	FIS 公認	FIS公認番号	FIS有効期限	管轄県	コ ー ス 名 称	FIS備考(コース名称等)	備考
108	GS	○	SAJ02-GS-04/20	○	取得中		北海道	夕張マウントレースイスキー場 パノラマコース	Panorama Course	新規
109	GS	○	SAJ02-GS-05/20				長野県	戸狩温泉スキー場 ジェットコース		新規

令和2年度 競技施設公認申請一覧表(アルペン/SGコース)										
No	種目	SAJ 公認	SAJ公認番号	FIS 公認	FIS公認番号	FIS有効期限	管轄県	コ ー ス 名 称	FIS備考(コース名称等)	備考
1	SG	○	SAJ02-SG-03/97				北海道	名寄ビヤシリSGコース		
2	SG	○	SAJ02-SG-07/97	○	9526/03/10	2015/11/1	北海道	富良野スキー場スピースコース	Furano Spiess Course	
3	SG	○	SAJ02-SG-28/99				北海道	ニセコグラン・ヒラフスキー場アルペンふりこSGコース		
4	SG	○	SAJ02-SG-30/00				北海道	サホロスーパーGSコース セントラルアベニュー～セカンドセントラルウェイ		
5	SG	○	SAJ02-SG-22/97				福島県	磐梯猪苗代センターコースSG		
7	SG	○	SAJ02-SG-14/97	○	10895/03/13	2018/11/1	長野県	八方オリンピックコース2 スーパーG	Hakuba/Happo Olympic Course II	
8	SG	○	SAJ02-SG-20/97				長野県	よませ高社山コース		
9	SG	○	SAJ02-SG-23/97	○	10893/03/13	2018/11/1	長野県	八方オリンピックコースISGコース	Hakuba/Happo Olympic Course I	
10	SG	○	SAJ02-SG-25/97				青森県	大鰐国際チャンピオンスーパーGコース		
12	SG	○	SAJ02-SG-37/05				山形県	蔵王ライザ青い鳥コース		
13	SG	○	SAJ02-SG-10/85				群馬県	片品尾瀬岩鞍SGコース		
14	SG	○	SAJ02-SG-36/05				岩手県	岩手高原スノーパーク カルガリーゲレンデコース		
15	SG	○	SAJ02-SG-35/03				山形県	蔵王ハーネンカムCスーパーGコース		
16	SG	○	SAJ02-SG-33/02	○	10041/01/11	2016/11/1	北海道	カムイスキーリンクス白樺SGコース	Kamui Links/Asahikawa Shirakaba Course	
17	SG	○	SAJ02-SG-39/09				福島県	猪苗代スキー場ミネロ 赤壇・ミネロウエストコース		
18	SG	○	SAJ02-SG-38/05	○	9412/12/09	2014/11/1	長野県	志賀高原西館山スーパーGコース	Shigakogen Mt. Nishidate SG Course	
20	SG	○	SAJ02-SG-31/01				岩手県	安比高原スキー場ハヤブサコース(スーパー大回転)		
21	SG	○	SAJ02-SG-41/13	○	10878/02/13	2018/11/1	岩手県	雫石スキー場 ダウンヒルコース	Shizukui downhill course (SG)	
22	SG	○	SAJ02-SG-34/03				秋田県	花輪スキー場アルペンSGコース		
23	SG	○	SAJ02-SG-01/19	○	承認待ち		秋田県	たざわ湖スキー場 国体コース		

令和2年度 競技施設公認申請一覧表(アルペン/DHコース)										
No	種目	SAJ 公認	SAJ公認番号	FIS 公認	FIS公認番号	FIS有効期限	管轄県	コ ー ス 名 称	FIS備考(コース名称等)	備考
1	DH	○	SAJ02-DH-07/97				北海道	名寄ビヤシリDHコース		
2	DH	○	SAJ02-DH-15/97	○	10894/03/13	2018/11/1	長野県	八方オリンピックコース2 DHコース	Hakuba/Happo Olympic Course II	
3	DH	○	SAJ02-DH-24/97	○	10892/03/13	2018/11/1	長野県	八方オリンピックコースIDHコース	Hakuba/Happo Olympic Course I	
4	DH	○	SAJ02-DH-25/13	○	10877/02/13	2018/11/1	岩手県	雫石スキー場 ダウンヒルコース	Shizukuisi downhill course (DH)	

アルペン競技 SAJ競技施設公認について

2019年11月30日更新

SAJ競技施設公認について

- 申 請 の 期 限 : 4月30日
- 有 効 期 限 : 10月1日から翌年9月末とし、施設公認を継続する場合は毎年4月30日までに更新手続きを行う。
- 公 認 料 ・ 登 録 料 : 競技施設公認料 30,000円(初年度のみ)
競技施設登録料 20,000円(毎年)

SAJ競技施設公認手続きの手順

時期	手 順	担 当 者	
	申請書類の作成 加盟団体に申請	コース管理者	【必要書類】 ※申請の際には以下の書類をPDF変換し、マルチページ(必要なすべてのファイルを1つにまとめる。容量は8MB以内)化し申請しなくてはならない。 ①アルペンコース申請書 (様式はSAJ競技データバンクよりダウンロード可能です。) ②地図:最低縮尺25,000/1で等高線のあるもの。コースを図示する。 ③断面図:縮尺5,000/1でコースの標高差と全長を示すもの(同縮尺の等高線)。 ④コースがマークされた全体写真。写真のサイズは18×24cm以下とする。 ⑤コース全体のスケッチ:縮尺5,000/1、リフトタワー、樹木群、人口降雪設備、雪のフェンス、急斜面部分、カーブ、コースの交差点等と、標高、断面図、スキー場名称等に関する情報などのデータとすべての詳細を記載したもの。
4月30日まで	SAJに申請	加盟団体事務局	上記必要書類に、申請書を添えてSAJに送付⇒データ(マルチページ)をメール添付
	調査員の決定	アルペン部	アルペン部、ルール・公認・施設小委員会内で調査担当者を決定する。
	調査員の報告	SAJ事務局	調査員の氏名を加盟団体に報告する。
	コース調査実施	調査員 コース管理者	スキー場関係者と調査員が連絡を取り合い調査を実施。 注)調査員の旅費・日当は申請者が負担する。
	調査報告	調査員 SAJ事務局	調査員が報告書を作成し、SAJ事務局を通じて加盟団体に報告。
9月下旬	調査報告内容の確認	アルペン技術・運営委員会	
11月上旬	公認の判定	カレンダー・公認委員会	カレンダー・公認委員会において判定を行う。
	公認の承認	SAJ理事会	SAJ理事会で承認する。
	公認証の発送	SAJ事務局	公認証の発送と共に、競技施設公認料・登録料の案内をする。
	公認料・登録料の納付	加盟団体事務局	

アルペン競技 FIS競技施設公認について

2019年11月30日更新

FIS競技施設公認について

● 競技施設申請の期限：4月30日まで

● 公認料・登録料：FIS公認料 150スイスフラン

海外送金手数料(9,500円)

注)FIS公認を取るには、SAJ公認を受けていなくてはなりません。すでにSAJ公認を受けている場合は上記料金のほかに下記登録料がかかります。SAJ公認、FIS公認共に新規の場合は、下記公認料・登録料がかかります。

競技施設公認料 ~~30,000円~~(初年度のみ)

競技施設登録料 ~~20,000円~~(毎年)

● FIS公認の有効期限：滑降及びスーパーG 5年間

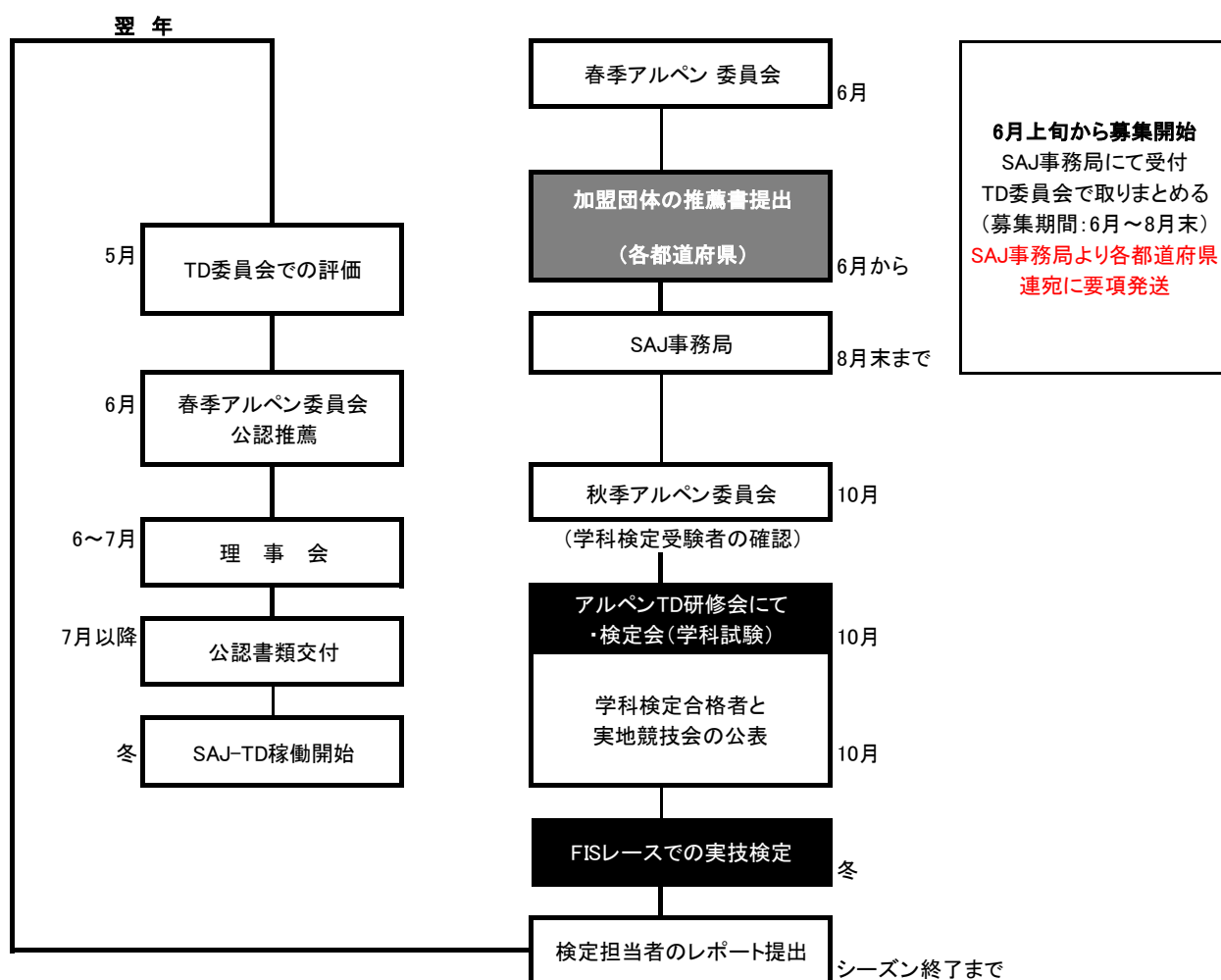
回転及び大回転 10年間

※上記期限がきたら、再度公認申請が必要となります(FIS公認料の納入も必要です)。

FIS競技施設公認手続きの手順

時期	手順	担当者	
	申請書類の作成 加盟団体に申請	コース管理者	【必要書類】 ※申請の際には以下の書類をPDF変換し、マルチページ(必要なすべてのファイルを1つにまとめる。容量は8MB以内)化し申請しなくてはならない。 ①アルペンコース申請書 (様式はSAJ競技データバンクよりダウンロード可能です。) ②地図:最低縮尺25,000/1で等高線のあるもの。コースを図示する。 ③断面図:縮尺5,000/1でコースの標高差と全長を示すもの(同縮尺の等高線)。 ④コースがマークされた全体写真。 ⑤コース全体のスケッチ:縮尺5,000/1、リフトタワー、樹木群、人口降雪設備、雪のフェンス、急斜面部分、カーブ、コースの交差点等と、標高、断面図、スキー場名称等に関する情報などのデータとすべての詳細を記載したもの。 詳細は、アルペン競技規則(ICR)最新版をご確認下さい。
4月30日	SAJに申請	加盟団体事務局	上記必要書類(CD-Rom)に、申請書を添えてSAJに送付⇒データ(マルチページ)をメール添付
	FISに申請	SAJ事務局	申請書(FIS英語版)をFIS担当に申請する。(メール添付)
	調査員の決定	FIS事務局	調査員(インスペクター)の報告を受ける。注)国内インスペクターを希望する。
	調査員の報告	SAJ事務局	調査員(インスペクター)の氏名を、加盟団体に報告する。
	コース調査実施	調査員 コース管理者	スキー場関係者と調査員が連絡を取り合い調査を実施。 注)調査員の旅費・日当は申請者が負担する。
	調査報告	調査員 SAJ事務局	調査員が報告書を作成し、SAJ・FISに報告。 SAJが加盟団体に報告。
	調査報告内容の確認・公認	FISアルペンコース小委員会	FISより申請者(クラブ⇒施設)に公認証の原本が送付される。 FISよりSAJ事務局にFIS公認料の請求書が届く。
	FIS公認料の支払い・請求	SAJ事務局	SAJがFIS公認料を立替払いし、加盟団体に請求する。
	公認料・登録料の納付	加盟団体事務局	

2019-20 SAJ公認アルペン技術代表の受検手順



SAJアルペンTD検定会申込書(兼推薦書)

記入年月日 西暦 年 月 日

フリガナ 氏 名				性別 男・女	生 年 月 日	(西暦) 年 月 日 (歳)	
加盟団体			所属団体			SAJ会員No.	
連 絡 先	自宅	〒 E-mail TEL:日中 の連絡先					
	勤務先	名称 : 所属部署名 : E-mail TEL					
研修会受講状況	前年度受講日時	西暦 年 月 日・ 月 日				場所	
	前々年度受講日時	西暦 年 月 日・ 月 日				場所	
既得資格	資格名称		取得年月(西暦)		取得会場		

※加盟団体記入欄	
加盟団体名・団体長名	
担当者氏名	(印)
	(印)

※所属団体記入欄	
所属団体名・団体長名	
代表者名	(印)

公認技術代表アルペン部細則

1. この細則は、公認技術代表規程第11条に基づき、必要な事項を定める。
2. 技術代表ライセンスを与えられる候補者は、次の各号に掲げるとおりとする。
 - (1) 過去5年間、SAJ公認競技会において係長以上の業務に5大会以上携わった者で、A又はB級セッター（公認競技会でのセッター経験者）であること。
 - (2) 過去5年間、国内主要A級、FISのFECの競技委員長を3大会以上経験した者。
 - (3) 本連盟の公認資格取得者（SAJ公認コーチ、旗門審判員、ポイント計算員のうち1つ以上）で、AまたはB級セッター（公認競技会でのセッター経験者）であること。
 - (4) 前号の(1)、(2)、(3) いずれかに該当する者（受験年度の4月1日時点で50才未満）で、加盟団体においてアルペン専門委員を複数年務め、競技会の技術指導に携わり、各加盟団团长及び本連盟より推薦された者であること。
3. 本連盟技術代表ライセンス試験は、学科と実技（競技会運営）とし、学科試験に合格した後、本連盟が指定するFIS公認競技会で1大会以上の実務検定を行う。
4. ライセンスを与えられた技術代表の任務とライセンス更新は、次の各号に掲げるとおりとする。
 - (1) 「TD業務稼働」には、当該シーズン直前のセミナー受講を必須とする。
 - (2) 「TD資格更新」は、2年に一度のセミナー受講を必須とする。
5. 公認技術代表規程第8条の規定により、資格の停止を受けた者は、ライセンスカードは失効とし、ライセンスカードを再取得するためには、新たに技術代表候補訓練の課程を修了しなければならない。
6. 公認競技会技術代表の資格は、次の各号に掲げるとおりとする。
 - (1) 本連盟TDのライセンス取得者であること。
 - (2) TD資格者が60才を超えた者は、名誉TDとし、各ブロックにおいてTD候補者の指導養成に当たる。ただし、特に必要と認めた場合は、65才までは競技会のTDを担当することができる。
7. FIS・TDの受験資格者は、SAJ・TDの資格を有し、最も能力を備えた委員の中から次の各号に掲げる事項を考慮して選考する。
 - (1) アルペンスキー競技組織運営規則に関する知識があること
 - (2) 大会組織運営の責任者として得た経験があること
 - (3) 少なくともFIS公用語の一つ（英語推奨）に通じていること
 - (4) スキーシーズン中、身柄がある程度自由であること
 - (5) 優秀なスキーヤーとしての資格者（選手経験者、コーチ経験者）であること
 - (6) 本連盟の行う教育・養成セミナーに参加し、研修した実績があること
8. TDは、ICR602.5に準じた謝礼を、公認大会実行委員会もしくは公認大会組織委員会より受ける権利がある。
9. この細則の改廃は、競技本部理事会の議決による。

平成30年 10月 20日 改正



公益財団法人 全日本スキー連盟

Ski Association of Japan

全日本スキー連盟公認技術代表(アルペンTD)旅費精算書

* 太枠内を記入してください。

大会情報記入欄	大会開催地		期間	年 月 日	
			種目	☒ AL ☐ CC ☐ JP ☐ NC ☐ SB ☐ FS ☐ Div./Other	

担当TD情報記入欄	氏名	
	住所	
	携帯	

謝礼金 (1日=10,000円)	日数 × 10,000 = 合計額	日 × 10,000円 =	
* 規定稼働日以外の移動日も含む。			
交通費(車)	移動距離 × 20円 = 合計額	Km × 20円 =	
高速道路料金 料道路料金など	有	利用区間	
公共交通機関料金		利用区間	
移動途中の前後泊の宿泊代金 その他、食事代、送料など		内 訳	
合 計 請 求 額			

コメント記入欄	
---------	--

受領者記入欄	受領日	年 月 日
	受領地	
	受領者 サイン欄	

2019_2020 S A J セッター事業計画

① セッター研修会

目 的	F I S 競技規則の確認、理論ならびに実技の研修
期 間 場 所 宿 舎	期間 令和元年11月15日（金）～17日（日） ※集合17：30 解散13：00 会場 岩手県 安比高原スキー場 宿舎 岩手県 安比グランドホテル
対象者	S A J 公認A級・B級セッター有資格者 S A J 公認A級・B級セッター受験予定者 各都道府県スキー連盟または各チームでコーチとして活動されている方
担当者	八軒 徹
講 師	八軒 徹 新 敏彦 新村 栄司 宮田 享
備 考	各都道府県スキー連盟で受講希望者を取りまとめ、所定の様式により、S A J 事務局まで申込む。

② セッター検定会

目 的	S A J 公認資格 A 級・B 級公認セッター検定会
期 間 場 所 宿 舎	期間 令和2年4月10日（金）～4月12日（日） ※集合17：30 解散13：00（予定） 会場 岩手県 安比高原スキー場 宿舎 岩手県 安比グランドホテル（予定）
対象者	全日本スキー連盟A級セッター受験者 全日本スキー連盟B級セッター受験者
担当者	八軒 徹
講 師	八軒 徹 他
備 考	各都道府県スキー連盟で受験希望者を取りまとめ、所定の様式により、S A J 事務局まで申込む。

SAJ公認アルペンセッター資格受験手順

11月下旬

SAJセッター研修会開催要項等の送付

(ブロック主催の研修会は、開催地の都合に合わせて研修会を実施する)

☆セッター検定の受験条件(研修会の参加について)

- ・A級、B級とも当該(受験)年度にセッター研修会を受講していること。

☆セッターの受験資格

- A級
- ・全日本ナショナルチームコーチとして2年以上、または、全日本選手権大会、コンチネンタルカップにおいて10位までの入賞が3回以上の者の中で、当該(受験)年度にB級公認大会以上で技術系種目1回、高速系種目1回の実務を経験した者。
 - ・B級の資格を取得した者の中で、受験日までの2シーズン以内に(受験年度含む)、B級公認大会で2レース以上のセットを行い、高速系種目で1レース以上の実務を経験した者。
- B級
- ・各都道府県選手権大会及び都道府県公認競技会等で実務を経験した者で、加盟団体長が本連盟に推薦した者。

☆年齢制限

- ・A級及びB級の受験者の年齢は、受験する年の4月1日現在で、A級は22歳以上、B級は20歳以上とする。

《A級セッター検定希望の場合》

- ① SAJ主催の検定会を受験。
- ② 受験日までに技術系・高速系それぞれの実務を完了していること。

《B級セッター検定志望の場合》

- ① SAJ主催の検定会を受験
 - ② 各ブロック主催の検定会を受験
- ※①②どちらかの検定会を受験する。

3月初旬
SAJ主催の
場合

所属加盟団体に受験申込→所属加盟団体で受験資格審査

(申込様式は、SAJからの開催要項に添付—3月下旬)

SAJセッター検定会(学科検定・実技検定)3月下旬または4月中旬

5月頃

SAJ春季アルペン技術・運営委員会(セッター資格者の評価)5月下旬

資格者として推薦

(ブロック主催検定会の合格者含む)

SAJカレンダー・公認委員会(公認資格審査)6月下旬

SAJ理事会(公認)6月下旬

SAJから所属加盟団体事務局へ通知

公認セッター

令和 年 月 日

SAJ 公認アルペン A 級セッター検定

高速系・技術系種目実務終了報告書

1. 実務修了者

氏 名	所 属 県 名

2. 実務実施内容

大 会 名	
種 目	
開 催 地	
競 技 日	
役 職	

上記のとおり、実務が終了したことを証明します。

令和 年 月 日

証明者 役職： 氏名：

※実務終了後、TDまたは、競技委員長に証明サインをもらって下さい。

※SAJアルペンセッター検定会の申込書に添付してください。(A級受験者のみ)

※実務内容がセッターおよび高速系のレフリー・サブレフリーの場合はリザルトのみ添付する。

(報告書は必要ありません)

SAJ 公認セッター規約（抜粋）

1 セッター受験資格（抜粋）

（1）A級セッター受験資格（第2条—3）

A級公認セッターとなる受検資格者は、次に掲げる各号の一つに該当しなければならない。

①全日本ナショナルチームコーチとして2年以上経験した者。

②全日本選手権大会、コンチネンタルカップにおいて10位までの入賞が3回以上の者。

③B級の資格を取得した者の中で受験日までの2シーズン以内に（受検年度含む）、B級公認大会で技術系2レース以上のセットを行い、高速系種目で1レース以上の実務を経験した者。

※上記①②に該当する者は、SAJ公認大会で、技術系種目1回、高速系種目1回以上のアシスタントセッター、レフリー、アシスタントレフリーのいずれかの実務を行うこと。

※上記③の高速系種目実務は、セッター・アシスタントセッター・レフリー・アシスタントレフリーとする。

（2）B級セッター受験資格（第2条—4）

B級公認セッターとなる資格者は、各都道府県選手権大会及び都道府県公認競技会等で実務を経験した者で加盟団体長が、本連盟に推薦した者とする。

（3）セッターの年齢制限（第2条—5）

A級及びB級の受検者の年齢制限は、受検する年の4月1日現在で、A級は22歳以上、B級は20歳以上とする。

（4）研修会の参加義務（第2条—6）

公認セッターの受験者は該当年度の本連盟主催及びブロックが開催する研修会に参加しなければならない。

2017年10月28日

S A J公認国内主要大会コースセッター指名の申し合わせ事項

1 概要

これまでS A J公認国内主要大会のコースセッターの指名は、アルペン部派遣のセッター長が決定し指名していたが、選手強化の観点やレース内容のレベルアップ、及び安全性等を考慮し、大会カテゴリー別で明確になるように第一シード選手（スタート15番の）関係者とし、以下の内容で指名する。

（1）NC、FEC、NJC

- ① コーチ・監督
- ② 出身高校、大学のコーチ・監督
- ③ 用具メーカーコーチ
- ④ ナショナルチームコーチ
- ⑤ セッター長

（2）インターハイ、高校選抜大会

- ① コーチ・監督
- ② 開催地地元コーチ
- ③ セッター長

（3）全国中学、ジュニアオリンピック

- ① コーチ・監督
- ② 都道府県代表コーチ・監督（所属監督がない場合）
- ③ 開催地地元コーチ
- ④ セッター長

※ ・スピード系種目のセッターは、F I Sレース 及び トレーニングである程度経験を積んでいること。

・上記の申し合わせでセッターが不足する場合は、セッター長が判断し指名すること。



SAJ競技者登録のための選手宣誓書

提出日 年 月 日

SAJ会員番号

--	--	--	--	--	--	--	--

SAJ競技者番号

--	--	--	--	--	--	--	--

FIS競技者番号

--	--	--	--	--	--	--	--

加盟団体名

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--	--	--	--	--	--	--	--

生年月日

西暦	年	月	日
----	---	---	---

性別

男	女
---	---

1. 危険の確認

私は、SAJが関与する大会における競技中やトレーニング中に当該競技種目の性質、自らの能力や判断（コース上のライン取りやライン処理を含むがこれに限られない。）第三者の関与、使用用具、施設や会場の状況、天候等の自然環境その他一切の事情によって、私の生命及び身体に危険が生じる可能性があることを十分に認識・容認し、競技及びトレーニングを行うことに同意する。また、私は、あらゆる危険性を予め防止することができないことを十分に認識・容認しており、自らの責任において競技及びトレーニングを行うことに同意する。

2. 危険の承認

私は、競技やトレーニングに際して、施設状況について調査を行い、その安全性について何か疑義が生じる点があった場合は、直ちに審判及び施設従業員等、競技関係者及び施設関係者にその旨を申告することに同意する。当該施設及びコースにおいて実際に競技を開始し、または実際にトレーニングを行った場合は、当該施設及びコースの状況について異議を述べないことに予め承諾する。

3. 個人的責任

私は、自分が競技及びトレーニングに参加した結果、第三者の怪我や用具の破損が起きた場合、第三者の損害に対して自分に個人的責任があり得ることを承知している。私は、自分の用具の点検や取締りが、大会組織の責任ではないことに同意する。私は、競技会に参加する前に、自分が競技の規則について詳しく知る必要があるということに同意する。

4. 紛争の解決

私は、競技及びトレーニングに際して第三者との間で紛争になった場合は、裁判所に対して訴訟の提起等をする前に、日本スポーツ仲裁機構（JSAA）に対して、その紛争の仲裁を行うよう申し立てることに同意する。ただし、JSAAの仲裁に同意しない場合は、私は裁判所に対して訴訟の提起等を行うことができ、また改めてJSAAに対して仲裁を求めることもできる。当該規定の効力は、私の相続人等権利義務関係を承継する一切の者に対しても及ぶものとする。

5. ドーピング防止

私は、国際ドーピング防止機構（WADA）、FIS、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（JADA）及びSAJのドーピング防止規定を遵守する。

6. 個人情報の取扱い

(1) 目的

私は、SAJがスノースポーツの普及及び振興を目的として、選手、保護者、指導者の皆様に多くの情報を発信するために、私の個人情報を利用することに同意する。また、これらの私の個人情報をSAJが主催または公認する競技大会及び事業を円滑に運営するためにも利用されることに同意する。

(2) 利用の範囲

私は、SAJが取得した私の個人情報を、SAJ、SAJ加盟団体、所属団体、その他のSAJ主催または公認する競技大会及び事業に必要と認めた団体において利用されることに同意する。また、業務上必要な委託先にて取扱うことに同意する。

(3) 公開

私は、氏名、性別、所属加盟団体、所属クラブ、ポイント、生年月日については、WEBサイト等にて公開されることに同意する。

私は、上記の宣誓書を読み、競技の施設やその準備または競技の実施に関して、大会組織の責任を縮小したり、制限するものではないということを理解し、また、ドーピング防止、個人情報の取り扱いについても同意する。

※未成年の選手に対して、上記の各条項、条件への選手の同意を私が親・保護者として承認していることを証明いたします（所属コーチ、監督等は除く）。

【宣誓年月日：西暦で記入】	【選手本人署名欄】

【同意年月日：西暦で記入】	【選手との続柄】	【保護者署名欄】

FIS競技者登録のための選手宣誓書

提出日 年 月 日

SAJ会員番号

--	--	--	--	--	--	--	--

SAJ競技者番号

--	--	--	--	--	--	--	--

FIS競技者番号

--	--	--	--	--	--	--	--

加盟団体名

--

氏名

--

ATHELETES DECLARATION FOR REGISTRATION WITH THE INTERNATIONAL SKI FEDERATION (FIS)

I, the undersigned, understanding that my signature to this declaration does not limit the obligation of the organizer to prepare and maintain competitions courses in accordance with FIS rules and FIS safety standards then in effect,

Family Name	First Name	DoB (dd/mm/yyyy)	Nation
Ski/Snowboard Club:			
Discipline: Alpine ☐ Nordic ☐ Other ☐	Gender: Male ☐ Female ☐		

make the following declaration:

1. FIS RULES; REGULATIONS AND PROCEDURES

I understand and accept that my participation at any event which is part of the FIS calendar is subject to my acceptance of all FIS rules applicable in connection with such event. I therefore agree to be submitted to such rules, regulations and procedures and to the jurisdiction of the bodies which are in charge of applying them, including but not limited to the exclusive jurisdiction of the Court of Arbitration for Sport CAS in Lausanne, Switzerland, where such is provided by FIS rules.

2. ACKNOWLEDGEMENT OF RISKS

I am fully aware and conscious of the potential risks involved in competition skiing activities and of the risk caused by speed and gravitational forces, be it during training or during the actual competition. I recognize that there are risks linked with the attempt to achieve competitive results which requires me to stretch my physical abilities. I also know and accept that the risks factors include environmental conditions, technical equipment, and atmospheric influences as well as natural or manmade obstacles. I am further aware that certain movements or actions cannot always be anticipated or controlled and therefore cannot be avoided or prevented through safety measures.

Consequently, I know and accept that when I engage in such competitive activities, my physical integrity and, in extreme cases, even my life may be at risk.

Furthermore, I know and accept that the above mentioned dangers linked with my participation may threaten third parties within the competition and training area.

I will conduct my own inspection of training and competition courses. I will immediately notify the jury of any safety concerns I may have. I understand that I am responsible for the choice of the appropriate equipment and of its condition, for the speed at which I race and for the selection of my line through the course.

3. PERSONAL LIABILITY

I understand that I may be found personally liable to third parties for damages arising from bodily injury or property damage they may suffer as a result of an occurrence linked with my participation in training or competition. I agree that it is not the responsibility of the organizer to inspect or supervise my equipment.

4. RELEASE

To the extent permitted by the applicable law, I release FIS, my National Association, and the organizers and their respective members, directors, officers, employees, volunteers, contractors and agents from any liability for any loss, injury, or damage suffered in relation to my participation in FIS sanctioned competition or training.

5. DISPUTE RESOLUTION

Without limitation to the jurisdiction of any body of competent jurisdiction in connection with the application of the FIS Rules, regulations and procedures to which I submit as a consequence of my participation at events that are published in the FIS calendar (see point 1 above), I agree that any dispute which is not to be adjudicated in application of procedures provided for by the FIS Rules, regulations and procedures, but which arises between myself and the FIS and/or the organizer of an event in the FIS calendar, including but not limited to claims for damages of either party against the other arising out of occurrences (acts or omissions) linked with my participation to such an event shall be governed by Swiss law and exclusively settled by arbitration before the Court of Arbitration for Sport ("CAS") in Lausanne in accordance with the CAS rules then in effect.

This Declaration be governed and construed according to Swiss law and to the extent permitted by applicable law shall also be binding on my heirs, successors, beneficiaries, next of kin or assigns who might pursue any legal action in connection with the same.

I have read and understood the above Athlete's Declaration.

Location	Date	Signature of athlete

For Athletes of minority age (according to national laws):

This is to certify that, as parent/guardian of this participant, I do consent to his/her agreement to be bound by each of the terms and conditions identified above.

Name (Printed) - Parent/Guardian	Date	Relationship	Signature of Parent/Guardian

FIS 競技者登録のための選手宣誓書（和訳）

私、署名者は、この宣誓書への私の署名が、その時点で有効な FIS ルール及び FIS 安全基準に従って競技コースを準備及び維持する大会開催者の責任を制限しないことを理解し、

姓	名	生年月日 (日/月/年)	国籍
Yukiyama	Ichiro	24/12/2002	Japan
スキークラブ／スノーボードクラブ/学校名※所属団体または、学校名・チーム名を記入 ○○スキークラブ/□□スノーボードクラブ/△△高校			
競技種別：アルペン ☒ ノルディック ☐ その他 ☐ 性別：男 ☒ 女 ☐			

以下のとおり宣誓いたします。

1. FIS ルール；規則と手続

私は、FIS カレンダーに記載されている各大会への参加は、それらの大会に関連して適用されるすべての FIS ルールを承諾することが条件とされることを了承いたします。従って、私は、これらのルール、規則、手続に従うことに同意し、また、それらを適用する責任がある組織の管轄（FIS ルールによって規定されるローザンヌのスポーツ仲裁機構（CAS）の専属管轄を含みますがこれに限定されません）に従うことに同意いたします。

2. 危険の承諾

私は、競技スキー活動に含まれている潜在的リスク及びトレーニング中また実際の競技中におけるスピードと重力が原因となる危険を十分に認識しかつ意識しております。私は、自分の身体的能力を限界まで引き伸ばすことを要求される競争結果を達成しようとする挑戦に、危険があることを認識しております。また、その危険要素には、自然もしくは人工的障害物はもちろん、環境条件、専門の用品、大気の影響も含まれていることも了承しております。さらに私は、特定の動作または行動が常に予測又は制御出来る訳ではなく、したがって、安全対策によってこれらを回避または予防することが出来ないことを認識しております。

したがって、私は、このような競技活動に参加する際、自身の身体と、極端な場合には生命を危険にさらす可能性があることを了承しております。

さらに、私は、私が競技活動に参加することに関連する前述の危険が、競技エリアおよびトレーニングエリア内で第三者を脅かすことがあることを了承しております。

私は、トレーニングコース及び競技コースのインスペクションを自ら行います。何か安全性について気付いたことがあれば直ちにジュリーにお知らせいたします。私は、適切な用品の選択とその状態、レースのスピード、コース上のライン取りについては、私の責任であることを理解いたします。

3. 個人的責任

私は、競技及びトレーニングへ自身が参加することに関連して生じる出来事の結果として、第三者が被る身体的損傷や物的損傷から生じる損害に対して、私の第三者に対する個人的責任が生じ得ることを理解しております。私は、自分の用品の点検や管理が大会開催者の責任事項ではないことに同意いたします。

4. 免除

法律で認められている範囲内で、私は、私が FIS 公認競技会またはトレーニングへ参加することに関連して被ったいかなる損失、損傷または損害について、FIS、所属の国内スキー連盟及び大会開催者並びにそれらの各構成員、理事、役員、従業員、ボランティア、受託業者、代理人の責任を免除いたします。

5. 紛争の解決

私は、FIS カレンダーに公表されている大会へ参加する結果として従うことになる FIS ルール、規則、手続の適用に関して、管轄権を有するいかなる組織の管轄に限らず（上記 1 を参照）、競技会への参加に関連して、私と FIS 及び/また FIS カレンダー記載の大会の開催者との間で生じるいかなる紛争（作為または不作為により生じた出来事による他方に対するいずれか一方の損害賠償請求を含みますが、これに限定されません）のうち、FIS ルール、規則、手続によって規定される手続きの適用で解決することができない紛争について、スイス法に準拠し、ローザンヌのスポーツ仲裁機構（CAS）でその時点で有効な CAS のルールに従った仲裁によってのみ解決されることに、同意いたします。

この宣誓はスイス法に準拠し、これにより解釈されるものとし、法律が許す範囲内で、同じ件で訴訟を起こす可能性のある相続人・後継者・受益者・近親者・譲受人を法的に拘束するものとします。

私は、上記の選手宣誓書を読み、その内容を理解いたしました。

場所	日付	選手の署名
Shibuya	25. 5. 2019	雪山 一郎

（国内法に基づき）未成年の選手の場合：

未成年の選手に対して、

私は、この参加者の親・保護者として上記の各条件への選手の同意を承諾していることを

証明いたします。

名前-親／保護者	日付	続柄	親／保護者の署名
Yukiyama Taro	25. 5. 2019	father	Yukiyama Taro

11. FIS 脳振盪ガイドライン(2017 年版)

目次

11.1 概要	1
11.2 背景	1
11.3 脳振盪とは何か	2
11.3.1 脳振盪の理解の重要性	2
11.4 脳振盪の兆候とは何か	3
表 1: よくある脳振盪の早期兆候と症状	3
11.5 ステージ 1: 脳振盪の診断と管理	4
11.5.1 応急処置の原則を思い出せ:	4
11.5.2 評価と移動	4
11.5.3 疑わしければ、参加させない	4
11.5.4 監視を続ける	4
11.6 医師や医療関係者がいる場合	4
11.7 記憶に関する質問の例	4
11.8 医師や医療関係者がいない場合	5
11.9 初期症状 - 遅発性の場合あり	6
11.10 ステージ 2 - 競技復帰	6
11.11 段階的復帰プロトコル	6
表 2: 段階的復帰プロトコル	7
11.12 小児および青少年	7
表 3: 復学戦略	8
11.13 GRTP 過程における症状の再発	8
11.14 症状の再発	8
11.15 残存効果と後遺症	9
12. 有用なリンク	9

11.1 概要

- 脳振盪は選手の長期福利を守るためにもきわめて慎重に対処されなければならない。
- 脳振盪の疑いのある選手は直ちに競技から外れ、競技または練習を再開してはならない。
- 脳振盪の疑いのある選手は医学的に評価されなければならない。
- 脳振盪の疑いのある選手、又は脳振盪と診断された選手は段階的競技復帰プロトコル (GRTP: a graduated return to play protocol) を必ず経なければならない。
- 対象選手は競技復帰する前に必ず医学的に許可を受けなければならない。

11.2 背景

スポーツ関連脳振盪(SRC)はスポーツ医学において、診断、評価、管理がもっとも複雑な障害とされている。

FIS は選手の福利を真剣に捉え、世界脳振盪ガイダンスおよび脳振盪チューリッヒコンセンサス(チューリッヒ 2008/2012; ベルリン 2017)に従うことを目的とする。脳振盪の分野の科学的知識は絶えず進化していくため、統一見解としての FIS ガイドラインは、これらの変化に確実に対応していかなければならない。ガイドラインは医師やその他の医療関係者、そして指導者、チーム管理者、教師、保護者と選手に使用されるよう作成された。

ガイドラインは脳振盪を受傷した選手が効果的に管理され、彼らの長期健康と福利を守ることを保証するためのものである。

FIS は、2017 年のベルリンコンセンサス声明を踏まえた脳振盪ガイドラインを推奨する。我々はベルリンの勧告に従って保守的で規範的な角度からアプローチする。脳振盪を評価し、回復過程を導くために使用されているポケット脳振盪識別ツール(PCRT: Pocket Concussion Recognition Tool)とサイドラインでの脳振盪評価ツール(SCAT: Sideline Concussion Assessment Tools)が改訂されたため、最新版(SCAT5 と Child SCAT5)の使用を推奨する。注意: PCRT は医師以外も使用できるが、SCAT ツールは医師のみが使用するものである。

FIS ガイダンスは、国際的なコンセンサスの推奨に基づいている。ガイダンスから逸脱する場合には、この領域の専門知識を有する医療者によって管理されなくてはならない。臨床的には、ガイダンスの指示よりも保守的な転帰をたどる場合がしばしばある。例えば、多くの競技において、競技復帰(RTP)までの平均期間は、推奨されている 6/7 日より通常長い。

SCAT5 に用いられる用語、過程、評価は、国によって異なるかもしれない。もし負傷した選手の言語が英語以外だった場合には、選手を担当する医療者は、適切に翻訳された SCAT ツールを探すべきである。

11.3 脳振盪とは何か

脳振盪とは外傷が原因で脳に直接的または間接的に外力が伝わり、脳の機能に一時的な障害を生じる複雑な過程である。その進行と消退は急速で自然におこる。

スポーツ関連脳振盪の大多数は意識消失や明らかな神経学的兆候を伴わない。

脳振盪は順次消退していく段階的な臨床的兆候と症状の組み合わせにより生じる。

脳振盪は構造上の傷害よりも機能的な障害をもたらす、標準的な神経画像は通常は正常である。

FIS の種目に参加する競技者は、脳振盪を引き起こしうる直接的および間接的な外力にさらされやすいかもしれない。

11.3.1 脳振盪の理解の重要性

幸いにも、ほとんどが脳振盪には至らないが、脳振盪を生じさせる外力(直接的、間接的/伝搬性のいずれも)は冬季スポーツではよく起こる。

FIS メディカルガイド

2017 版

脳振盪の初期症状はバリエーションが大きい。回復はしばしば兆候や症状の急速な消退と認知の変化（数分から数日）とともに自然に起こる。このことが、選手が脳振盪の症状を受傷時に無視したり、診断された脳振盪から完全に回復する前に競技復帰してしまう可能性を増加させる。その結果より重度の脳障害や復帰時期の遷延が生じ得る。

この重度の、また遷延する障害を生じる可能性のために、脳振盪が完全に回復するまでの包括的な医学的評価とフォローアップが必要である。

脳振盪の完全な回復前の競技復帰は、選手の脳振盪の再発のリスクを高めてしまう。繰り返す脳振盪は、選手の競技人生を短くし、不可逆的な神経損傷を生じる可能性がある。

稀に、繰り返す脳振盪は壊滅的で生命を脅かす結果をもたらすかもしれない。選手は自分を守るためにも、自分自身と医療スタッフに対して正直でなければならない。

我々は、脳振盪は可変的かつ流動的な障害であり、時に進行性で遷延する兆候や症状が特徴であることを強調する。脳振盪の疑いがある選手は、48 時間は監視されなくてはならない。48 時間以降に症状が出現することは滅多にない。

11.4 脳振盪の兆候とは何か

選手が脳振盪を起こしている可能性を示す兆候と症状を表 1 に示す。もし選手に頭頸部への直達外力あるいは他の部位から頭部へ伝わる外力の結果として表 1 で示されたいずれかの症状が表れる場合、脳振盪が疑われる。

表1:よくある脳振盪の早期兆候と症状

指標	兆候
症状	頭痛 めまい 霧の中にいるような感覚 失見当識 複視 嘔吐
身体的兆候	意識消失（疑いもしくは確定） 外傷性てんかん；強直肢位 不適切なプレイ動作、足のふらつき、 転倒時防衛反応の消失 うつろな表情 起き上がるのが遅い 頭を抱える バランス障害、協調運動障害 耳鳴り；光/音への過敏
行動の変化	不適切な感情、苛立ち、

	緊張や不安を感じる
認知障害	反応時間の鈍化 混乱/失見当識 注意力や集中力の低下 脳振盪発症前後の記憶の喪失
睡眠障害	眠気

11.5 ステージ1:脳振盪の診断と管理

選手が脳振盪の疑いがあるときどう対処すべきか？

11.5.1 応急処置の原則を思い出せ

迅速に - 傷害の一般的な評価

i. GSC (Glasgow Coma Scale)

ii. 頸椎検査

iii. Maddocks Questions (スポーツに適したもの、下記参照)

もし競技者の状態が大幅に懸念される場合には、最寄りの医療機関への緊急搬送を検討しなければならない。

11.5.2 評価と移動

選手が脳振盪の疑いがある場合は、競技から直ちに外れ、競技を再開させてはならない。

11.5.3 疑わしければ、参加させない

11.5.4 監視を続ける

脳振盪は時に進行性の障害であり、遅発性(通常は受傷後 48 時間以内)に兆候や症状が出現する場合があるため、悪化の兆しを見逃さない。

11.6 医師や医療関係者がいる場合

頭部外傷や脳振盪を引き起こす可能性のある外傷が生じ、医師または医療関係者がいる場合、選手は検査を行い、もし表 1 に示されたいずれかの兆候や症状が認められたり、ポケット脳振盪識別ツール(PCRT)の 5 つの記憶に関する質問を正しく回答出来なかった場合、選手は包括的な医学的評価のために競技場から直ちに外れなければならない。選手のバランス評価は、この場外評価に含まれるべきだ。選手は一度脳振盪の疑いで競技から外れたら、再参加してはならない。選手を競技場もしくはサイドラインから退場させ、静かな場所(例:救護室)へ移動させて、SCAT5 の評価(医療者の場合のみ)を含めた全体的な評価をすることが望ましい。競技者にテストの前に(10 分間)休息を取らせても良い。注意: SCAT5 は脳振盪を診断もしくは除外するために用いるべきではない。もし SCAT5 が“正常”であっても、競技者が脳振盪を発症している可能性はある。

11.7 記憶に関する質問の例(チーム競技のために考案された Maddocks Questions からの引用):

FIS メディカルガイド

2017 版

- 私たちは今日どこの会場にいますか？
- 今は 1 本目ですか？それとも 2 本目ですか？
- 1 本目であなたは何位でしたか？
- 先週あなたはどこの大会に参加していましたか？
- 前回の大会であなたは何位でしたか？

選手は一般的な緊急管理手順に従って安全に移動されなければならない。頸髄損傷が疑われる場合には、適切な脊髄のケアのトレーニングを受けた救急医療関係者によってのみ移動されるべきである。

もし医師が競技場にいる場合は、彼らは脳振盪あるいは脳振盪疑いの選手の包括的な医学的評価の一助として、スポーツ脳振盪評価ツール SCAT5

<http://bjsm.bmj.com/content/bjsports/early/2017/04/26/bjsports-2017-097506SCAT5.full.pdf> 又は、その他の診断ツールを使用できる。SCAT5 は 13 歳以上の選手にのみ使用可能とする。

脳振盪の疑いのある選手はその後の診断に関係なくステージ 2、段階的競技復帰プロトコルに進む。

SCAT5 脳振盪評価プロトコルは、医師が使用するためだけにダウンロードが可能である。

11.8 医師や医療関係者がいない場合

医師または医療関係者が不在の場合、受傷した選手は見当識を失い、自身の状況に関して判断が出来ない可能性がある。

頭部外傷もしくは脳振盪を引き起こす可能性のある外傷後、表 1 に示すいずれかの兆候を示す選手を見た選手やコーチ、大会役員、チーム管理者、運営者、保護者は、選手を確実に競技場から安全に移動させることに全力を尽くさなければならない。選手を一人にしてはいけない、また乗り物を運転してはならない。もし医師が現地にいない場合は、選手はできるだけ早く医師を受診し、診断と包括的な評価を受けなければならない。ポケット脳振盪識別ツール(PCRT) (後述のリンクを参照) は、外傷発生時に医師がいない場合に、脳振盪の疑いがあるかの同定の一助として使用可能である。最も重要なことは、選手が以下に該当するかどうかである：

- a. 表 1 のいずれかの症状を示す
- b. PCRT の記憶に関する質問のいずれかでも答えられない
- c. バランスの喪失や PCRT にある危険信号症状を示す
- d. 脳振盪を疑わせる懸念がある

これらのいずれかに該当する場合、脳振盪管理ガイドラインに従わなければならない。選手は競技から外れ、直ちに医師または救急部に診断と包括的な評価を受けなければならない。脳振盪の疑いのある選手はその診断に関係なく、段階的競技復帰プロトコルに進む。

PCRTは以下のリンクからアクセス可能である：

<http://bjsm.bmj.com/content/early/2017/04/26/bjsports-2017-097508CRT5>

11.9 初期症状 –遅発性の場合あり

脳振盪の初期症状は脳振盪が疑われる原因となる外傷後すぐに生じることもあれば、遅れて（通常は最初の 24-48 時間以内に）症状が出現する場合もある。

これらの遅発性の症状を見逃さないための監視システムを構築しなくてはならない。脳振盪が確定したもしくは疑われる場合には、新たな症状の出現や、症状の進行の兆候がないか、繰り返し確認しなくてはならない。

11.10 ステージ 2 –競技復帰

FIS は、競技復帰までには最低でも 7-10 日間の期間を設けること、また熟練した医師による許可を得たうえでのみトレーニングへ復帰することを推奨する。

回復までに要する休養期間に関しては、十分なエビデンスがない。24-48 時間の短期間の休養後に、段階的復帰（GRTP）計画を開始することが妥当であろう。

症状が持続する場合には専門家へ紹介する。

成人では 10-14 日以上

子供（13 歳未満）では 4 週間以上

症状の遅延や異常な回復経過を示す症例では、脳振盪専門家による正式な神経心理学的な検査を受けなくてはならない。

一般的に、初期症状が重症であるほど、回復も遅くなる。

日々の多様な専門的検査を受ける手段がある場合にのみ、表 2 に示した時系列を例外的に早めることができるかもしれない。

注意：以下についてはエビデンスがある。

- i. 小児は成人よりも脳振盪後の回復に時間を要する
- ii. 女子選手は男子選手よりも影響を受けやすく、回復に時間がかかるかもしれない

11.11 段階的復帰プロトコル

競技復帰のために推奨されるアウトラインを表 2 に示す。それには柔軟性がなくてはならない。もし症状が持続する場合、再発する場合には開始してはならず、負傷した選手は以前のステップに戻る前に、24 時間の休養を取らなくてはならない。それは選手と医療スタッフ/コーチングスタッフが協調して行う過程である。

プロトコルは無症状になった時点で開始されるべきである。GRTP の過程を完遂するのには、通常最低でも 1 週間を要するが、より多くの時間がかかる場合もある。

科学は不完全であり、個人ベースの臨床的な評価が脳振盪管理と GRTP プロトコルにおける鍵であると認識されている。

表 2: GRTP プロトコル

リハビリテーションステージ	リハビリテーションの各ステージの機能的エクササイズ	各ステージの目標
1. 活動なし、医師の管理がある場合は受傷から最低24時間（それ以外は受傷から最低14日間）	無症状での身体的、認知的休養の完了	回復
2. 24時間の期間中の軽い有酸素運動	ウォーキング、水泳またはサイクリングマシン、予想最大心拍数<70%を維持。筋力トレーニングはなし。24時間の無症状。	心拍数の増加
3. 24時間の期間中のスポーツ特異的な運動	ランニング練習。頭部への衝撃を伴う運動はなし。24時間の無症状。	動作の追加
4. 24時間の期間中のノンコンタクトの練習	複雑な動作の練習へと進む。（例：パス練習など）筋力トレーニングの開始。24時間の期間中無症状。	運動、協調運動、認知的負荷
5. フルコンタクト練習	医師の許可の後、通常練習に参加	自信の再取得、コーチによる機能的技術の評価
6. 24時間後、競技復帰	リハビリ終了	完全復帰

選手が医師に脳振盪の診断を受ける、あるいは GRTP を管理してもらう手段がない極端な状況もありうる。これらの状況下では、もし選手が脳振盪の兆候がある場合、その選手は脳振盪の疑いとして扱われなければならない、受傷後最低でも 21 日間は競技へ復帰してはならない。減弱化させた GRTP 計画に従うべきである。その選手に関わる他の選手、コーチ、大会運営者はその選手がこの過程に従っていることを確認する。

現地での法律と規制に従って、医師による競技復帰への最終的な許可書が常に求められるべきである。

11.12 小児および青少年

ガイドラインは全年齢の選手に適応される一方、成長過程の脳に対する脳振盪によって生じ得る危険性のため、小児や青少年には特に注意が必要である。

学習への復帰や競技復帰プロトコルを開始する前に、最初の数日間は身体および認知機能を休息させることが推奨される。

13 歳未満の小児には異なった脳振盪の症状が表れる可能性があるため、診断ツールを用いた医師による評価が必要である。小児（5-12 歳）および青少年（13-18 歳）に脳振盪の疑いがある場合は直ちに医師を受診する。

加えて、専門医による医学的評価が必要な場合もある。小児や青少年の治療に責任のある医師は選手の競技復帰について指示するが、より慎重な段階的競技復帰が推奨される。これより先に、学習/学校へ段階的に復帰しなければならない(SCAT5 CHILD および表 3 参照)。段階的競技復帰プロトコルのステージ 4 もしくは 5 に進む前に、復学プロトコルを達成すべきである。小児および青少年においては、無症状の休養期間と段階的な負荷の期間を延長することが適切である。

小児や青少年は医師の許可なく競技復帰してはならない。

SCAT5-CHILD は、以下のリンクから、医師が使用するためにダウンロードが可能である。

<http://bjsm.bmj.com/content/bjsports/early/2017/04/26/bjsports-2017-097492childscat5.full.pdf>

表 3: 復学戦略

ステージ	目的	活動	各ステップのゴール
1	生徒/競技者が症状をきたさない、家での日常的な活動	症状を増悪させない日中の典型的な活動(例;読書、書き物、視聴)。5-15分から開始し、少しずつ増やす。	典型的な活動への段階的復帰
2	学校の活動	宿題、読書または教室外での認識活動	認識負荷への耐性強化
3	部分的な復学	学業の段階的な導入。授業日の一部、もしくは日中の休息を増やして開始する必要があるかもしれない。	学術活動の増加
4	フルタイムの復学	段階的進行	学術活動全般への復帰と、学業の遅れを取り戻す

11.13 GRTP 過程における症状の再発 – 一段階前のステップのプロトコルを再開する前に 24 時間休息する

選手は脳振盪後できるだけ早く競技へ復帰したいものである。選手、コーチ、管理者、保護者、そして教師らは、以下に注意して行動しなければならない。

- i. 全ての症状が治まったことを確実にする
- ii. GRTP プロトコルに従ったことを確実にする
- iii. 医師の指示に厳密に従ったことを確実にする

これらを実行する上で、全ての配慮が選手の競技寿命と長期における健康のリスクを減らすことができる。

11.14 症状の再発

脳振盪の管理過程に関わる全ての人は、脳振盪受傷後に GRTP を修了後も、症状(うつ病やその他の精神衛生上の問題を含む)の再発に警戒しなければならない。もし症状が再発した場合、選手は直ちに医師を受診しなければならない。そして脳振盪の管理過程に関わる全ての者もしくは症状

の再発に気づいた者は、対象の選手ができるだけ早く医師の診察を受けることを確実にするべきである。

11.15 残存効果と後遺症

脳振盪後にみられる多くの様々な症状について以下に記す(しかし以下に限ったものではない)：

- i. 抑うつ
- ii. 認知機能障害
- iii. 不安
- iv. 頭痛
- v. 睡眠障害
- vi. 外傷後ストレス障害(PTSD)
- vii. 慢性外傷性脳症(CTE)

長期的な後遺症のリスクを減らすためには、いかなる脳振盪後にも完全に回復したことを確認することが最善の策である。

12. 有用なリンク

1. ベルリン コンセンサス声明 2017

<http://bjsm.bmj.com/content/51/11/838>

2. SCAT5 2017 (医師のみ)

<http://bjsm.bmj.com/content/bjsports/early/2017/04/26/bjsports-2017-097506SCAT5.full.pdf>

3. SCAT5 CHILD 2017 (医師のみ)

<http://bjsm.bmj.com/content/bjsports/early/2017/04/26/bjsports-2017-097492childscat5.full.pdf>

4. PCRT 2017

<http://bjsm.bmj.com/content/early/2017/04/26/bjsports-2017-097508CRT5>

これらのツールは英語圏で使用するために作成されている;適切なバージョンが使用されるべきであり、他の主要な言語への翻訳が進行中である。

多くの競技が、医療従事者だけでなく、競技者、指導者、保護者、観客のためにも、脳振盪の専門的能力と教育のためのオンラインリソースを開発している。最も良いものの一つ：

<http://concussioninsport.gov.au>

FIS 脳振盪ガイドライン - 2013 年 7 月

FIS メディカルガイド

2017 版

Staff Members Directory

	公益財団法人 全日本スキー連盟 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Olympic Square TEL:03-5483-1525 FAX:03-5483-1524 ホームページ:http://www.ski-japan.or.jp/official/saj/index.html	
SAJ 競技本部 技術・運営部 アルペン委員会 競技本部長 皆川 賢太郎 e-mail:alpine@ski-japan.or.jp 担当副本部長 中村実彦 e-mail:downhill55@gmail.com 委員長 加藤 清孝 e-mail:katoalpine@gmail.com 計時計算担当 大野正智 TEL:090-2697-2091 e-mail:ono@sage.ocn.ne.jp	S A J ア ル ペ ン 委 員 会	
〒150-0031	S A J デ ー タ バ ン ク 東京都渋谷区桜丘町10-13 野元第一ビル2階 TEL 03-3463-0770 FAX 03-3463-0771	
	FIS国際スキー連盟 <i>INTERNATIONAL SKI FEDERATION</i> Blochstrasse 2 CH-3653 Oberhofen Thunersee (Suisse) TEL:+41-33-244-61-61/ FAX:+41-33-244-61-71 ホームページ:Http://www.fis-ski.com ftp-site:ftp://ftp.fisski.ch	